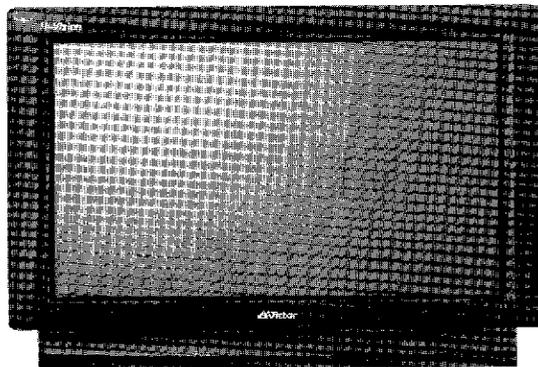


ニクターハイビジョンテレビ
型番 **HV-28WZ1**
HV-32WZ1

⚠️ご使用前に**安全上のご注意** (P.2~5) を必ずお読みください。
There are important safety precautions on pages 2-5 in this instruction booklet.
Please have someone who reads Japanese explain them to you.

ふだんは、12~15ページだけで使えます!
Pages 12-15 give you enough information about using this TV.

Network Hi-Vision



ご購入いただきありがとうございます
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、
保証書と一緒に大切に保管してください。

くわしい目次は6,7
ページにあります。

お使いになる前に

テレビを見る

設置と準備

AV機器の接続

保証とアフターサービス
故障かな? / 索引

安全上のご注意

「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



注意

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

本文中の絵表示の例



△絵表示は、注意（危険・警告を含む）が必要なことを示しています。

図の中に、注意を表す絵（左図は感電注意の例）が描いてあります。



⊘絵表示は、禁止行為を示しています。

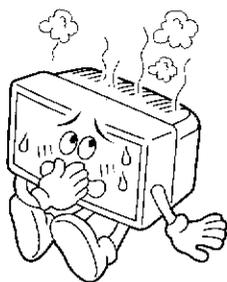
図の中や近くに、行為を表す絵（左図は分解禁止の例）が描いてあります。



●絵表示は、実行為を示しています。

図の中に、実施を表す絵（左図は電源プラグを抜きの例）が描いてあります。

警告



万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- テレビの内部に水や物が入ってしまったとき。
- テレビを落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

転倒防止の処置をしてください

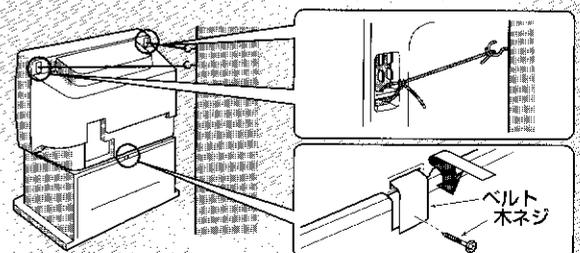
地震など非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき

転倒防止用部品を使って固定してください。

壁や柱などに固定するとき

テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。

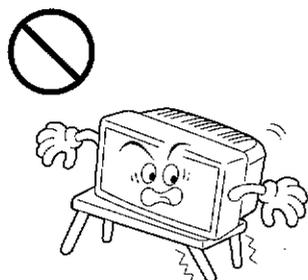


※ 説明図は実際の外観と異なることがあります。

警告

設置するときの警告

- 不安定な場所に置かない
ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。



- 指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しない
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



警告

使用するときの警告

- テレビ内部に物を入れない
金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



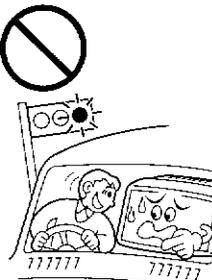
- 雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない
感電の原因となります。



- テレビに水をかけない
風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、テレビの上に置かないでください。また、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用中はご注意ください。



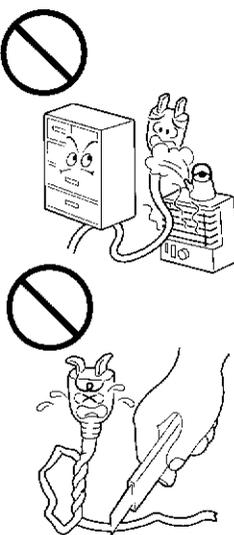
- 自動車などの運転中や歩行中はテレビを見ない
交通事故や転倒の原因となります。



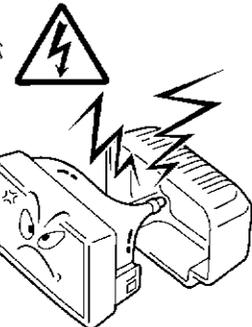
- テレビの上に物を置かない
重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



- 電源コードを傷つけない
電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- テレビの裏ぶたは外さない
テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



警告

使用するときの警告 (つづき)

- テレビを改造しない
火災・感電の原因となります。



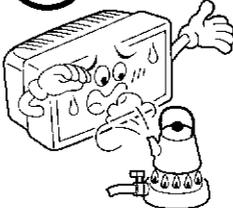
- ボタン電池の取り扱いに注意する
(ボタン電池使用機器の場合)
ボタン電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様があやまって飲みこんだ場合は、ただちに医師と相談してください。



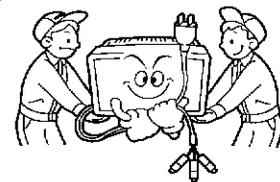
注意

設置するときの注意

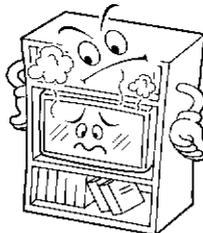
- 次のような場所に置かない
火災・感電の原因となることがあります。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
 - ・ 熱器具の近くまた、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。



- 移動するときは接続コード類を外す
コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。また、テレビは重いので必ず2人以上で持ってください。



- テレビの通風孔をふさがない
通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。
 - ・ 壁や家具などから10cm以上離す
 - ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
 - ・ じゅうたんや布団などの上に置かない
 - ・ テーブルクロスなどを掛けない
 - ・ あお向け、横倒し、逆さまにしない



- キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する
キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。
- アンテナ工事は販売店に依頼する
技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。
 - ・ 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
 - ・ BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。



お買いだまを大切に

安全上のご注意

⚠️ 注意

使用するときの注意

●テレビに乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



●カセットテープの挿入口から手や物を入れない

(ビデオ内蔵テレビの場合)
内部の機構で手が挟まれます。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



●長期間テレビを使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



●レーザー光源をのぞきこまない

(ビデオ CD 内蔵テレビの場合)
レーザー光が目にあたると視力障害を起す原因となることがあります。



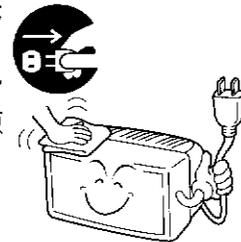
●5年に一度はテレビ内部の掃除を販売店に依頼する

テレビの内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。



●お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

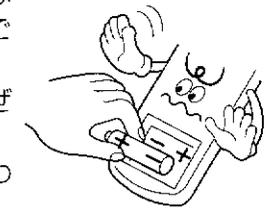


●乾電池の使い方に注意する

電池は間違った使い方をすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。



- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- ・種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・電池ケースのプラス (+) とマイナス (-) の表示どおりに入れる
- ・指定された電池以外は使わない

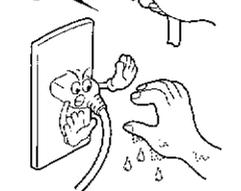


●電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。



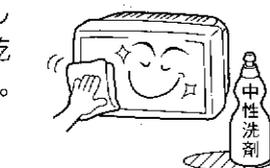
また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



お手入れのしかた

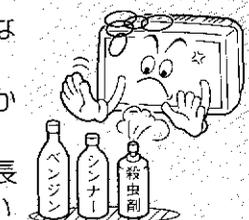
●キャビネットやブラウン管面の汚れは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。



●キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- ・シンナーやベンジンでふかない
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない



目次

お使いになる前に

テレビを見る前に	8
各部の名称	9
本体	9
リモコン	10

テレビを見る

ふだんは、ここだけで使えます!

テレビを見る/Watching TV	12
ふだんよく使う便利な機能/Frequently Used Functions	14

画面サイズについて	16
最適な映像設定をワンタッチで選ぶ	17
画面サイズや位置を調節する	18
画面サイズを選ぶ	18
画面の位置を上下に調節する	18
オートパンoramでふつうの映像を見るとき画面サイズを設定する	19
ふたつの映像(2画面)を同時に見る	20
2画面を選ぶ	21
操作画面を選ぶ	21
裏番組を確認する	21
左右の画面を入れ換える	22
左右の音声出力を切り換える	22
静止画像を映す	23
映像を選ぶ/調節する	24
画面全体の色調を選ぶ	24
画面の明るさを自動的に調節する	24
映画やテレビゲームなどに適した映像を選ぶ	24
映像を調節する	25
音声を選ぶ/調節する	26
二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶ	26
BS放送の独立音声を聞く	26
音声を調節する	27
テレビを消し忘れないために	28
タイマーを使って電源を切る	28
自動的に電源が切れるように設定する	28

設置と準備

設置と準備はお済みですか?	29
VHF、UHFアンテナをつなぐ	30
受信チャンネルを設定する	32
地域の放送局を一括して設定する	36
放送局をひとつずつ設定する	38
BSアンテナをつなぐ	40

BSアンテナの基本設定をする	42
BSアンテナに電源を供給する	42
BSアンテナの向きを調節する	43
BSチューナーの電源を自動的に切る	43
BSチャンネルを設定する	44
CATVを見る	46
CATVを見るための準備	46
CATVチャンネルを受信する	47
CATVチャンネルを直接選べるようにする	47
CATVチャンネルを設定する	48

AV機器の接続

オーディオ／ビデオ機器などをつなぐ前に	50
接続できるオーディオ／ビデオ機器	50
本体後面の接続端子の名称と働き	51
BSデコーダーとBSチューナーなしのビデオデッキをつなぐ	52
BSチューナー内蔵のビデオデッキをつなぐ	54
ビデオムービーをつなぐ	56
MUSE-LDプレーヤーをつなぐ	57
BSデコーダーとBSチューナー内蔵のビデオデッキをつなぐ	58
W-VHSデッキをつなぐ	60
BSデコーダーとW-VHSデッキをつなぐ	62
ビデオを再生／録画するための設定をする	64
モニター／BS・MUSE出力を設定する	64
MUSE→NTSC変換出力を設定する	65
ビデオ2／BSデコーダー入力を設定する	65
W-VHSデッキをつないだときのビデオ1の入力信号を設定する	66
映像を消して独立音声を楽しむ	66
3次元Y/Cの効果を確認する	67
ノートパソコンをつなぐ	68
パソコンの映像入力信号を設定する	69
パソコンボタンを設定する	69
テレビゲーム機をつなぐ	70
ゲームボタンを設定する	71
アンプ(オーディオシステム)をつなぐ	72
ハイビジョン放送の4チャンネル音声を設定する	73
テレビを設置した後で(HV-32WZ1のみ)	74
地磁気による影響を少なくする	74

故障かな？／索引／保証とアフターサービス

主な仕様	75
故障かな？と思ったらまず確かめて	76
こんなメッセージが表示されたら	78
用語解説	80
索引	81
保証とアフターサービス	82

テレビを見る前に

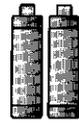
次の準備はお済みですか？ まだでしたら、参照ページをご覧ください。

1 付属品を確認する

万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。



リモコン



単4電池2本
(動作確認用)



アンテナコネクター



局名シール

2 アンテナをつなぐ

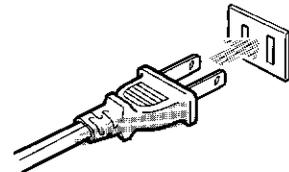
- VHF、UHFアンテナをつなぐには (➡P.30)
- BSアンテナをつなぐには (➡P.40)
- CATVケーブルをつなぐには (➡CATV各社にお問い合わせください。)

3 ビデオ機器やオーディオ機器をつなぐ

- ビデオデッキなどをつなぐには (➡P.52~P.62)
- ノートパソコンをつなぐには (➡P.68)
- テレビゲーム機をつなぐには (➡P.70)
- アンプ(オーディオシステム)をつなぐには (➡P.72)

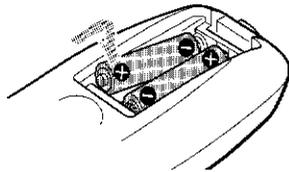
4 電源プラグを差し込む

電源プラグを壁のコンセント(交流100V)に差し込みます。



5 リモコンに電池を入れる

単4(R03)乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の⊖(マイナス)側を先に入れてください。



- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使いかたで、6か月から1年間使えます。
ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。

6 地磁気による影響を減らす(HV-32WZ1のみ)

大型テレビは地球による磁気の影響を受けやすくなっています。
初めて本機を設置したときや、引っ越しなどで本機を移動したときは、地磁気による影響をなるべく少なくしてからお使いください。よりきれいな、色むらの少ない映像をご覧いただけます。(➡P.74)

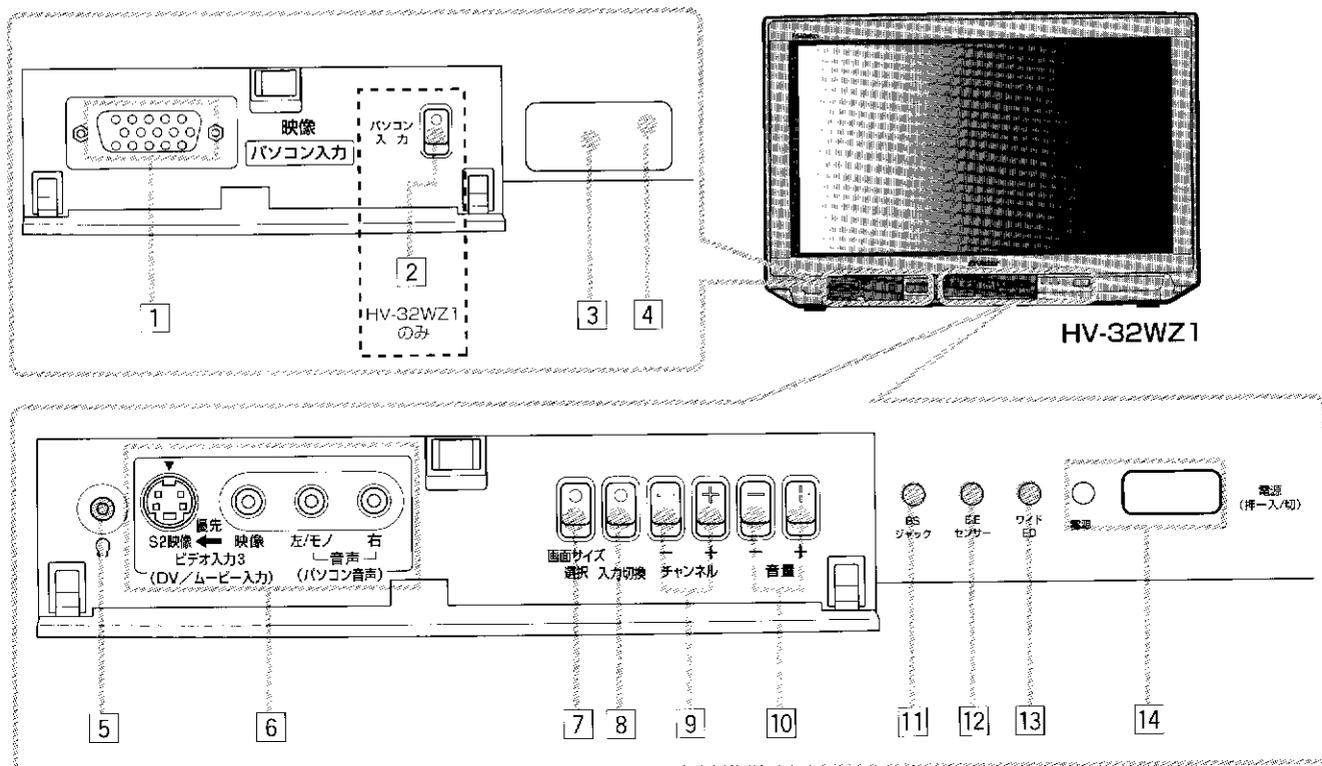
7 受信チャンネルを設定する

- 地域の放送局を一括して設定するには (➡P.36)
- 放送局をひとつずつ設定するには (➡P.38)
- BSチャンネルを設定するには (➡P.44)
- CATVを見るには (➡P.46)

各部の名称

本体

■ 前面



テレビ本体の各部の名称

テレビを見る前に各部の名称

この取扱説明書は、HV-32WZ1を使用して、HV-28WZ1とHV-32WZ1の2モデルの操作方法を説明しています。この2モデルは基本的な操作方法是同じですが、次の操作が異なります。

- HV-28WZ1のテレビ本体には、パソコン入力ボタンはありません。
- HV-28WZ1のメニューの各種設定画面には、「地磁気補正」の項目はありません。

- ① **パソコン入力映像端子**(●P.68)
本機でノートパソコンの映像を見るときに、ノートパソコンの映像出力端子とつなぎます。
- ② **パソコン入力ボタン**(●P.17,68)(HV-32WZ1のみ)
ノートパソコンの映像を見るときに使います。
- ③ **リモコン受光部**
リモコンで操作するときは、リモコンの先端をここに向けます。
- ④ **E.E.センサー**(●P.24)
E.E.センサーが「入」のときに、周囲の明るさを感知する部分です。
- ⑤ **ヘッドホン端子**(●P.12)
ヘッドホンをつなぎます。
ヘッドホンをつなぐと、1画面のときはスピーカーからの音が出なくなります。2画面のときは、スピーカーからの音は変わりません。

- ⑥ **ビデオ入力3 (DV/ムービー入力、パソコン音声) 端子**(●P.56,68,70)
ビデオムービーやテレビゲーム機の映像と音声、パソコンの音声などをつなぎます。(S映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S映像端子の入力信号が優先されます。)
- ⑦ **画面サイズ選択ボタン**(●P.18)
画面サイズを選ぶときに使います。
- ⑧ **入力切替ボタン**(●P.13)
ビデオやテレビを見る場合など、入力を切り換えるときに使います。
- ⑨ **チャンネル+/-ボタン**(●P.13)
チャンネルを変えるときに使います。
- ⑩ **音量+/-ボタン**(●P.13)
音量を調節するときに使います。
- ⑪ **BSジャックランプ**
BSジャック*中に赤く点灯します。
- ⑫ **E.E.センサーランプ**(●P.24)
E.E.センサーが「入」のときに緑色に点灯します。
- ⑬ **ワイドEDランプ**(●P.18)
ワイドクリアビジョン放送受信中に緑色に点灯します。
- ⑭ **電源ボタンとランプ**(●P.12)
電源を入/切します。本体の電源が入っているときには電源ランプが赤く点灯します。

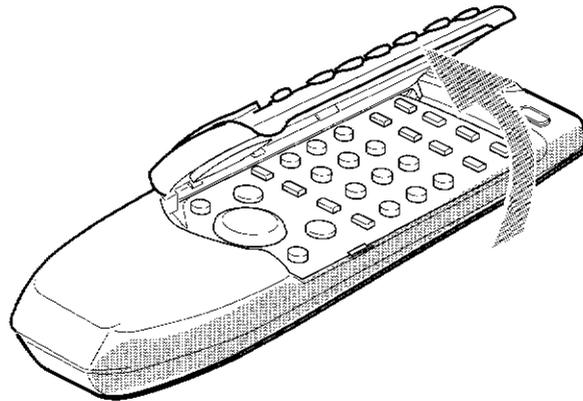
(*「用語解説」●P.80)

本体後面にある端子類の説明は、51ページをご覧ください。

各部の名称(つづき)

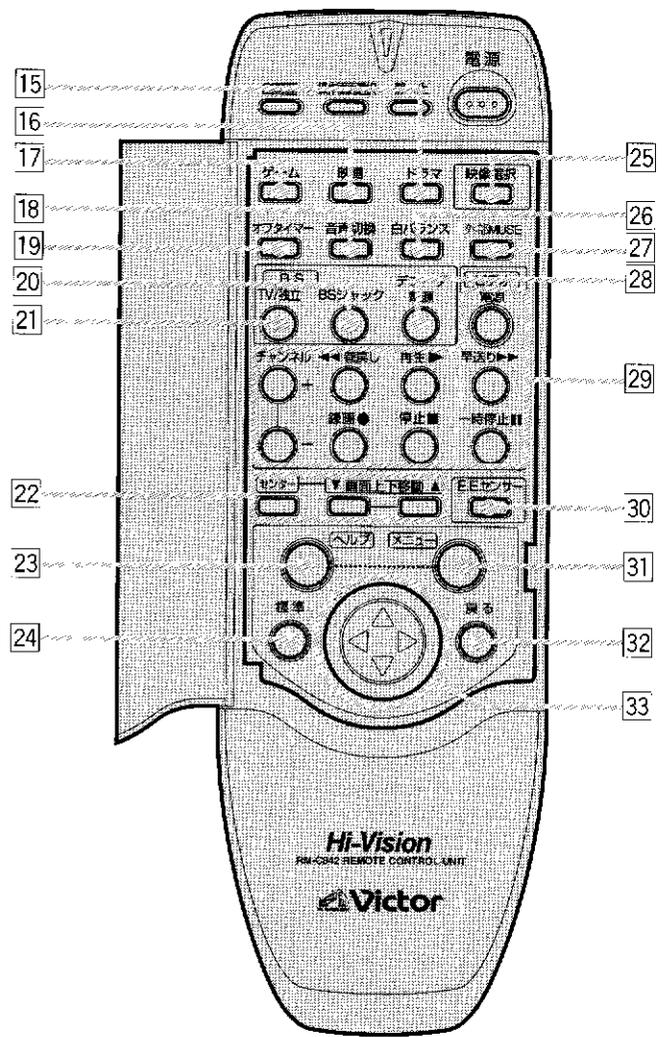
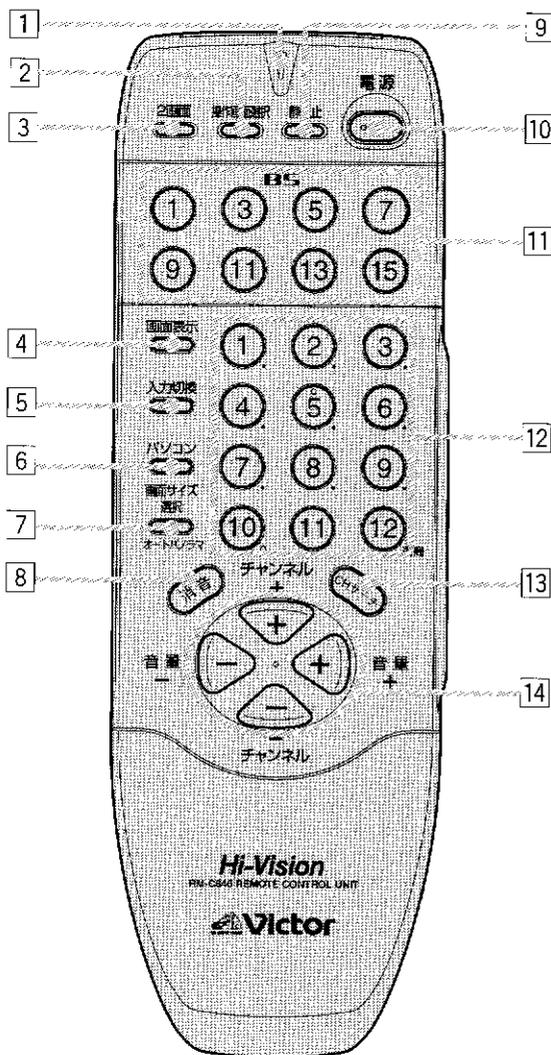
リモコン

■ふたの開けかた



■ふたの閉まっているとき

■ふたの開いているとき



■ふたの閉まっているとき

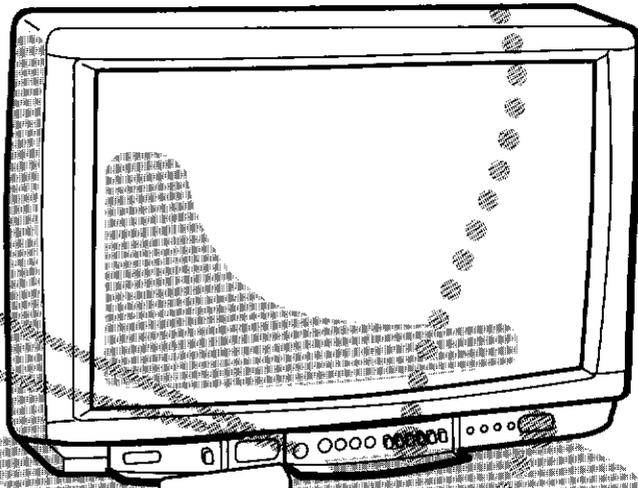
- 1 操作ランプ
リモコンのボタンを押すと点滅します。ランプが暗くなり、操作しにくくなったら電池を交換してください。
- 2 操作画面選択ボタン(●P.15、21)
2画面のうちのどちらの画面を操作するかを選ぶときに使います。
- 3 2画面ボタン(●P.15、21)
2画面で見るときに使います。
- 4 画面表示ボタン(●P.14)
チャンネル番号などを画面に表示するときに使います。
- 5 入力切替ボタン(●P.13)
ビデオを見るときに使います。再生をするビデオの番号を選びます。
- 6 パソコンボタン(●P.17、69)
ノートパソコンの映像を見るときに使います。
- 7 画面サイズ選択(オートパノラマ)ボタン(●P.18)
画面サイズを選ぶときに使います。
「オートパノラマ」を選ぶと、画面サイズを番組に合わせて自動的に切り換えます。
- 8 消音ボタン(●P.14)
急いで音を消すときに使います。
- 9 静止ボタン(●P.15、23)
映像を静止して見るときに使います。
- 10 電源ボタン(●P.13)
電源を入/切するときに使います。
- 11 BSチャンネルボタン(●P.13)
BS放送のチャンネルを選ぶときに使います。
- 12 チャンネルボタン(●P.13)
VHF、UHF、CATV放送のチャンネルを選ぶときに使います。
- 13 CH(チャンネル)サーチボタン(●P.14、21)
番組を探すときに使います。放送中の番組を数秒間ずつ見ることができます。
- 14 チャンネル+/-ボタン(●P.13)
チャンネルを変えるときに使います。
音量+/-ボタン(●P.12)
音量を調節するときに使います。

■ふたの開いているとき

- 15 ドラマボタン(●P.17)
ふつうのテレビ番組を見るときに使います。
- 16 映画ボタン(●P.17)
映画番組や映画ソフトを見るときに使います。
- 17 ゲームボタン(●P.17、70)
ゲームを楽しむときに使います。
- 18 音声切替ボタン(●P.26)
二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶときに使います。
- 19 オフタイマーボタン(●P.28)
電源を一定時間後に自動的に切りたいときに使います。
- 20 BSジャックボタン(●P.53、55、59)
BS放送を録画・録音するときに使います。
- 21 TV/独立ボタン(●P.26)
BS放送の独立音声を聞きたいときに使います。
- 22 画面上下移動ボタンとセンターボタン(●P.18)
映画の字幕などが隠れてしまうときに使います。
センターボタンを押すと、元の位置に戻ります。
- 23 ヘルプボタン
メニューの機能説明が見たいときに使います。
- 24 標準ボタン(●P.25)
映像の設定を「標準」に戻したいときに使います。
- 25 映像選択ボタン(●P.24)
映画ソフトやテレビゲームに適した映像を選ぶときに使います。
- 26 白バランスボタン(●P.24)
画面全体の色調を選ぶときに使います。
- 27 外部MUSEボタン(●P.13、57)
MUSE-LDプレーヤーなどを見るときに使います。
- 28 デコーダー電源ボタン(●P.53、59、63)
BSデコーダーの電源を入/切するときに使います。
- 29 ビデオ操作ボタン
ビクター製のビデオ機器を操作できます。
- 30 E.E.センサーボタン(●P.24)
画面の明るさを自動的に調節するときに使います。
- 31 メニューボタン
メニュー画面を表示させるときに使います。また、メニューを終了するときにも使います。
- 32 戻るボタン
前のメニュー画面に戻りたいときに使います。
- 33 カーソルボタン
メニューの項目を選ぶときや設定を変えるときに使います。

テレビを見る/Watching TV

この取扱説明書では、リモコンを使っての操作を説明しています。
テレビ本体にある同じ名前のボタンでもリモコンと同じように操作できます。

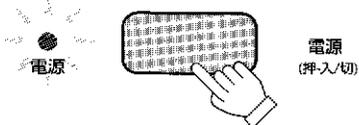


この取扱説明書は、HV-32WZ1を使用して、HV-28WZ1とHV-32WZ1の2モデルの操作方法を説明しています。

この2モデルは基本的な操作方法是同じですが、次の操作が異なります。

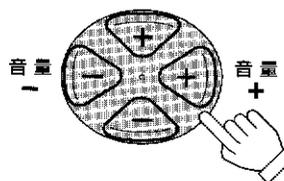
- HV-28WZ1のテレビ本体には、パソコン入力ボタンはありません。
- HV-28WZ1のメニューの「各種設定」画面には、「比磁気補正」の項目はありません。

1 電源を入れる

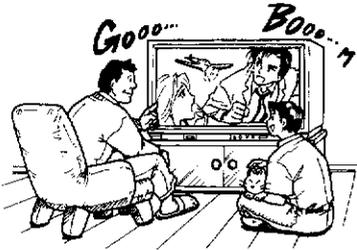


電源ランプが赤く点灯します。

2 音量を調節する



To use the Remote, aim it to the remote sensor on the TV.
You can also use the buttons on the TV.

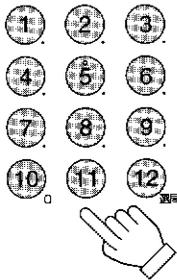


- 1 Press the 電源 button on the front panel to turn on the TV.
The 電源 lamp lights red.

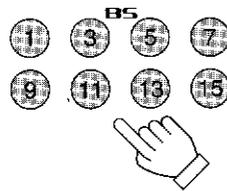
- 2 Press the 音量 +/- button to adjust the volume level.
- 3 Press one of the Channel buttons to select a preset channel to watch a TV/BS channel, press the 入力切換 button to watch a video, or press the 外部 MUSE button to watch a MUSE source.
- 4 Press the 電源 button on the Remote to turn off the TV.
You can use the 電源 button on the Remote next time when you turn on the TV.

3 チャンネル(またはビデオ、MUSE機器などの外部入力)を選ぶ

VHF, UHF, CATV
放送を見るとき



BS放送を見るとき

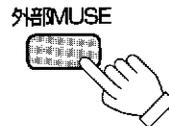


ビデオを見るとき



押すたびに、入力が次のように切り換わります。
「テレビ(VHF/UHF/CATV)」→
「BS」→「ビデオ1」→「ビデオ2」
→「ビデオ3」→「テレビ」→…

MUSE-LDプレーヤーなどの外部MUSE入力を見るとき



(ふたを開けた内側にあります。)



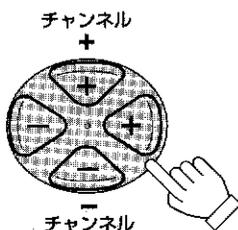
- 「オートリターン設定」(P.65)で「デコーダー入力(オート)」が「デコーダー入力(強制)」が選ばれているときは、「ビデオ2」は選べません。
- BSジャック*中に外部MUSEボタンを押しても、映像は切り換えられません。

4 リモコンで電源を切る

次にテレビの電源を入れるときは、リモコンの電源ボタンで入れます。

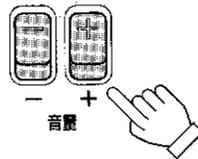


順番にチャンネルを選ぶには

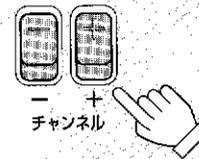


テレビ本体のボタンを使って操作する

● 音量を調節するには



● チャンネルを変えるには



● ビデオやMUSE機器などの外部入力を選ぶには



押すたびに、入力が次のように切り換わります。

HV-28WZ1の場合:

「テレビ(VHF/UHF/CATV)」→「BS」→「ビデオ1」→「ビデオ2」→「ビデオ3」→「MUSE」→「パソコン」→「テレビ」→…

HV-32WZ1の場合:

「テレビ(VHF/UHF/CATV)」→「BS」→「ビデオ1」→「ビデオ2」→「ビデオ3」→「MUSE」→「テレビ」→…

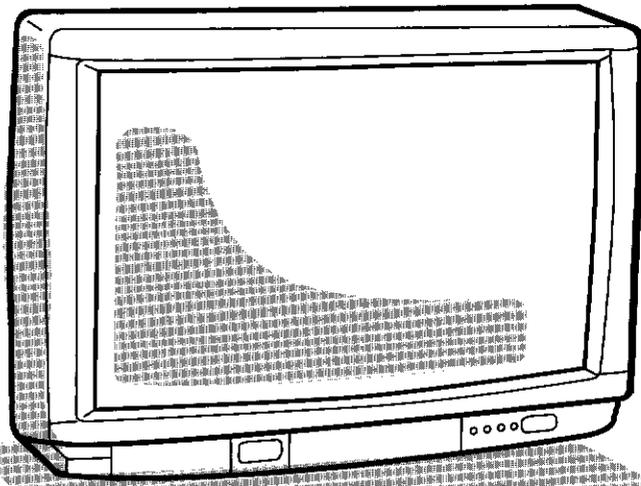


- 「オートリターン設定」(P.65)で「デコーダー入力(オート)」が「デコーダー入力(強制)」が選ばれているときは、「ビデオ2」は選べません。
- BSジャック*中は、「MUSE」は選べません。

(「用語解説」P.80ページ)

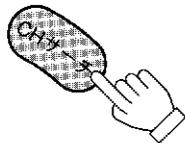
お願い

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選ぶと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面モードを選んでください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モードの切り換え機能(オートパンorama)などを利用して、画面の圧縮、引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。



番組を探す

テレビを見ているときに放送中の番組(VHF/UHF/CATV/BS)を数秒間ずつ見ることができます。



探している番組が見つかったら、もう一度押します。
(2画面でお楽しみのはきは、21ページをご覧ください。)

いろいろな表示を出す

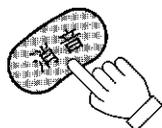
チャンネル番号やビデオなどの外部入力表示などを画面に出したままにするときに使います。



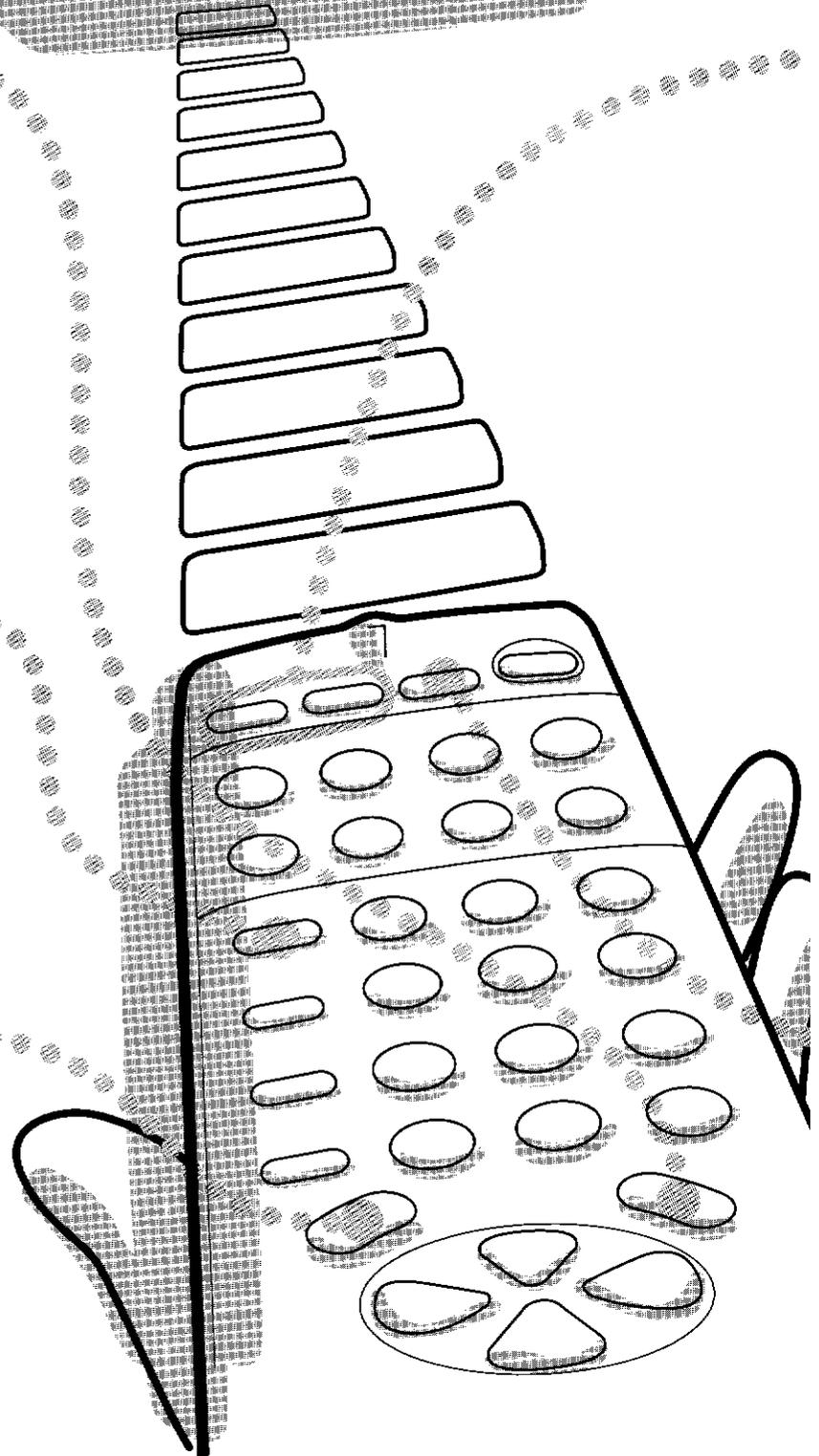
もう一度押すと、表示が消えます。

急いで音を消す

電話がかかってきたときなど、一時的に音を消します。

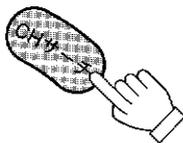


もう一度押すと、元の音量に戻ります。



To look for a program you want

Press the CHサーチ button.
You can search all programs currently broadcast for a while.
When you find a program you are looking for, press the button again.



To mute the sound

Press the 消音 button.
To restore the sound, press the button again.



To display channel number on the TV screen

Press the 画面表示 button.
Each time you press the button, the display mode turns on and off.



To watch two programs on the TV screen

Press the 2画面 button. Each time you press the button, the ratio of the screen sizes changes.



To watch a still picture

Press the 静止 button.
To erase the still picture, press the button again.

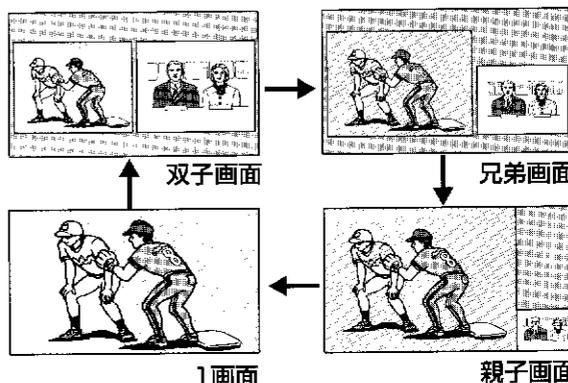


ふたつの映像を同時に楽しむ (2画面)

ふたつの番組を同時に見るときは



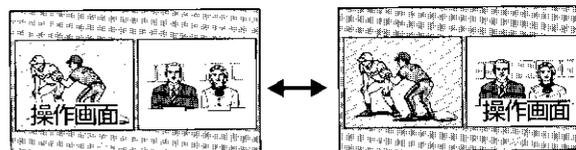
押すたびに、ふたつの画面の大きさの比率が変わります。
繰り返し押すと、1画面に戻ります。



2画面のときの音声は?

- すでにヘッドホンが繋がれているときに、2画面ボタンを押すと、左画面の音声はヘッドホンから聞こえてきます。(右画面の音声はスピーカーから出力されますが、音量を調節しないと聞けません。)
- 消音ボタンを押すと、スピーカーからの音は消えますが、ヘッドホンからの音は消えません。

操作する画面を選ぶときは



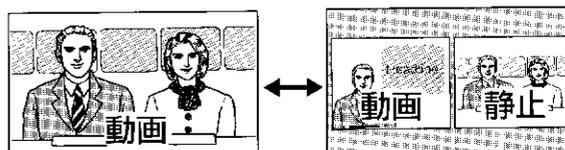
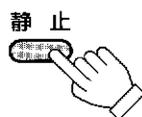
一度押すと、現在操作できる画面の方に「操作画面」と表示されます。
その後押すたびに、操作画面が切り換わります。

操作画面で、次のような操作ができます。

- チャンネルの切り換え
- 音量の調節
- ビデオ入力の切り換え

静止画像を映す

今見ている映像を静止して映します。
応募先や料理番組のレシピなどをメモしたいときに便利です。



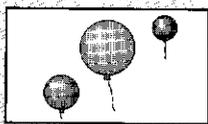
もう一度押すと、元の画面に戻ります。
(2画面中に静止したときは、2回押します。詳しくは、23ページをご覧ください。)

よく使う機能

ふだんよく使う便利な機能 / Frequently Used Functions

画面サイズについて

本機では、ハイビジョン放送(画面の横と縦の比率が16:9)の映像をそのままの迫力でご覧になれます。



横と縦の比が16:9の映像
(ハイビジョン放送)

ハイビジョン放送をご覧のときは、画面サイズは自動的に「フル」になります。
チャンネルや、入力を切り換えると、元の画面サイズに戻ります。



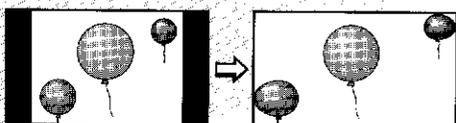
ハイビジョン放送や2画面でご覧になっているときは
画面サイズは変更できません。

従来の画面の比率が4:3の映像もいろいろな画面サイズでご覧いただけます。

ご自分の好みやご覧の番組に適した画面サイズで映像をお楽しみください。

画面サイズを変更するには、17ページから19ページをご覧ください。

「パノラマ」サイズ



従来(4:3)の映像

「パノラマ」の映像

ふつうのテレビサイズの映像を、不自然に見えないように拡大した映像
です。

「字幕パノラマ」サイズ

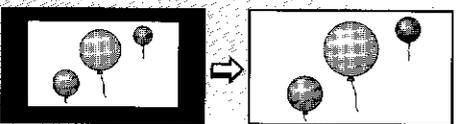


従来(4:3)の映像

「字幕パノラマ」の映像

下側に字幕の入った映画番組の字幕部分を圧縮して、字幕が切れないよう
にします。

「シネマ」サイズ

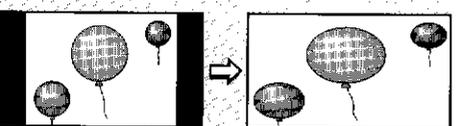


従来(4:3)の映像

「シネマ」の映像

劇場サイズの映画番組や映画ソフトをそのまま拡大した映像です。

「フル」サイズ

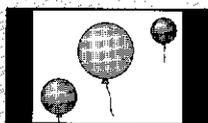


従来(4:3)の映像

「フル」の映像

ふつうのテレビサイズの映像をそのまま横に拡大し、画面いっぱいに映
します。

「レギュラー」サイズ



従来(4:3)の映像

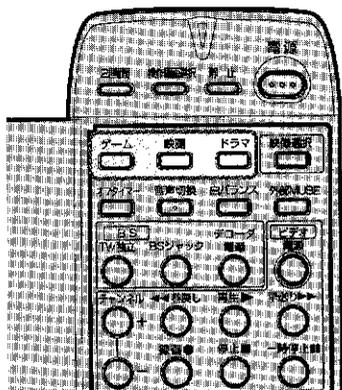
ふつうのテレビサイズ(4:3)の映像です。

お願い

ワイド映像でない従来(通常)の横と縦の比率が4:3の映像を、ワイドテレビの
画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形
して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、画面サイズを「レ
ギュラー」にしてご覧ください。(●P.18)

最適な映像設定をワンタッチで選ぶ

画面サイズ選択(●P.18)や映像選択(●P.24)などを自動的に設定します。



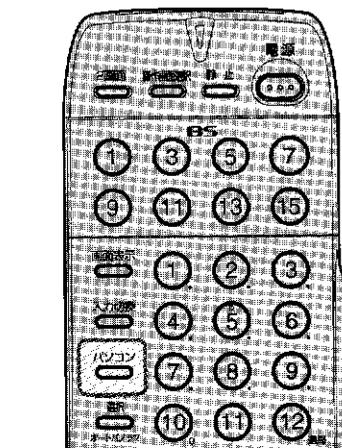
ふつうのテレビ番組を見るときは

テレビ番組に最適な画面サイズ、くっきりとした映像、目にやさしい明るさになります。

押すたびに、「入」「切」が切り換わります。



これらの設定は変更することができます。



映画番組・映画ソフトを見るときは

映画番組や映画ソフトに最適な画面サイズ、しっとりとした映像、目にやさしい明るさになります。

押すたびに、「入」「切」が切り換わります。



これらの設定は変更することができます。



2画面のときは…

画面サイズの設定値は「2画面」と表示され、画面サイズは変更されません。

「ドラマ」や「映画」を選んだときは

テレビのオートパンorama機能が、自動的に最適な画面サイズに切り換えます。そのため、映像の大きさが変わり、不自然に見えるところがありますが、故障ではありません。

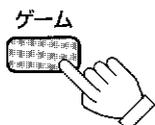
「パソコン」を選んだときは
お使いのパソコンによっては、次のような症状が出る場合がありますが、故障ではありません。

- パソコンボタンを押しても画面全体が表示されない。
- 画面位置が左右にかたよる。
- 色が正しく表示されない。

ゲームを楽しむときは

迫力満点な画面サイズ、臨場感のある音声、目が疲れにくい映像になります。自動的にゲームの映像に切り換わります。

押すたびに、「入」「切」が切り換わります。



これらの設定は変更することができます。

パソコンの画面を見るときは

自動的にパソコンの映像に切り換わります。



これらの設定は変更することができます。



本体で操作するときは(HV-32WZ1のみ)

パソコン入力ボタンを押します。

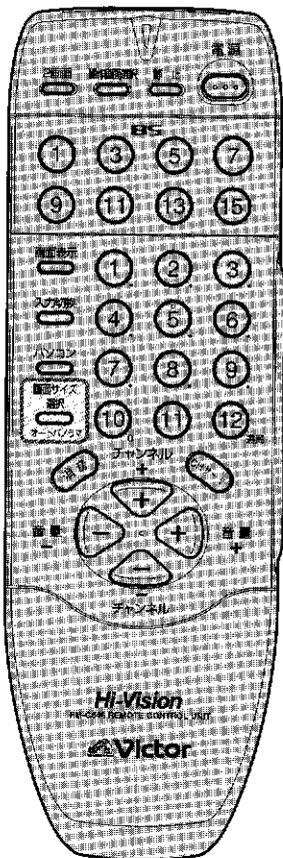
設定を解除するには

入力(テレビ、ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3など)を切り換えるか、チャンネルを変えると解除されます。

テレビを見る

画面サイズについて / 最適な映像設定をワンタッチで選ぶ

画面サイズや位置を調節する

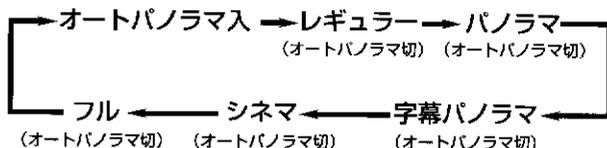


画面サイズを選ぶ

画面サイズ選択/オートパノラマ

ご覧になっている映画や番組に合わせて、お好みの画面サイズを選びます。

押すたびに、画面サイズが以下の順番で変わります。



映像の横と縦の比率は16:9のひととおりだけではありません
映像サイズによっては上下に黒い帯が残ることがあります。

パソコンボタンを押したときは
「フル」と「レギュラー」しか選ばせません。

「オートパノラマ 入」のときは

「パノラマ」(または「レギュラー」*)、「シネマ」、「字幕パノラマ」の中から最適な画面サイズが自動的に設定されます。

* 「パノラマ」サイズになるが「レギュラー」サイズになるかは、設定によります。詳しくは、「オートパノラマでふつうの映像を見るとき画面サイズを設定する」(●P.19)をご覧ください。

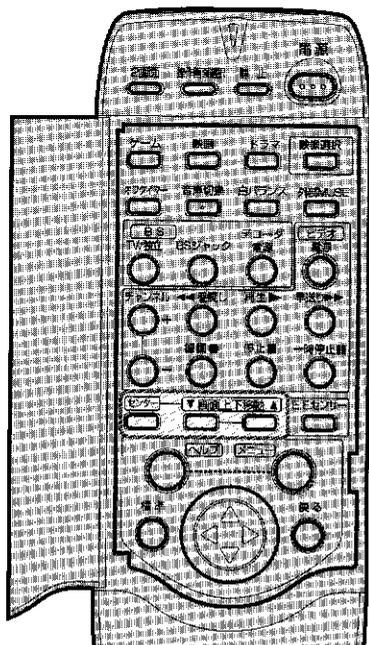


- 黒帯のある映画や暗い映像では、判別のために数秒間かかることがあります。
- 暗いシーンなど、映像によっては動作しないことや、途中で画面サイズが切り換わることがあります。このときは、画面サイズ選択ボタンでお好みの画面サイズを選んでください。画面サイズが固定されます。



ワイドクリアビジョン放送*を受信すると

画面に「ワイドED」の表示が出て、画面サイズは自動的に「シネマ」に切り換わります。受信中は、本体のワイドEDランプが緑色に点灯します。ただし、受信状態が悪いときは表示されないことがあります。画面サイズを切り換えるとワイドEDランプは消えます。(*「用語解説」●P.80)



画面の位置を上下に調節する

画面上下移動

映画の字幕などが隠れてしまうときに、画面の位置を調節します。



▲：画面が上に移動する。

▼：画面が下に移動する。

画面の位置を標準に戻すには



- オートパノラマ中も調節できます。そのときは、オートパノラマが解除されます。
- 画面サイズが「レギュラー」のときや、ハイビジョン放送を見ているときは調節できません。

お願い

画面上下移動の調節をしても、まだ字幕などが見にくいときは、画面サイズを「フル」か「レギュラー」にしてお楽しみください。

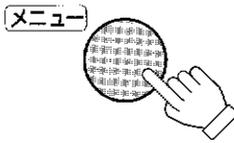
オートパンoramaでふつうの映像を見るとき画面サイズを設定する

レギュラー(4:3)映像サイズ設定

オートパンoramaが「入」のときに、通常の横と縦の比率が4:3の映像を「パンorama」にするか「レギュラー」にするかを設定します。

ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、ここで示した項目の説明が表示されます。

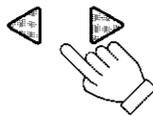
1 メニュー画面を表示させる



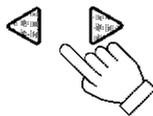
2 を「各種設定」画面の「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」に合わせる



3 「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」画面を表示させる

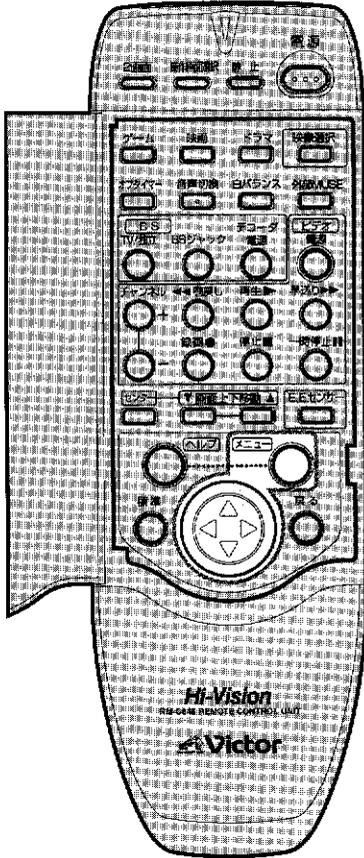
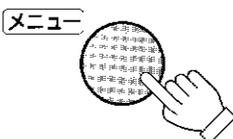


4 設定を変更する



「レギュラー(4:3)のまま」:
オートパンoramaのときに、4:3の映像になる
「パンorama」:
オートパンoramaのときに、画面いっぱい映像になる

5 設定を終了する



設定を途中で中止するときには手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

テレビを見る

画面サイズや位置を調節する

ふたつの映像(2画面)を同時に見る

2つの画面に、異なるチャンネルの番組や、ビデオ、パソコンなどの映像を映して、同時にお楽しみいただけます。一方の画面の音声はスピーカーから、もう一方はヘッドホンから聞こえてきます。2画面には次の3つの種類があります。

双子画面



10
スピーカーから
左画面の音声

10

BS7



BS7
ヘッドホンから
右画面の音声

左右の画面がほぼ同じ大きさになります。



1画面から2画面(双子画面)に切り換えたときにヘッドホンを使っていた場合はヘッドホンから聞こえてくる音声は、左画面の音声です。

兄弟画面



10
スピーカーから
左画面の音声

10

BS7



BS7
ヘッドホンから
右画面の音声

左画面が右画面より大きくなります。

親子画面



10
スピーカーから
左画面の音声

10

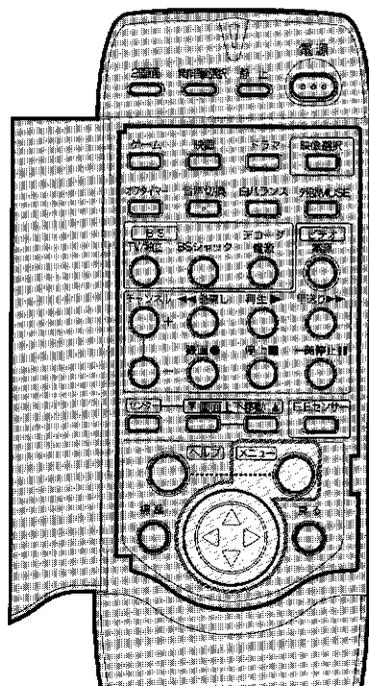
BS7



BS7
ヘッドホンから
右画面の音声

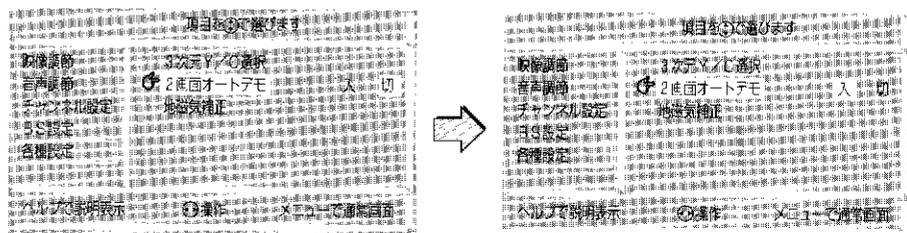
左画面をより大きく、右画面をより小さくします。

-  ● 右画面の音声はモノラルになります。
- ハイビジョン放送やW-VHSのハイビジョン映像、MUSE-LDプレーヤーの映像などは横長のワイド画面になります。(左画面のみ)

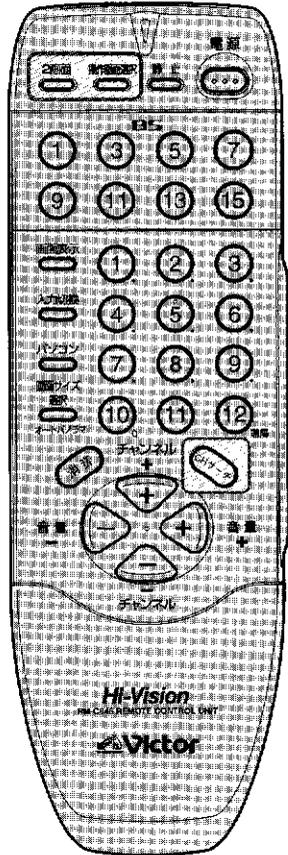


2画面の機能や操作をよりよく知りたいときは

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「2画面オートデモ」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「入」を選ぶ
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する
オートデモが始まります。



オートデモを終了するときは、上記の手順を繰り返し、手順3で「切」を選びます。



2画面を選ぶ

2画面

ふたつの映像を同時に楽しめます。



押すたびに、2画面が次のように切り換わります。

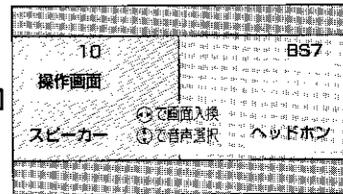


操作画面を選ぶ

操作画面選択

2画面のどちらの画面を操作するかを選びます。

2画面ボタンを押したときは、左画面が操作画面になっています。



一度押すと、現在操作できる画面の方に「操作画面」と表示されます。

その後押すたびに、操作画面が切り換わります。



2画面のときは…

- 消音ボタンを押すと、スピーカーからの音は消えますが、ヘッドホンからの音は消えません。
- メニュー画面の「各種設定」画面の「モニター出力設定」がモニター出力に設定してあるときは、モニター/BS・MUSE端子からは左画面の映像・音声が出力されます。(●P.51)
- オーディオ出力(固定)端子からは、「スピーカー」と表示された画面の音声が出力されます。(●P.51)



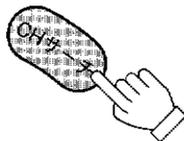
2画面のときは次の操作はできません。

- 左右の画面に同じチャンネルや同じビデオなどからの映像を映す。
- 左右の画面で同時にBS放送を見る。
- W-VHSのハイビジョン映像やパソコンの映像を右画面に映す。
- 操作画面が右画面のときに、音声切替ボタンを使ったり、メニューの音声調節をする。また、MUSE-LDプレーヤーなどの外部MUSE機器の映像を右画面に映したときは、映像はMUSE-NTSCコンバーターを通しての再生になりますので、NTSCの画質になります。

裏番組を確認する

CH(チャンネル)サーチ

2画面の操作画面側でテレビ放送(VHF/UHF/CATV/BS)を見ているときに、もう一方の画面で、裏番組をひとつおり数秒間ずつ見ることができます。



途中でチャンネルサーチを止めるには

もう一度、CHサーチボタンを押します。



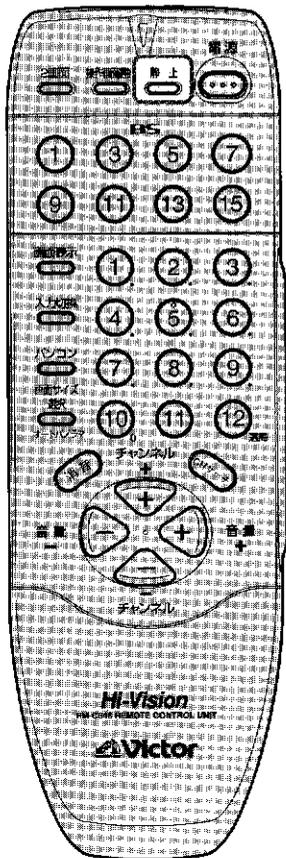
- BS放送を見ているときは、BS放送はチャンネルサーチされません。
- ビデオやパソコンなどの外部接続機器からの映像を見ているときは、チャンネルサーチはできません。

テレビを見る

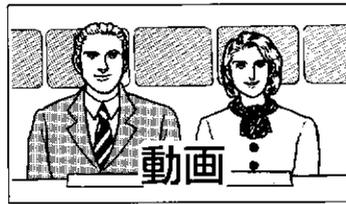
ふたつの映像(2画面)を同時に見る

静止画像を映す

今見ている映像を静止して、2画面表示で見ることができます。
 応募先の住所などをメモするときに、あわてる心配がありませんので便利です。

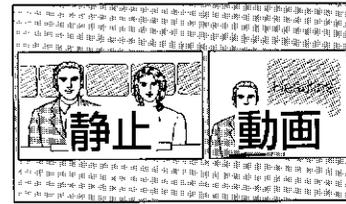
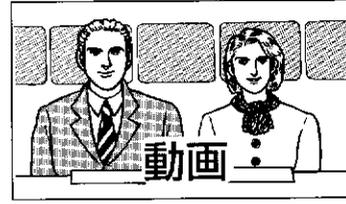


通常テレビ番組の1画面のとき:



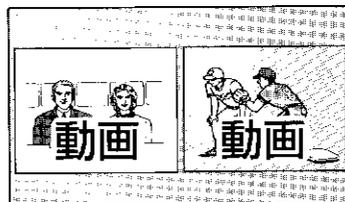
右画面に静止画が映ります。
 元の画面に戻すには、もう一度、静止ボタンを押します。

ハイビジョン放送の1画面のとき:

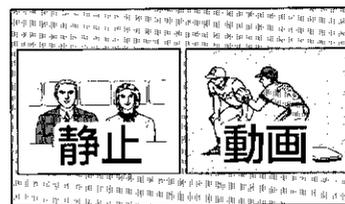


左画面に静止画が映ります。
 元の画面に戻すには、もう一度、静止ボタンを押します。

2画面のとき:



一度押すと、左画面の映像が静止します。



もう一度押すと、静止が解除されます。



もう一度押すと、右画面の映像が静止します。



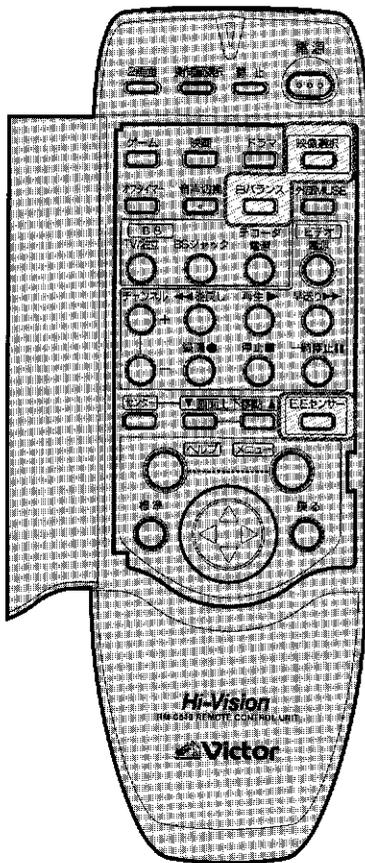
テレビを見る

静止画像を映す
 ふたつの映像(2画面)を同時に見る



パソコンの映像やW-VHSのハイビジョン映像を映しているときは
 映像は静止できません。

映像を選ぶ／調節する

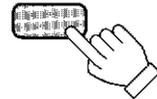


画面全体の色調を選ぶ

白バランス

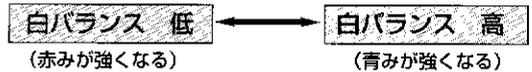
画面の青みや赤み(色温度)を2段階で設定できます。

白バランス



一度押すと、現在の設定を表示します。

その後押すたびに、白バランスの「高」「低」が切り換わります。

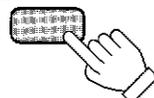


画面の明るさを自動的に調節する

E.E.センサー

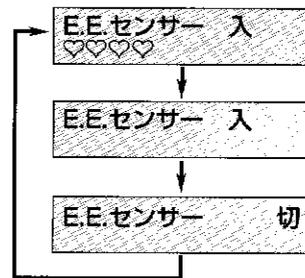
E.E.センサー*を「入」にしておくと、明るい部屋ではハッキリ、暗い部屋ではしっとりと、部屋の明るさが変わるたびに画面の明るさが変化します。目にやさしく、節電にもなります。

E.E.センサー



一度押すと、現在の設定を表示します。

その後押すたびに、次のように変わります。



画面の明るさが変わると、明るさのレベルが表示されます。

通常はこの設定にしてください。

E.E.センサーを「入」にすると本体前面のE.E.センサーランプが緑色に点灯します。

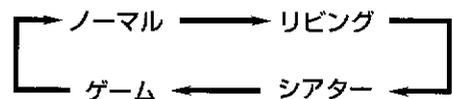
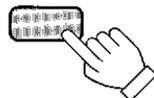
(*「用語解説」P.80)

映画やテレビゲームなどに適した映像を選ぶ

映像選択

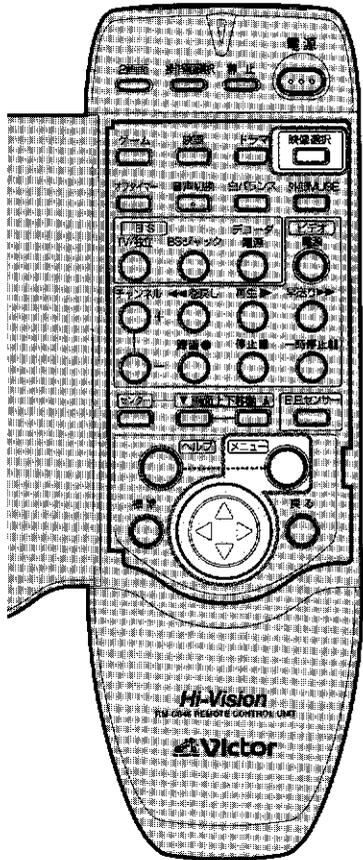
ご覧になっている番組やお部屋に、最も適した映像を選びます。

映像選択



映像名	こんなときに使います
ノーマル	直射日光が差し込むような明るい部屋でテレビを見るとき
リビング	ふつうの部屋でテレビを見るとき
シアター	映画番組や映画ソフトを見るとき
ゲーム	テレビゲームを楽しむとき

各映像の調節項目(ピクチャー・明るさ・色の濃さ・色あい・画質)を変更するには、「映像を調節する」(P.25)をご覧ください。



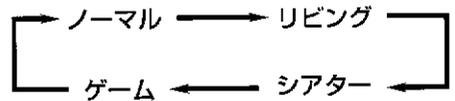
映像を調節する

映像調節

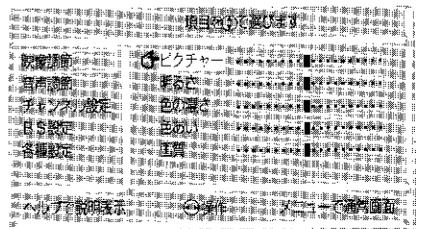
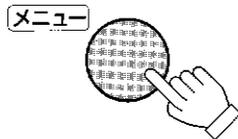
映像選択ボタンで選んだ映像(ノーマル・リビング・シアター・ゲーム)を調節します。

ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、**◎**で示した項目の説明が表示されます。

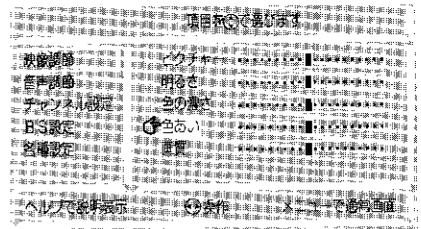
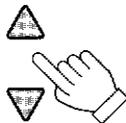
1 調節する映像を選ぶ



2 メニュー画面を表示させる



3 上下左右の矢印を「映像調節」画面の調節したい項目に合わせる

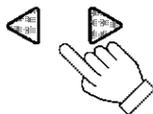


映像の調節を標準に戻すにはメニューの「映像調節」画面を表示中に、標準ボタンを押します。映像の設定値がすべてお買い上げ時の設定に戻ります。

2画面のときは…

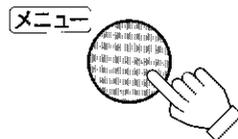
左右の映像を別々に調節できます。調節したい画面を操作画面で選んでから、映像を調節します。

4 設定値を変更する



他の項目も調節するときは、△または▽ボタンを押してから手順3と4を繰り返します。

5 調節を終了する

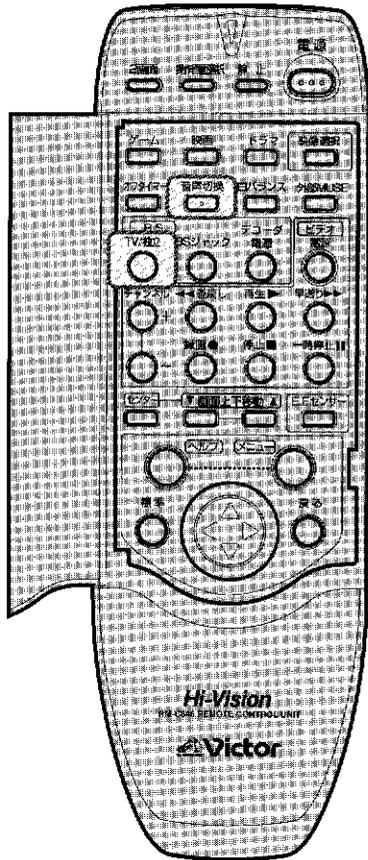


テレビを見る

映像を選ぶ／調節する

映像の調節			
項目	◀ ボタンを押すと	▶ ボタンを押すと	調節の目安
ピクチャー	淡くなる	濃くなる	部屋の明るさに合わせて、見やすい映像の明るさや濃さに
明るさ	暗くなる	明るくなる	見やすい明るさに
色の濃さ	淡くなる	濃くなる	見やすい色の濃さに
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	自然な肌色になるように
画質	柔らかい感じになる	くっきりする	お好みの鮮明さに

音声を選ぶ／調節する



二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶ

音声切換

二重音声放送やステレオ放送のときに聞きたい音声を選びます。



押すたびに、次のように変わります。

二重音声放送のとき		ステレオ放送のとき	
画面の表示		聞こえる音声	
ふつうのテレビ放送時: 主音声 ↓ 副音声 ↓ 主+副音声	BS放送時: 主 ↓ 副 ↓ 主+副	主音声 副音声 主/副音声	ふつうのテレビ放送時: ステレオ ↓ モノラル BS放送時は、ステレオ/モノラルの切り換えはできません。



ステレオ放送受信中に雑音が入るときは

音声切換ボタンを押して、音声を「モノラル」に切り換えてください。

BS放送では、ステレオ/モノラルの切り換えはできません。

WOWOWなどのBS有料放送をご覧のときは

BSデコーダーで音声を切り換えてください。

BS放送の独立音声を聞く

TV/独立

Aモード音声で放送されているBSの番組のテレビ音声と独立音声を切り換えます。

TV/独立



一度押すと、現在の設定が表示されます。

その後押すたびに、テレビ音声と独立音声が切り換わります。



St.GIGAなどのBS有料放送の独立音声を聞くには

BSデコーダーで音声を切り換えてください。

独立音声を聞くときにBS放送の映像を消すには

メニューの「BS設定」画面で「映像カット」の設定を「入」にしてください。(P.86)

BS放送やハイビジョン放送の音声について

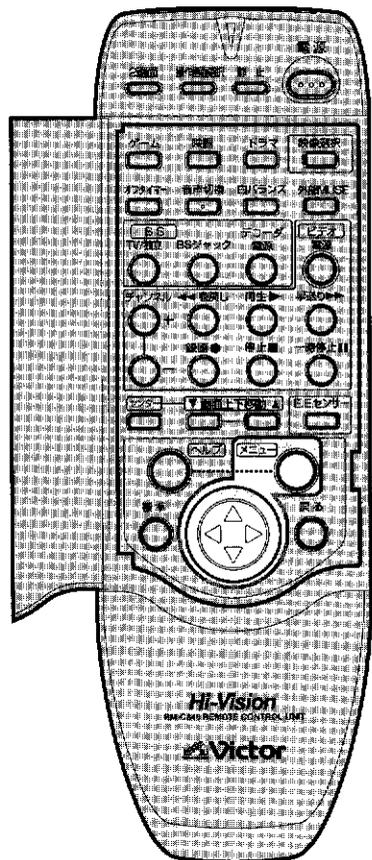
BSやハイビジョン放送の音声には、Aモード(FM放送以上の音質)とBモード(CDと同等の音質)があり、番組ごとに適した音声で放送されています。

Aモード放送のときは、番組(映像)の内容に合った音声以外に、番組と全く関係のない独立音声も放送されています。

BS5チャンネルはともにAモードで放送されており、WOWOWの音声はテレビ音声、St.GIGAは独立音声で放送されています。

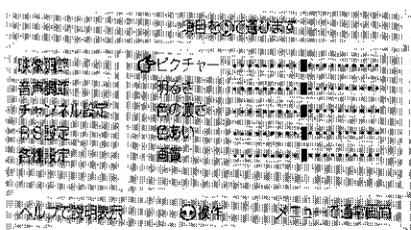
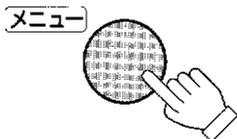
音声を調節する

音声調節

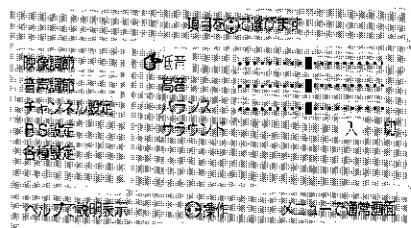
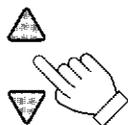


メモ ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、各で示した項目の説明が表示されます。

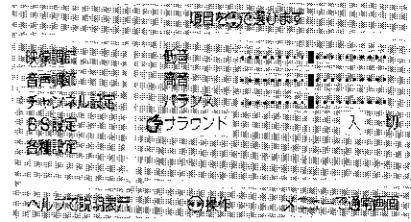
1 メニュー画面を表示させる



2 左向き/右向きを「音声調節」画面の調節したい項目に合わせる



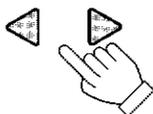
音に広がりを持たせたいときは
左向き/右向きを「サラウンド」に合わせる



ステレオ放送でないときは
サラウンドが「入」になっていても、
サラウンドの効果はありません。

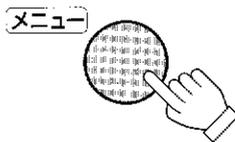
2画面のときは…
操作画面の音声をヘッドホンで聞
いているときは、メニューの「音声
調節」はできません。

3 設定値を変更する



他の項目も調節するときは、手順2と3を繰り返します。

4 調節を終了する

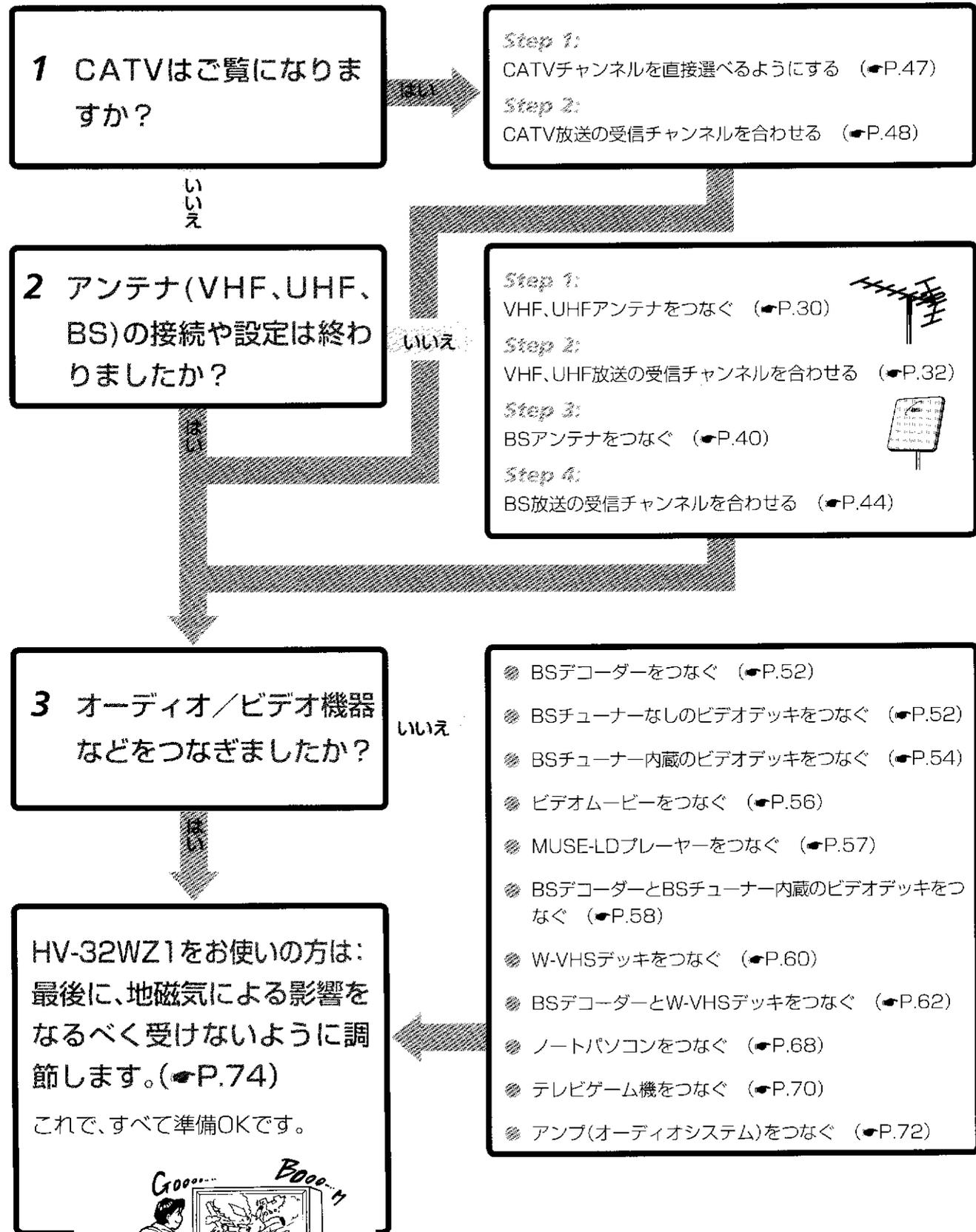


音声の調節		
項目	◀ ボタンを押すと	▶ ボタンを押すと
低音	低音が弱まる	低音が強まる
高音	高音が弱まる	高音が強まる
バランス	左側の音が大きくなる	右側の音が大きくなる
サラウンド	どちらのボタンを押しても、押すたびに「入」「切」が切り換わります。 「入」にしておくと、ステレオ放送を見るときに音に広がりが出ます。	

音声を選び調節する

設置と準備はお済みですか？

このページ以降は、設置と準備、他の機器との接続のしかたなどを説明しています。もう一度、次の確認をしてください。



テレビを消し忘れないために

チャンネルを

設置と準備

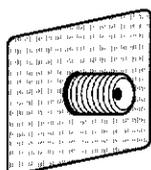
設置と準備はお済みですか？

VHF、UHFアンテナをつなぐ

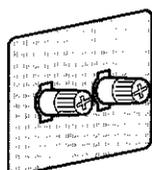
まず、はじめにVHF、UHFアンテナをつなぎます。

お部屋の壁面アンテナ端子の種類や据置型ビデオデッキの有無によって、つなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

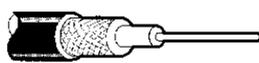
●壁面アンテナ端子の形とアンテナ線の種類



同軸ケーブル用端子



フィーダー線用端子



同軸ケーブル



フィーダー線



F型コネクター

※壁面アンテナ端子にF型コネクターが付いているときは、そのまま本機のアンテナ端子につなぎます。

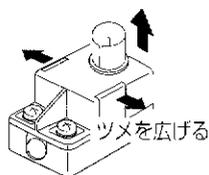
メモ

- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。販売店や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的に点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- フィーダー線を使用すると、電波妨害を受けやすくなります。できるだけ同軸ケーブルをお使いください。お部屋(壁面)のアンテナ端子がフィーダー線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

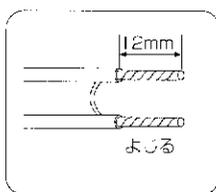
■アンテナコネクターのつなぎかた

同軸ケーブルのとき

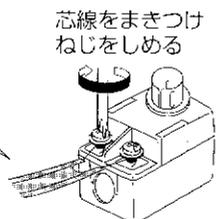
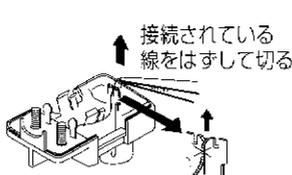
1. カバーをあける



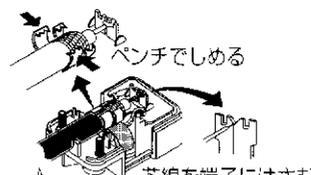
フィーダー線のとき



2. 接続線を取りはずす

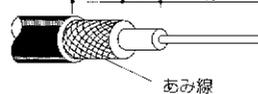


3. ケーブルをつなぐ



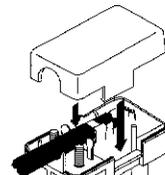
太いケーブル (5C-2V)

5 3 10 (mm)



あみ線

4. カバーをつける



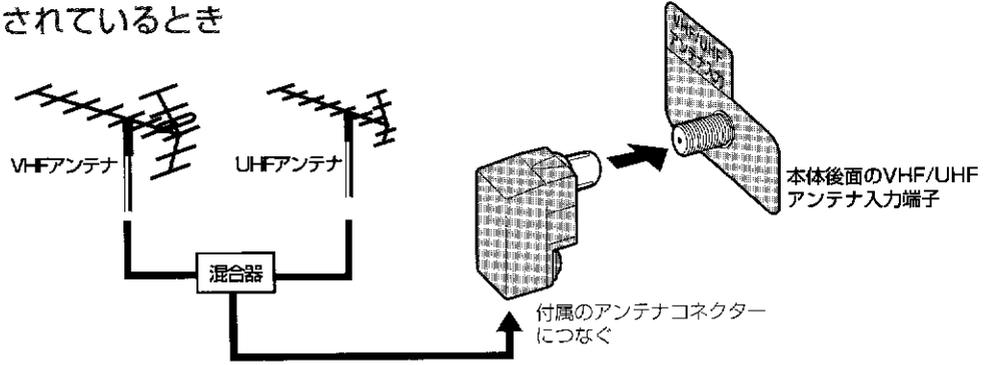
細いケーブル (3C-2V)

5 3 10 (mm)



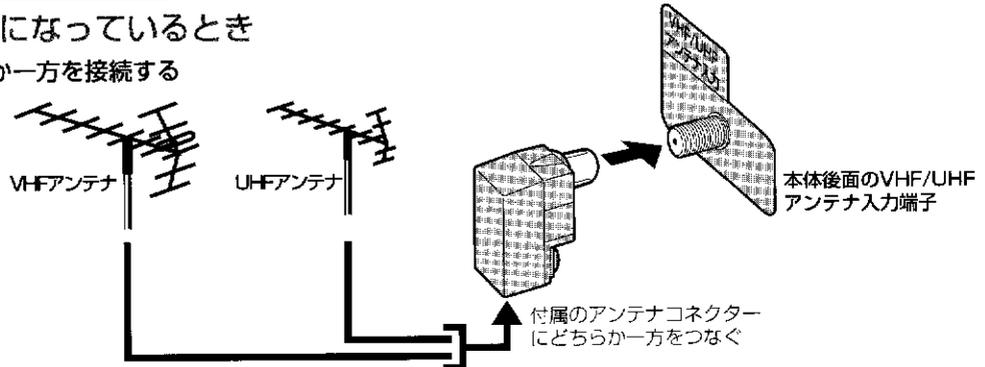
あみ線を折り返す

■ VHFとUHFが混合されているとき

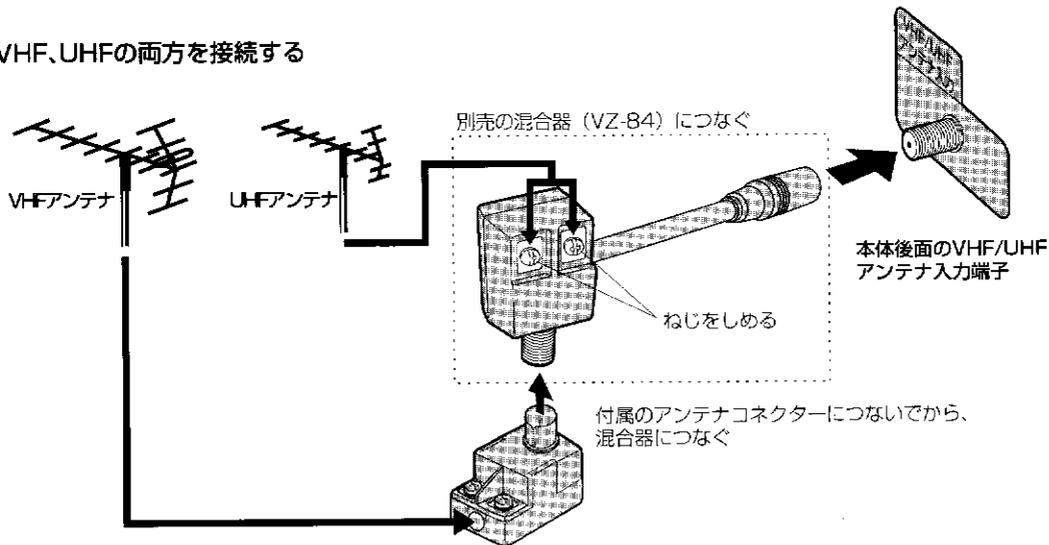


■ VHFとUHFが別々になっているとき

A VHF、UHFのどちらか一方を接続する

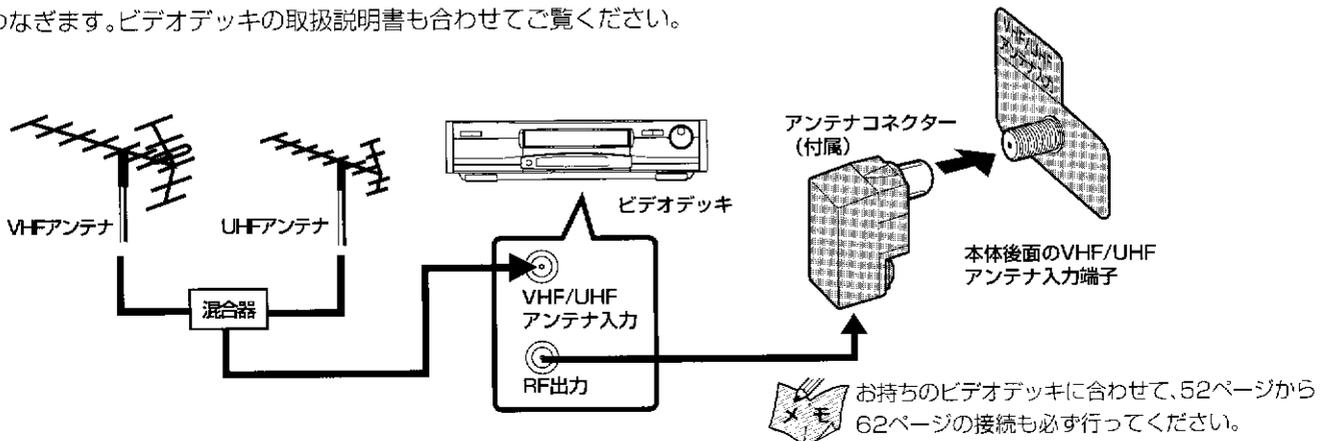


B VHF、UHFの両方を接続する



ビデオデッキを接続するとき

アンテナのケーブルはビデオデッキに接続し、ビデオデッキのRF出力からのケーブルを本機のVHF/UHFアンテナ入力端子につなぎます。ビデオデッキの取扱説明書も合わせてご覧ください。



設置と準備

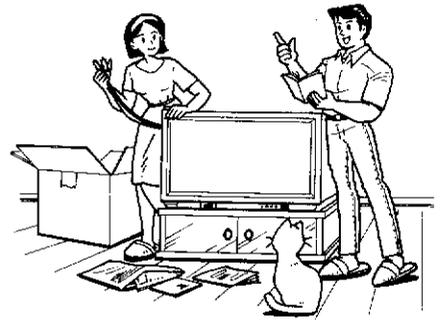
VHF、UHFアンテナをつなぐ

受信チャンネルを設定する

本機は工場出荷時、VHFの1~12チャンネルが映るように設定されています。UHF放送がある場合など、この設定ですべての放送局を受信できないときは、以下の操作で地域内のテレビ局を受信できるようにします。

BS放送のチャンネル設定をするときは44ページ、CATV放送のチャンネル設定をするときは48ページをご覧ください。

- 1 お住まいの地域番号を探す(●P.32~P.35)
- 2 メニューで、地域番号を選ぶ
「一括チャンネル合わせ」(●P.36)をご覧ください。
- 3 「一括チャンネル合わせ」を実行後、メニューを終了する



● 「一括チャンネル合わせ」をすると、放送のない空きチャンネルにはチャンネルスキップが設定されます。チャンネル+ / -ボタンでチャンネルを順番に変えるとき、放送されているチャンネルだけを映します。

● 受信できる放送局をひとつずつ設定する方法もあります。(「チャンネル編集」●P.38)
P.32~P.35の表の中から、受信できるチャンネルの組み合わせが見つからないときは、「チャンネル編集」を行ってください。

お住まいの地域で受信できる放送局の組み合わせに、一番合った地域番号を選んでください。
隣接する都道府県の地域番号も参考にしてください。

地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
初期設定 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
札幌(江別) 1	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
小樽 2		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 28	北海道放送 9		NHK総合 17	テレビ北海道 24
旭川 3		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
名寄 4			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 5		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
稚内 5		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
室蘭 6		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
苫小牧 7		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
函館 8		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		NHK教育 10	テレビ北海道 28	札幌テレビ 12
帯広 9		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 7		NHK教育 12
釧路 10		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
網走 11	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北見 12		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 50	テレビ北海道 47
青森(弘前) 13	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
八戸 14		岩手めんこい 29		青森朝日 34			NHK教育 4		NHK総合 9		青森放送 10	青森朝日 33
むつ 15				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
盛岡 16			NHK総合 4			岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日放送 3	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
釜石 17		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60	岩手朝日放送 62	岩手放送 10		NHK教育 12
二戸 18		岩手放送 6			NHK総合 5			岩手めんこい 28	岩手朝日放送 6	テレビ岩手 37		NHK教育 12
仙台 19	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
石巻 20	東北放送 59		NHK総合 51				東北放送 6		宮城テレビ 55			仙台放送 39
気仙沼 21		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 0		
秋田 22		NHK教育 2			秋田朝日 3				NHK総合 8		秋田放送 6	秋田テレビ 2
大館 23				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6			NHK教育 8			秋田テレビ 57
大曲 24		NHK教育 49			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51



リモコンのチャンネル番号

地域番号	地域番号				
	1	2	3	4	5
地域名(対応都市)					
放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1996年9月現在)

地域番号	放送局名 受信チャンネル												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
山形	山形 25			NHK教育 4		テレビ山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38	
	鶴岡(道田) 26	山形放送 3	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビ山形 27				山形テレビ 39	
	米沢 27			NHK教育 50		テレビ山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58	
福島	福島(郡山) 28	NHK教育 2		テレビ福島 8		福島中央 33		NHK総合 9		福島放送 35		福島テレビ 37	
	いわき 29		テレビ福島 62	NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60	
茨城	会津若松 30	NHK総合 3		テレビ福島 47		福島テレビ 8		福島中央 37		福島放送 34			
	水戸 31	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42	TBS 40		フジテレビ 38		TV朝日 36		テレビ東京 32	
	日立 32	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	TBS 50		フジテレビ 58		TV朝日 60		テレビ東京 62	
栃木	宇都宮 33	NHK総合 29		NHK教育 27	ヨコテレビ 25	TBS 23		フジテレビ 21		TV朝日 19		テレビ東京 17	
	矢板 34	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59		テレビ東京 61	
	前橋(伊勢崎・高崎) 35	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		TV朝日 60	群馬テレビ 48	テレビ東京 62	
群馬	桐生 36	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		TV朝日 33	群馬テレビ 4	テレビ東京 31	
	浦和(三郷・越谷・狭山・草刈・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)												
	37	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		TV朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
千葉	熊谷 38	NHK総合 39		NHK教育 36	日本テレビ 25	TBS 23		フジテレビ 21		TV朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17	
	秩父 39	NHK総合 5		NHK教育 49	日本テレビ 53	TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61	
	40	NHK総合 4	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		TV朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	41	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61	
	42	NHK総合 74	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 5	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	TV朝日 10	千葉テレビ 43	テレビ東京 12
	八王子 43	NHK総合 51	MXテレビ 14	NHK教育 49	日本テレビ 53	TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59		テレビ東京 61	
神奈川	多摩 44	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26	TBS 24		フジテレビ 22		TV朝日 20		テレビ東京 18	
	横浜1 45	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	TBS 56		フジテレビ 58		TV朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62	
	横浜2(厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横浜濱)	NHK総合 14	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		TV朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
山梨	47	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35	TBS 37		フジテレビ 39		TV朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43	
	48	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51	TBS 53		フジテレビ 55		TV朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 63	
	小田原 49	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	TBS 56		フジテレビ 58		TV朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62	
長野	甲府 50	NHK総合 3		NHK教育 3	日本放送 5	テレビ山梨 9		テレビ山梨 9					
	長野1 51		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2 52	NHK総合 2		長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 8		信越放送 40	
	松本 53		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	飯田 54		NHK教育 3		NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
岡谷・諏訪 55			NHK教育 4		NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟(長岡) 56	テレビ山梨 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5		NHK総合 6		NHK総合 6		新潟総合TV 35		NHK教育 46	
	上越 57	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27	新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10			
	富山 58	北日本放送 4		NHK総合 48		富山テレビ 34				NHK教育 46		チューリップV 42	
富山 59	北日本放送 50		NHK総合 48				富山テレビ 44		NHK教育 46				

設備と準備

受信チャンネルを設定する

次のページへ続く

受信チャンネルを設定する(つづき)

地域番号	放送局名・愛称・チャンネル														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
石川 福井 岐阜	金沢 (小松) 60	テレビ金沢 97		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 96		北陸朝日 24			
	七尾 61	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11			
	福井 62			NHK教育 3		北陸放送 6		NHK総合 9		NHK総合 9		福井放送 11	福井朝日 35		
	敦賀 63					NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12			
	岐阜 (大垣) 64	東海テレビ 37		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9		岐阜放送 37	名古屋テレビ 25	テレビ愛知 25	
	高山 65		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6		中京テレビ 26		東海テレビ 8		岐阜放送 38	名古屋テレビ 12	
	中津川 66			NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中京テレビ 26		中部日本放送 3		東海テレビ 10	岐阜放送 26	NHK教育 12	
静岡 (清水・焼津)	静岡 67		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11			
	浜松 68		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 9		静岡朝日 28		テレビ静岡 34		
	富士 (富士宮) 69		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 4			
	三島・沼津 70		NHK教育 5	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55			
	豊田 71	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡朝日 48		静岡朝日 50		静岡朝日 50	テレビ静岡 38		
	藤枝 72	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡朝日 24		静岡朝日 26		静岡朝日 26	テレビ静岡 38		
	名古屋 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・津)	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5		岐阜放送 37		中京テレビ 35		三重テレビ 33	NHK教育 9	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
愛知	豊橋 (豊川) 74	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 52		中京テレビ 56		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52		
	豊田 75	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49		
	津 (鈴鹿・松坂・四日市)	東海テレビ 81		NHK総合 81		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 8		三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25	
三重	伊勢 77	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49		三重テレビ 59	名古屋テレビ 61		
	名張 78	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 64		NHK教育 60		三重テレビ 59	名古屋テレビ 66		
	津	東海テレビ 81		NHK総合 81		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 8		三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25	
滋賀	大津 79		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38		京都テレビ 34		関西テレビ 40		読売テレビ 42	ひろ湖放送 30	NHK教育 45
	彦根 80		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		ひろ湖放送 56	NHK教育 50	
	京都 (宇治) 81		NHK総合 2	京都テレビ 34		毎日放送 4		テレビ大阪 19		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 0	NHK教育 12
	舞鶴 82		NHK総合 3		毎日放送 53		京都テレビ 57		朝日放送 59		関西テレビ 59		読売テレビ 61	NHK教育 49	
	福知山 83		NHK総合 50		毎日放送 54		京都テレビ 56		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	NHK教育 52	
	大阪 (池田・和泉・茨木・門真・河内・長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)		NHK総合 2	サンテレビ 36		毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		テレビ大阪 19		朝日放送 10	NHK教育 12
	神戸 85		NHK総合 28	サンテレビ 36		毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24		テレビ大阪 19	NHK教育 26
兵庫	神戸 86		NHK総合 52	サンテレビ 52		毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60		テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西 87		NHK総合 29	サンテレビ 33		毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31	
	三木 88		NHK総合 44	サンテレビ 36		毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46	
	姫路 89		NHK総合 50	サンテレビ 56		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52	
	明石 (加古川) 90		NHK総合 5	サンテレビ 55		毎日放送 58		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 6		テレビ大阪 49	NHK教育 49
	奈良 (橿原) 91		NHK総合 51	奈良テレビ 55		毎日放送 19		テレビ大阪 19		朝日放送 6		関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	NHK教育 12
	五條 92		NHK総合 43	奈良テレビ 44		毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 39		読売テレビ 39		テレビ大阪 46	NHK教育 46
奈良 和歌山 鳥取	和歌山 93		NHK総合 32	テレビ和歌山 30		毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 25	
	海南 田辺 94		NHK総合 30	テレビ和歌山 30		毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52	
	鳥取 95	日本海テレビ 1		NHK総合 3		NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22			



リモコンのチャンネル番号

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1996年9月現在)

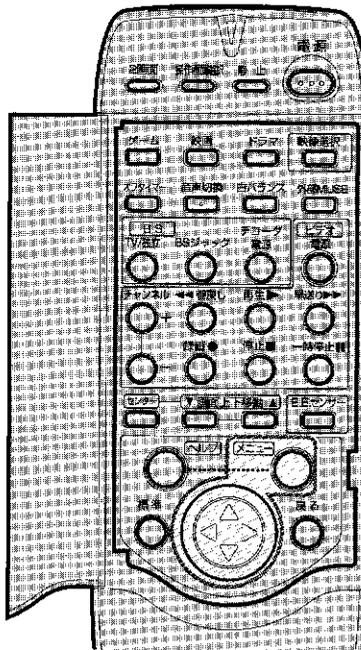
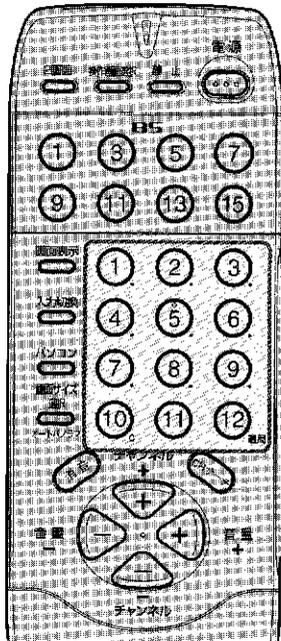
地域番号	1	2	3	4	5
地域名(対応都市) 地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
豊後	松江 96 日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 24		山陰放送 10		NHK教育 12
岡山	岡山(倉敷) 98 TVせとうち 23	NHK総合 2	日本海テレビ 54		NHK総合 3	瀬戸内海放送 25	岡山放送 36		西日本放送 9		山陰放送 60	
広島	津山 99 NHK総合 2		TVせとうち 56			瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
山口	山口(徳山、防府) 105 NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
香川	高松 110 TVせとうち 9	NHK教育 3			NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 28		山陽放送 28	
愛媛	松山 112 NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 11		あいテレビ 31	広島ホームTV 65
福岡	福岡 117 九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6		テレビ西日本 9		TXN九州 19		福岡放送 37
長門	長門 123 NHK教育 1		NHK総合 3	長門放送 5		長門自派 25		長門文化 27		テレビ長門 37		
大分	大分 127 NHK総合 48		NHK総合 3	大分放送 51		テレビ大分 36		大分朝日 24		NHK教育 12		
宮崎	宮崎(都城) 129 NHK教育 2		NHK総合 4			宮崎放送 6		テレビ宮崎 39		宮崎放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿児島 131 南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島放送 30	
沖縄	那覇 134 NHK総合 2				琉球朝日放送 28		琉球テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12	

設定と準備

受信チャンネルを設定する

受信チャンネルを設定する(つづき)

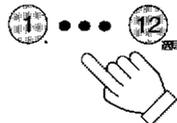


地域の放送局を一括して設定する

一括チャンネル合わせ

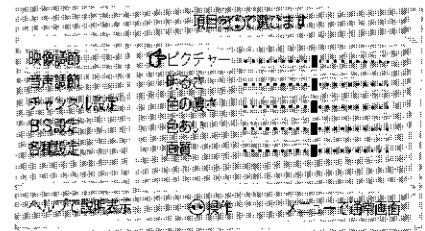
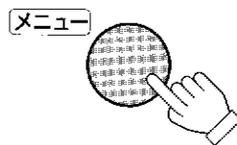
設定の前に、P.32~P.35の表で、お住まいの地域番号を調べてください。
 ヘルプ機能について
 ヘルプボタンを押すと、このように示した項目の説明が表示されます。

1 放送されているチャンネルを選ぶ

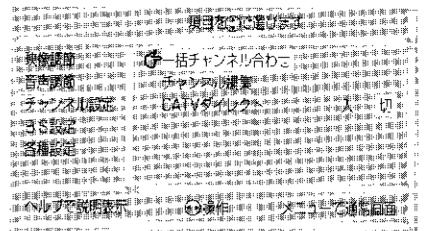
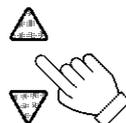


お願い 2画面中は設定できません。
 1画面に戻してから設定してください。

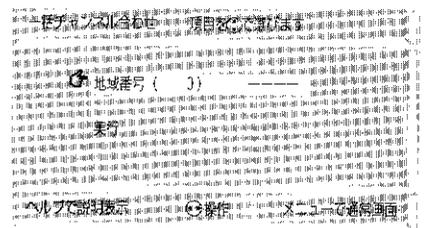
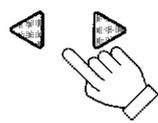
2 メニュー画面を表示させる



3 上下左右の矢印を「チャンネル設定」画面の「一括チャンネル合わせ」に合わせる



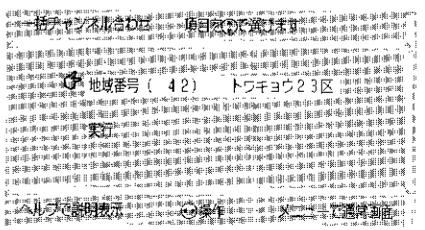
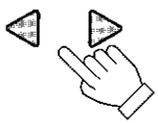
4 「一括チャンネル合わせ」画面を表示させる



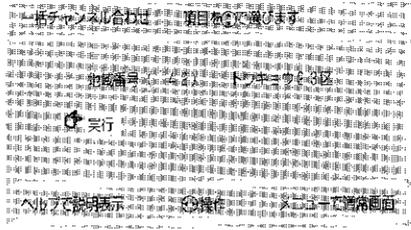
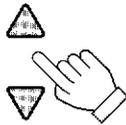
手順4以降で操作を誤ったときは
 戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

設定したチャンネルの映りが悪いときは
 「微調整」をします。
 (「放送局をひとつずつ設定する」
 ●P.38)

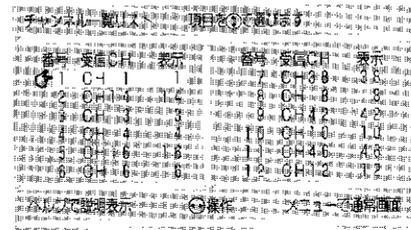
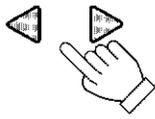
5 押し続けて、地域番号を選ぶ



6 指を「実行」に合わせる

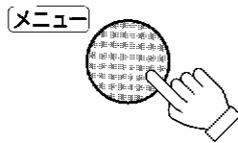


7 受信チャンネルを設定させる



受信したチャンネルの一覧が画面に表示されます。
▽(または△)ボタンを押して、すべてのチャンネルを受信できるか確認してください。
受信チャンネルを変更するときは、手順8でメニューボタンを押す前に、次の「一括設定の受信チャンネルを変更する」の操作をします。

8 設定を終了する



「一括チャンネル合わせ」でチャンネルを設定したあとは、チャンネル+/-ボタンを使ってチャンネルを変えるときに、受信できないチャンネルはスキップされます。

一括設定の受信チャンネルを変更する

自動的に設定されないチャンネルを設定したいときは、手順8でメニューボタンを押す前に次の操作を行います。

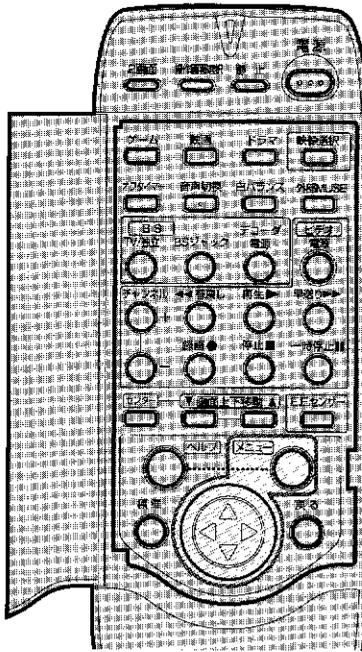
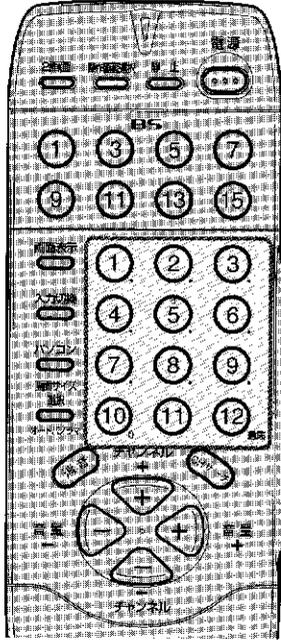
- 1 △または▽ボタンを押して、変更したいチャンネル(「番号」欄)を選ぶ
- 2 ◀または▶ボタンを押して、受信チャンネル(「受信CH」欄の表示)を変更する
- 3 他のチャンネルも変更したいときは、手順1から2を繰り返す
- 4 メニューボタンを押して、終了する



画面表示も変えたいときは

メニューの「チャンネル編集」(「放送局をひとつずつ設定する」●P.38)で変えることができます。

受信チャンネルを設定する(つづき)



手順4以降で操作を誤ったときは、戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

放送局をひとつずつ設定する

チャンネル編集

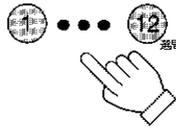
地域の放送局が「一括チャンネル合わせ」の受信チャンネルに当てはまらないときや、受信チャンネルの順番を変えたいときに設定します。

また、CATVをご覧になる場合に、CATVのチャンネル数が少ないときは、リモコンの1～12ボタンに割り当てます。

ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、ご表示した項目の説明が表示されます。

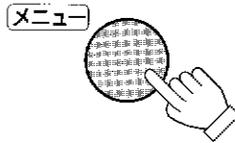
例: リモコンの「5」ボタンにUHF放送の34チャンネルを設定する

1 放送されているチャンネルを選ぶ

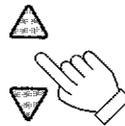


お願い 2画面中は設定できません。
1画面に戻してから設定してください。

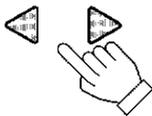
2 メニュー画面を表示させる



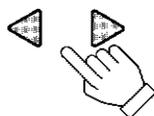
3 方向キーを「チャンネル設定」画面の「チャンネル編集」に合わせる



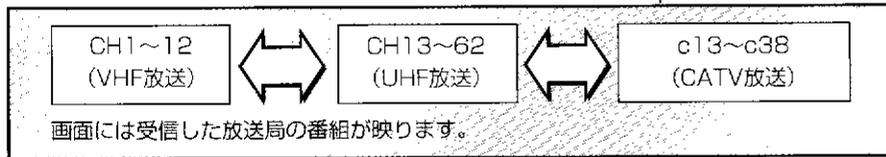
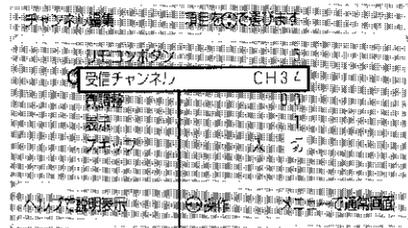
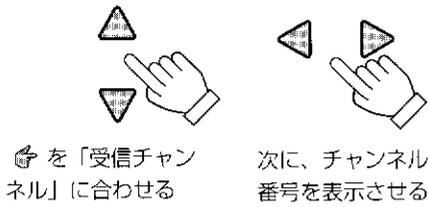
4 「チャンネル編集」画面を表示させる



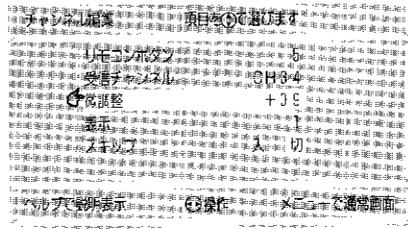
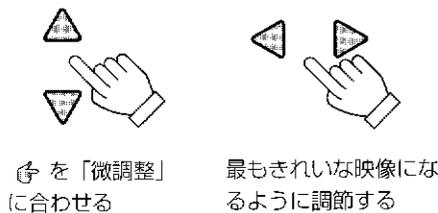
5 設定したいリモコンの番号を表示させる



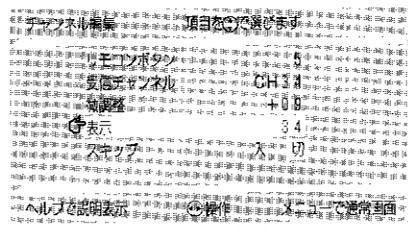
6 受信したい放送局のチャンネル番号を表示させる



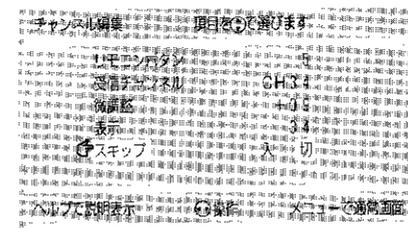
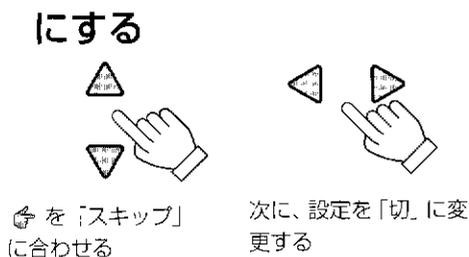
7 画面にしま模様などが出るときは、「微調整」を行う



8 画面に表示する番号を受信チャンネルに合わせる



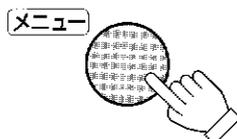
9 「スキップ」欄の表示が「入」になっているときは、「切」にする



「入」になっていると、チャンネル／ボタンを使って、チャンネルを変えるときに、このチャンネルを選べなくなります。

10 他の放送局も設定するときは、手順5から9を繰り返す

11 設定を終了する



設置と準備

受信チャンネルを設定する

BSアンテナをつなぐ

ビデオデッキの有無や、ビデオデッキの種類によって、BSアンテナ(コンバーター付)のつなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

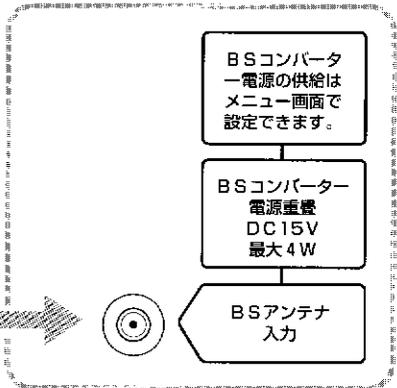
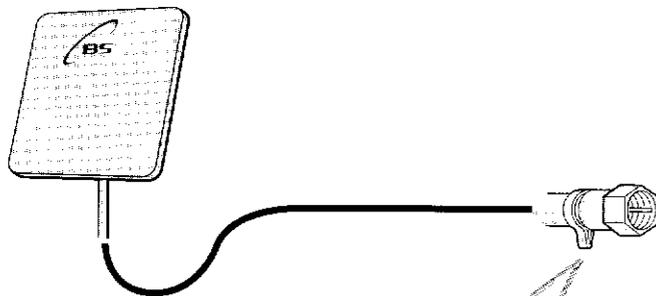
VHF、UHFアンテナをつなぐときは30ページをご覧ください。



- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。販売店や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- 52ページから62ページの接続もお手持ちの機器に合わせて必ず行ってください。

BS(衛星)放送について
日本の西南、赤道上空約3,600kmにある放送衛星を経由してテレビ電波を受信するシステムです。平成8年5月現在でBS5、7、9、11チャンネルが放送されています。
BS5チャンネルはJBS(日本衛星放送株式会社)がWOWOWを、SDAB(衛星デジタル音楽放送株式会社)がSt.GIGAを有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また専用のBSチューナーが必要になります。
BS9チャンネルは、ハイビジョン放送を実験放送しています。本機ではハイビジョンの高画質の映像をお楽しみいただけます。

■ BS アンテナを接続するとき

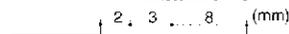


本体後面
BSアンテナ入力端子

アンテナコネクターのつなぎかた

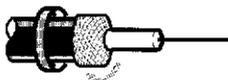
同軸ケーブルのとき

1. ケーブルを加工する



ケーブル：BSCX,TVEFCX

2. リングをとおす



3. コネクタを差し込む



4. リングをペンチで締める



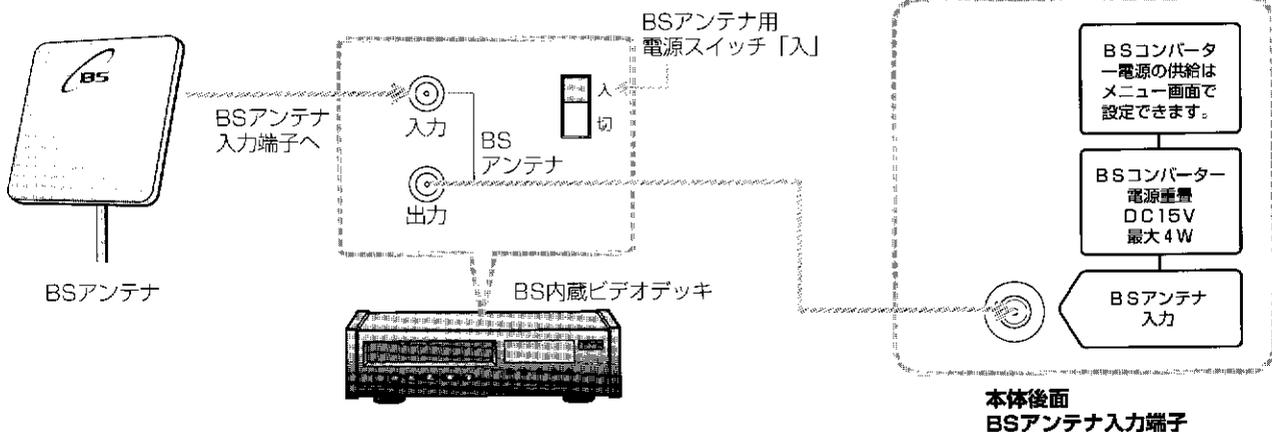
2~3mm
斜めに切る

接続が終わったら、以下の設定をしてください。

- [1] メニューの「BS設定」画面で「BSアンテナ電源」を設定する。(●P.42)
- [2] 放送されているBSチャンネルを選ぶ。(●P.13)
- [3] メニューの「BS設定」画面で「アンテナ入力レベル表示」を選び、BSアンテナの向きを調節する。(●P.43)
- [4] メニューの「チャンネル設定」画面で「チャンネル編集」を選び、BSチャンネルのいろいろな設定をする。(●P.44)

■ BS 内蔵のビデオデッキも一緒に接続するとき

アンテナのケーブルはビデオデッキのBSアンテナ入力端子に接続し、ビデオデッキのBSアンテナ出力端子からのケーブルを本機のBSアンテナ入力端子につなぎます。ビデオデッキの取扱説明書も合わせてご覧ください。

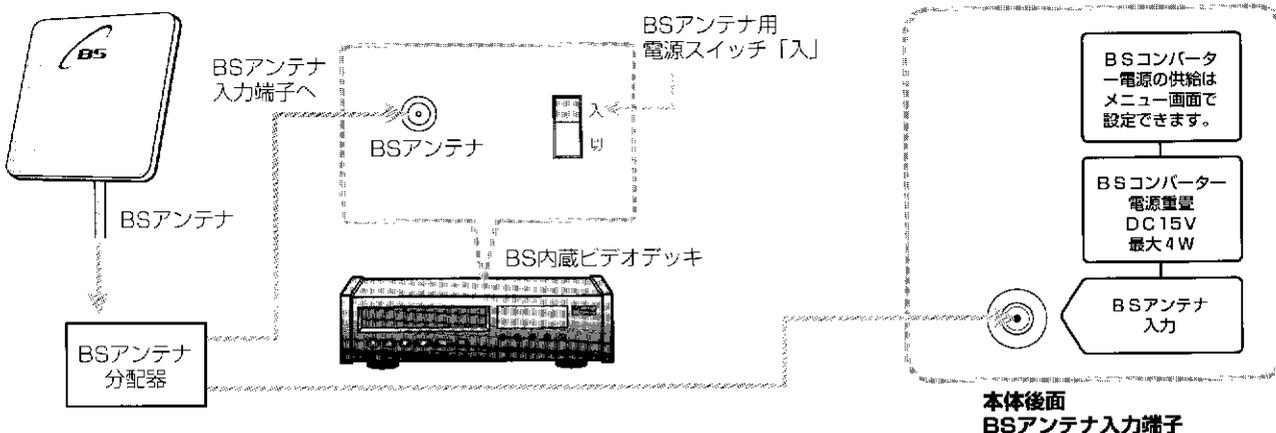


接続が終わったら、以下の設定をしてください。

- ① メニューの「BS設定」画面で「BSアンテナ電源」を「切」にする。(●P.42)
- ② 放送されているBSチャンネルを選ぶ。(●P.13)
- ③ メニューの「BS設定」画面で「アンテナ入力レベル表示」を選び、BSアンテナの向きを調節する。(●P.43)
- ④ メニューの「チャンネル設定」画面で「チャンネル編集」を選び、BSチャンネルのいろいろな設定をする。(●P.44)

■ BS 内蔵のビデオデッキ (BS アンテナ出力端子なし) も一緒に接続するとき

市販のBSアンテナ分配器が必要です。ビデオデッキの取扱説明書も合わせてご覧ください。

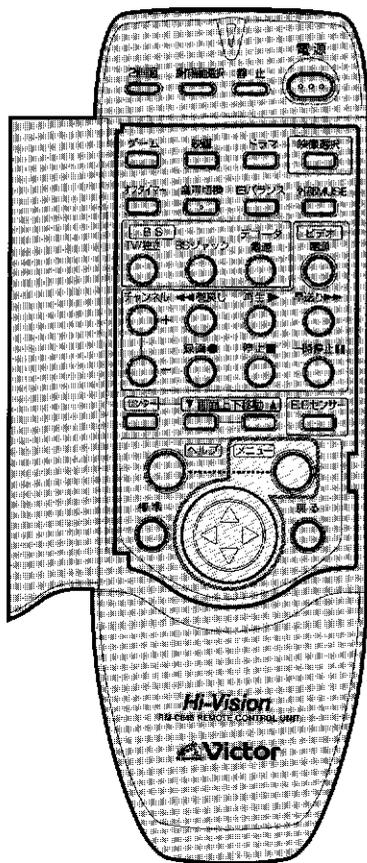


接続が終わったら、以下の設定をしてください。

- ① メニューの「BS設定」画面で「BSアンテナ電源」を設定する。(●P.42)
 - BSアンテナ分配器が両通電のとき:「BSアンテナ電源」を「連動」にする。
このときは、本機またはビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。
 - BSアンテナ分配器が片通電のとき:「BSアンテナ電源」を「切」にする。
このときは、ビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。
- ② 放送されているBSチャンネルを選ぶ。(●P.13)
- ③ メニューの「BS設定」画面で「アンテナ入力レベル表示」を選び、BSアンテナの向きを調節する。(●P.43)
- ④ メニューの「チャンネル設定」画面で「チャンネル編集」を選び、BSチャンネルのいろいろな設定をする。(●P.44)

BSアンテナの基本設定をする

BSアンテナを設置したときは、必ず次の設定をしてください。



BSアンテナに電源を供給する

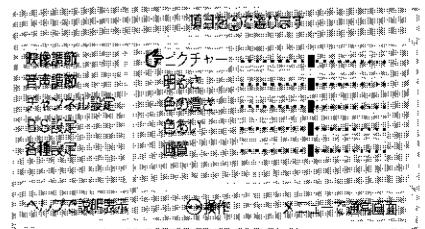
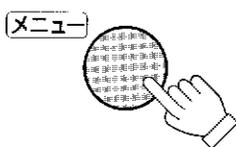
BSアンテナ電源

BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

- 連動:** 本機のBSチューナーに電源が入っているときに、BSアンテナのコンバーターに電源を供給します。
BSアンテナからのケーブルを直接本機につなぐときに選びます。
- 切:** BSアンテナのコンバーターへの電源を切ります。マンションなどの共用アンテナやBSチューナー内臓のビデオデッキからのケーブルをつなぐときに選びます。

ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、ご表示した項目の説明が表示されます。

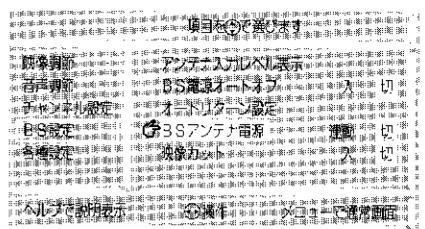
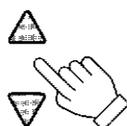
1 メニュー画面を表示させる



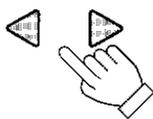
2 指を「BS設定」画面の「BSアンテナ電源」に合わせる



「BSアンテナ電源を確認して下さい。」と表示されたときは「こんなメッセージが表示されたら」(P.79)をご覧ください。

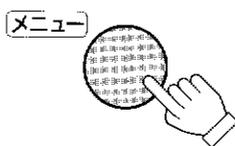


3 設定を変更する



押すたびに、「連動」「切」が切り換わります。

4 設定を終了する



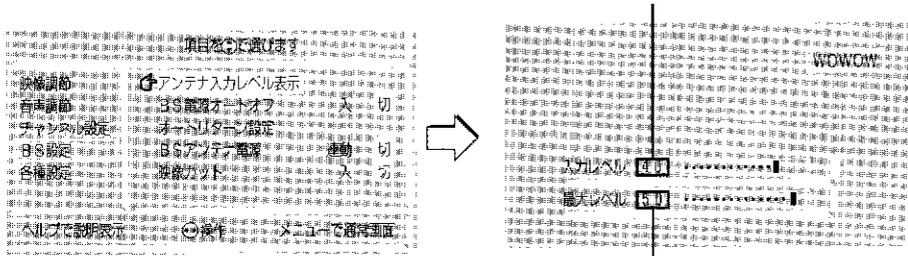
BSアンテナの向きを調節する

BSアンテナ入力レベル表示

アンテナ入力レベルを確認しながら、BSアンテナが正しく衛星の方向を向くように調節します。

- 1 BSチャンネルボタンで放送されているBSチャンネルを選ぶ
- 2 メニューボタンを押す
- 3 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「アンテナ入力レベル表示」に合わせる
- 4 ◀または▶ボタンを押して、「アンテナ入力レベル表示」画面を表示させる
- 5 画面を確認しながら、アンテナの向きを調節する
- 6 メニューボタンを押して、調節を終了する

下段の「最大レベル」の数値に近づくように、アンテナの向きを調節します。



調節中に表示された入力レベルの最大値を示します。



「BSモードでないため操作できません。」と表示されたときは「こんなメッセージが表示されたら」(P.78)をご覧ください。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

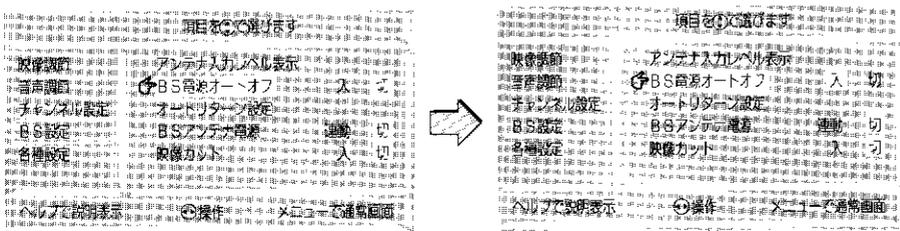
設定を途中で中止するときは手順5で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

BSチューナーの電源を自動的に切る

BS電源オートオフ

BS放送を見ていないときは、本機に内蔵のBSチューナーの電源を切ります。BSアンテナのコンバーターへも電源が供給されませんので、節電になります。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「BS電源オートオフ」に合わせる
- 3 ◀または▶ボタンを押して、設定する
 「入」: BS放送を見ていないときは、内蔵のBSチューナーの電源が自動的に切れます。ただしBSジャック*中は切れません。
 「切」: 本機の電源が入っているときは、BSチューナーの電源が常に「入」になります。
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する



(*用語解説: P.80)

設置と準備

BSアンテナの基本設定をする

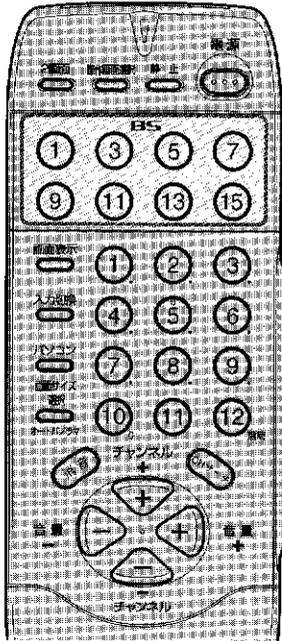


ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

BSチャンネルを設定する

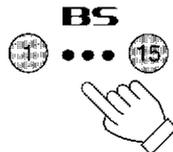
BSチャンネルを選んだ場合、選んだ放送局の名前が画面に表示されるようにしたいときなどに設定します。



ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、お示した項目の説明が表示されます。

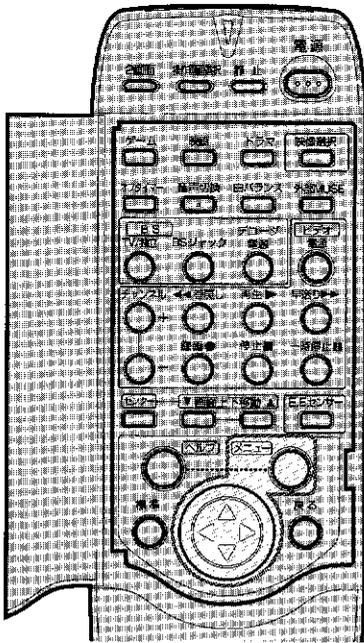
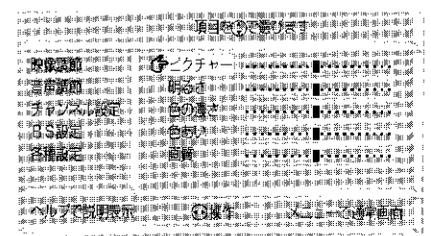
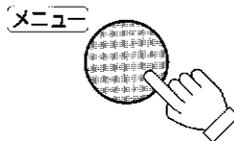
例: BS9チャンネルを選んだときに、画面に「ハイビジョン」と表示されるようにする

1 放送されているBSチャンネルを選ぶ

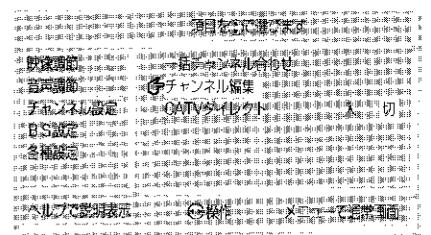
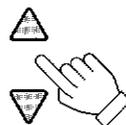


お願い 2画面中は設定できません。
1画面に戻してから設定してください。

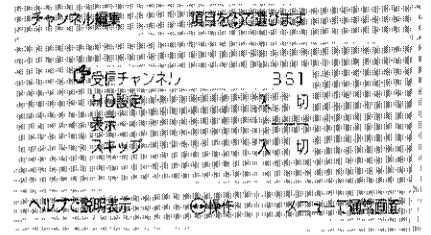
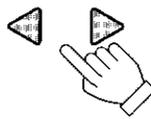
2 メニュー画面を表示させる



3 上下左右の方向キーを「チャンネル設定」画面の「チャンネル編集」に合わせる

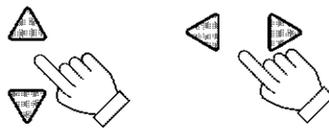


4 「チャンネル編集」画面を表示させる

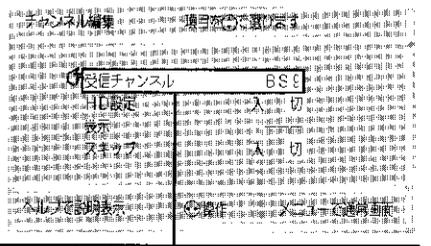


手順4以降で操作を誤ったときは
戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

5 設定を変更したいBSチャンネルの番号を表示させる



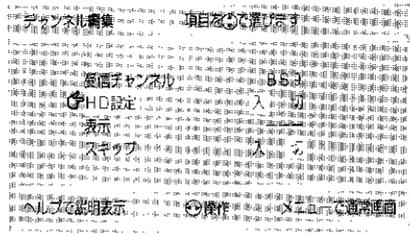
上下左右の方向キーを「受信チャンネル」に合わせる
次に、チャンネル番号を表示させる



BS1、3、5、7、9、11、13、15
(BS放送)
画面には受信した放送局の番組が映ります。

6 ハイビジョン放送かどうかの設定をする

④を「HD設定」に合わせる
次に、ハイビジョン放送のときは、設定を「入」にする

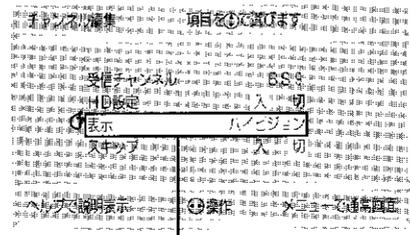


7 画面に表示する放送局名を選ぶ

④を「表示」に合わせる
次に、放送局名を表示させる

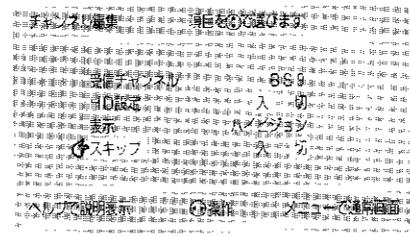
以下のように変更できます。

NHK BS1、NHK BS2、JSB、WOWOW、ST.GIGA、ハイビジョン、――



8 「スキップ」欄の表示が「入」になっているときは、「切」にする

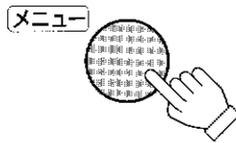
④を「スキップ」に合わせる
次に、設定を「切」に変更する



「入」になっていると、チャンネル＋／－ボタンを使って、チャンネルを変えるときに、このチャンネルを選べなくなります。

9 他のBSチャンネルの設定もするときは、手順5から8を繰り返す

10 設定を終了する



BSチャンネルの設定例：

受信チャンネル	HD設定	表示	スキップ
BS1	切	――	入
BS3	切	――	入
BS5	切	WOWOW	切
BS7	切	NHK BS1	切
BS9	入	ハイビジョン	切
BS11	切	NHK BS2	切
BS13	切	――	入
BS15	切	――	入

CATVを見る

CATV(ケーブルテレビ)はサービスの行われている地域でだけ受信できます。
CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV各社にご相談ください。

CATVを見るための準備

1 CATV各社と受信契約を結ぶ。

詳しくはCATV各社にお問い合わせください。

2 CATVケーブルをつなぐ

ケーブルのつなぎかたはCATV各社にお問い合わせください。

CATVのチャンネル数が12より多いですか？

はい

いいえ

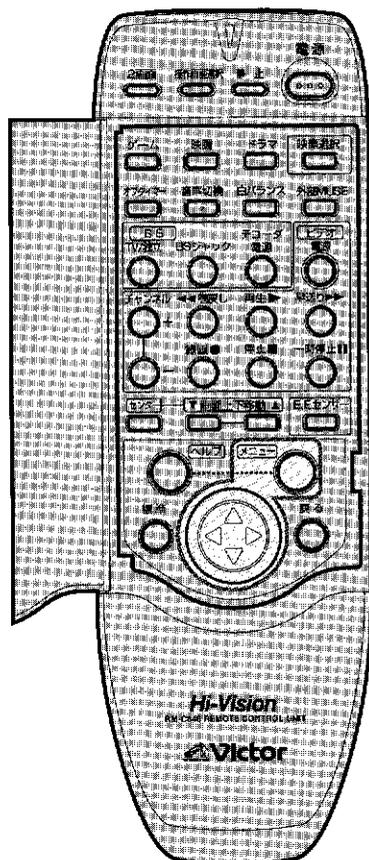
3 CATVチャンネルを直接選べるようにする(●P.47)

CATVチャンネルを直接選べるようにするには、CATVダイレクト入力を設定する必要があります。詳しくはCATVダイレクト入力の設定方法をご覧ください。

4 CATVチャンネルを設定する(●P.48)

3 CATVチャンネルを設定する(●P.38)

CATVチャンネルを設定するには、CATVチャンネルを設定する必要があります。詳しくはCATVチャンネルの設定方法をご覧ください。

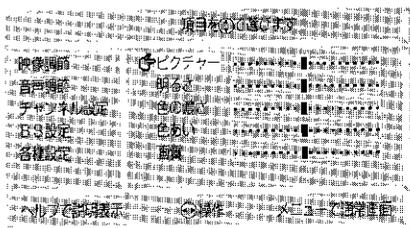
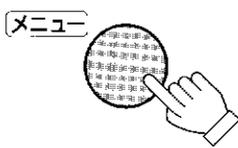


CATVチャンネルを直接選べるようにする CATVダイレクト

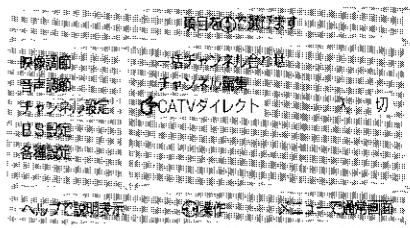
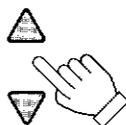
CATVの受信チャンネル数が多くて、リモコンの1～12ボタンの中の空きボタンに割り当てられないときは、「CATVダイレクト」を「入」にします。「CATVダイレクト」を「入」にすると、CATVチャンネルを2桁の数値で直接選べるようになります。(VHF/UHFは1～12のボタンに割り当てます。)

メモ ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、ひて示した項目の説明が表示されます。

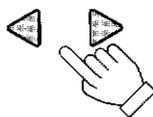
1 メニュー画面を表示させる



2 を「チャンネル設定」画面の「CATVダイレクト」に合わせる

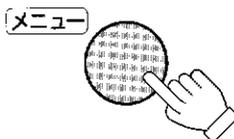


3 「CATVダイレクト」を「入」にする



押すたびに、「入」/「切」が切り換わります。
入: 直接選べるようにするとき
切: 直接選べるようにしないとき

4 設定を終了する



「CATVダイレクト」が「入」のときのチャンネルの選びかた
受信チャンネルを2桁の数値で選びます。

- チャンネル1を選ぶときは、0(10)、1と押します。
- チャンネル12を選ぶときは、1、2と押します。
- ケーブルテレビのチャンネル34を選ぶときは、3、4と押します。

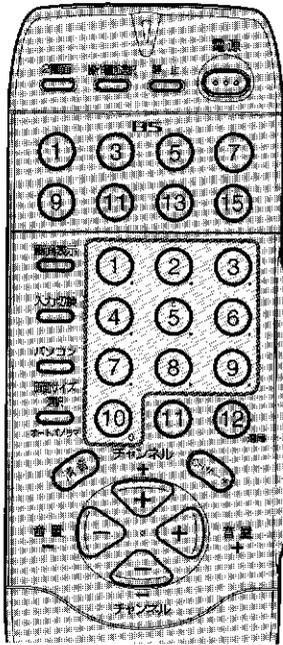
メモ 1桁のチャンネルを選ぶときは、以下の方法でもチャンネルを変えられます
例: チャンネル1を選ぶとき

- 1を押して、しばらく待つ。
- 1を押した後、12(選局)を押す。

設置と準備

CATVチャンネルを受信する
CATVを見る

CATVチャンネルを受信する(つづき)



CATVチャンネルを設定する

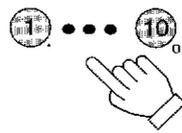
チャンネル編集

CATVの受信チャンネル数が少ないときは、リモコンの1~12ボタンに割り当てられます(▶P.38)。

受信チャンネル数が多くて、「CATVダイレクト」を「入」にしてあるときは、次のようにCATVチャンネルを設定します。

ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、各項目の説明が表示されます。

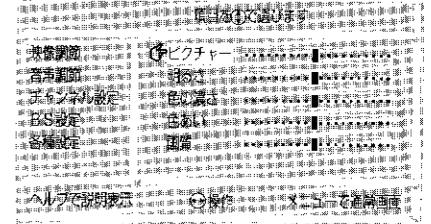
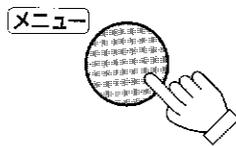
1 放送されているCATVチャンネルを選ぶ



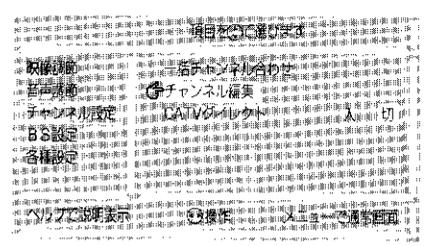
お願い 2画面中は設定できません。
1画面に戻してから設定してください。

チャンネルは2桁の数値で選びます(▶P.47)。

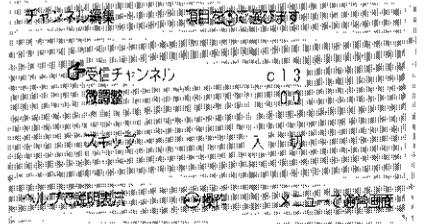
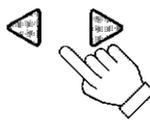
2 メニュー画面を表示させる



3 左向き矢印を「チャンネル設定」画面の「チャンネル編集」に合わせる

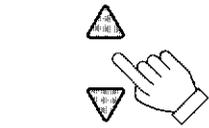


4 「チャンネル編集」画面を表示させる

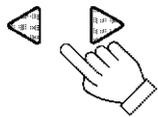


手順4以降で操作を誤ったときは、戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

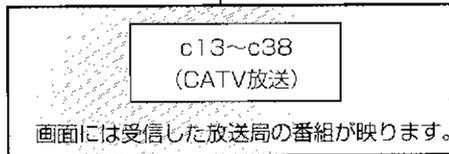
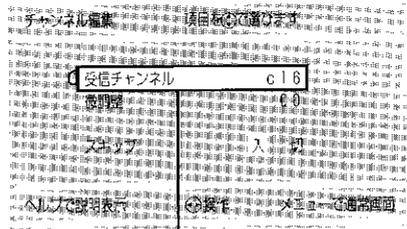
5 受信したいCATVのチャンネル番号を表示させる



を「受信チャンネル」に合わせる



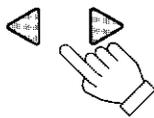
次に、チャンネル番号を表示させる



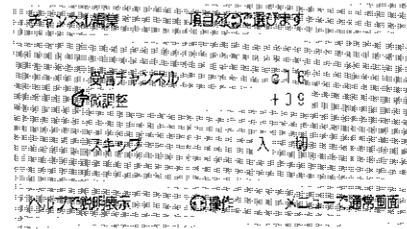
6 画面にしま模様などが出るときは、「微調整」を行う



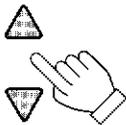
を「微調整」に合わせる



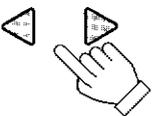
最もきれいな映像になるように調節する



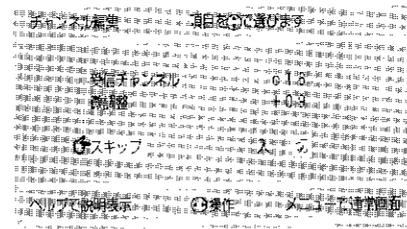
7 「スキップ」欄の表示が「入」になっているときは、「切」にする



を「スキップ」に合わせる



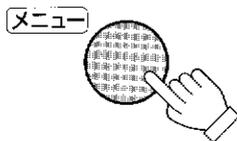
次に、設定を「切」に変更する



「入」になっていると、チャンネル+/-ボタンを使って、チャンネルを変えるときに、このチャンネルを選べなくなります。

8 他のCATVチャンネルも設定するときは、手順5から7を繰り返す

9 設定を終了する



オーディオ／ビデオ機器などをつなぐ前に

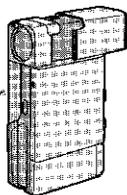
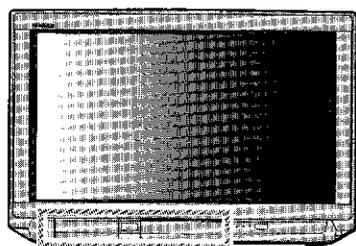
本機には次のようなオーディオ／ビデオ機器などがつなげます。

お手持ちの機器や用途により接続・設定の方法が異なりますので、ご自分でご確認のうえ、必要な接続・設定を行ってください。接続するときには、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続できるオーディオ／ビデオ機器

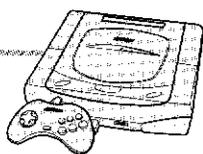
接続した機器を使って、快適なAVライフをお楽しみいただくためには、それぞれの機器に対して最適な設定をする必要があります。接続した機器をお使いになる前に、必ず必要な設定を行ってください。

本体前面



ビデオムービー

- ① 接続のしかた(●P.56)
- ② 操作のしかた(●P.56)



テレビゲーム機

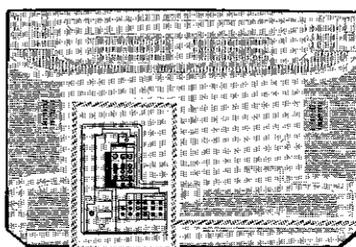
- ① 接続のしかた(●P.70)
- ② 接続後に必要な設定(●P.71)
- ③ 操作のしかた(●P.70)



ノートパソコン

- ① 接続のしかた(●P.68)
- ② 接続後に必要な設定(●P.69)
- ③ 操作のしかた(●P.68)

本体後面



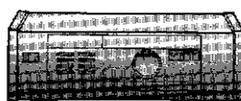
W-VHSデッキ

- ① 接続のしかた(●P.60, 62)
- ② 接続後に必要な設定(●P.64, 66)
- ③ 操作のしかた(●P.61, 63)



MUSE-LDプレーヤー

- ① 接続のしかた(●P.57)
- ② 操作のしかた(●P.57)



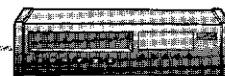
アンプ(オーディオシステム)

- ① 接続のしかた(●P.72)
- ② 接続後に必要な設定(●P.73)
- ③ 操作のしかた(●P.73)



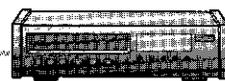
BSデコーダー

- ① 接続のしかた(●P.52, 58, 62)
- ② 接続後に必要な設定(●P.64, 65)
- ③ 操作のしかた(●P.53, 59, 63)



BSチューナーなしのビデオデッキ

- ① 接続のしかた(●P.52)
- ② 接続後に必要な設定(●P.64, 65)
- ③ 操作のしかた(●P.53)



BSチューナー内蔵ビデオデッキ

- ① 接続のしかた(●P.54, 58)
- ② 接続後に必要な設定(●P.64, 65)
- ③ 操作のしかた(●P.55, 59)



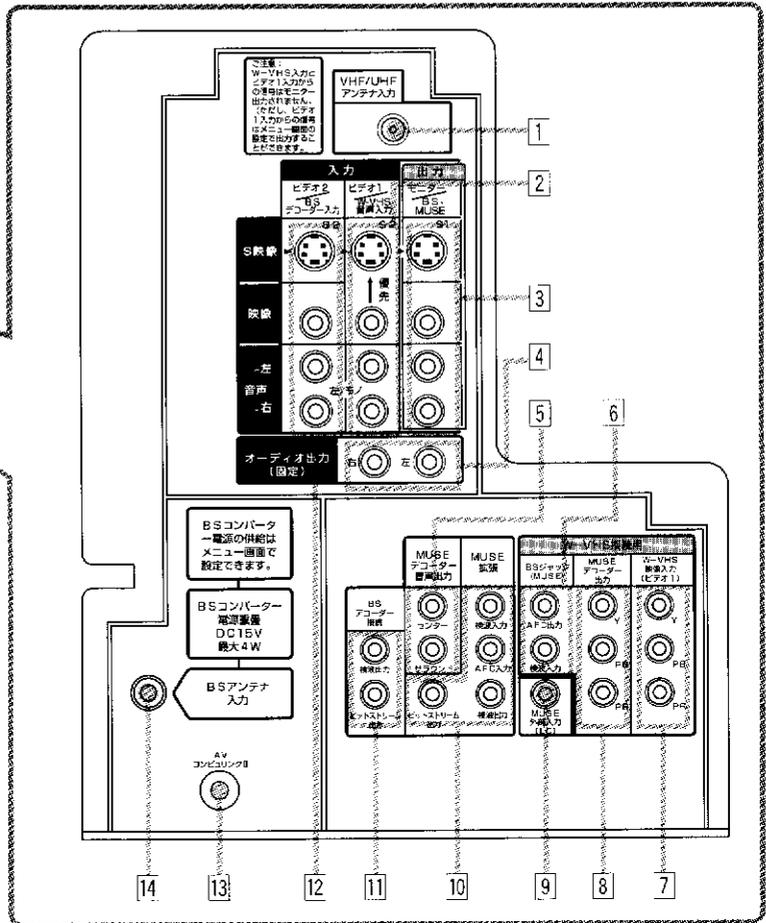
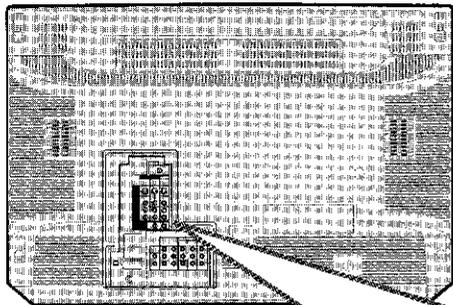
AVコンピュリンクII対応ビデオデッキ

- ① 接続のしかた(●P.52, 60, 62)
- 本機とビデオデッキのAVコンピュリンクII端子どうしをつなぎます。



上の図にない機器を本機につなぎたいときは、お手持ちの機器についての取扱説明書をご覧ください。

本体後面の接続端子の名称と働き



- 1 **VHF/UHFアンテナ入力端子** (●P.31、52、54、58、60、62)
VHF、UHFのアンテナをつなぎます。
- 2 **ビデオ1/W-VHS音声入力端子** (●P.52、54、58、60、62)
W-VHSデッキやビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。(S映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S映像端子からの入力信号が優先されます。)
- 3 **モニター/BS・MUSE出力端子** (●P.52、54、58、60、62)
モニター出力端子として使うときは、ビデオデッキの映像・音声入力端子とつなぎます。(テレビに映っている映像・音声信号を出力します)。BSの映像はS映像端子から出力されます。また、2画面のときは、左画面の映像と音声が出力されます。
BS・MUSE出力端子として使うときは、W-VHSデッキなどの映像・音声入力端子とつなぎます。(NTSC方式に変換したハイビジョン放送やBSの映像・音声信号を出力します。このとき、BSの映像信号はS映像端子からは出力されません。)2画面のときも、BS・MUSE出力となります。
- 4 **オーディオ出力(固定)端子** (●P.72)
AVアンプなどの音声入力端子とつなぎます。本格的なステレオ音声が楽しめます。2画面のときは、「スピーカー」と画面表示された画面の音声が出力されます。
- 5 **MUSEデコーダー音声出力端子** (●P.72)
AVアンプなどの音声入力端子とつなぎます。ハイビジョン放送の4チャンネルステレオ音声のセンターとサラウンド音声を出力します。
- 6 **W-VHS接続用BSジャック(MUSE)端子** (●P.54、58、60、62)
W-VHSデッキやBSチューナー内蔵のビデオデッキの検波出力端子、AFC入力端子とつなぎます。

- 7 **W-VHS接続用W-VHS映像入力(ビデオ1)端子** (●P.60、62)
W-VHSデッキやMUSE機器の映像出力端子(Y、P_B、P_R)とつなぎます(音声はビデオ1入力端子と共用)。
- 8 **W-VHS接続用MUSEデコーダー出力端子** (●P.60、62)
W-VHSデッキのHD入力端子とつなぎます。(MUSEデコーダーの映像信号を出力します)。
- 9 **MUSE外部入力(LD)端子** (●P.57)
MUSE-LDプレーヤーなどのMUSE機器をつなぎます。
- 10 **MUSE拡張端子**
将来、MUSE有料放送などが始まったときに関連機器をつなぎます。
- 11 **BSデコーダー接続端子** (●P.52、58、62)
BSデコーダーのビットストリーム入力端子と検波入力端子とつなぎます。
- 12 **ビデオ2/BSデコーダー入力端子** (●P.52、58、62)
ビデオ2入力端子として使うときは、ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。
BSデコーダー入力端子として使うときは、BSデコーダーの映像・音声出力端子をつなぎます。(このときは、映像信号はS映像端子からは入力されません。)
- 13 **AVコンピュリンクII端子** (●P.52、60、62)
AVコンピュリンクII対応のビデオデッキをつなぎます。
- 14 **BSアンテナ入力端子** (●P.40、52、54、58、60、62)
BSアンテナをつなぎます。

オーディオ/ビデオ機器などをつなぐ前に

AV機器の接続

操作のしかた

■ビデオデッキの映像を見るには

- 1 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」を選ぶ
- 2 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)

AVコンピュリンクII端子が接続してあるときは

- 1 テープをビデオデッキに入れ、再生ボタンを押す
- 2 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)

■通常のテレビ番組（BS放送、ハイビジョン番組以外）を録画するには

通常のテレビ番組は、ビデオデッキ側だけで録画します。

録画できるビデオデッキは、31ページのアンテナ接続を行ったビデオデッキです。

操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

■BS放送、ハイビジョン番組を録画するには

- 1 BSチャンネルボタンを押して、録画したい番組を選ぶ
WOWOWなどのスクランブルのかかった有料放送を録画するには、リモコンのデコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れます。
- 2 音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
有料放送のときは、BSデコーダー側で音声を選びます。
- 3 BSジャックボタンを押して、「BS裏録 入」を選ぶ
BSチャンネルと選ばれた音声を固定して、誤操作によるチャンネルや音声の切り換えを防ぎます。
- 4 ビデオデッキで外部入力を選び、録画を始める
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 5 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

AVコンピュリンクII端子が接続してあるときは

- 1 ビデオデッキで、録画したい番組を選ぶ
ビデオデッキでBS放送やハイビジョン番組を選ぶと、本機は自動的に「BS裏録 入」になります。
(WOWOWなどのスクランブルのかかった有料放送を録画するには、BSデコーダーの電源を入れます。)
- 2 本機の音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
(有料放送のときは、BSデコーダー側で音声を選びます。)
- 3 ビデオデッキで録画を始める
- 4 録画が終わったら、ビデオデッキでBSチャンネル以外のチャンネルを選びます。
本機は自動的に「BS裏録 切」(BSジャック解除)になります。

録画中にできること

- 通常のテレビ放送(VHF/UHF・CATV)を見る。
- ビデオ1~3の映像を見る。
- リモコンで電源を切る。

録画中にできないこと

- BSチャンネルを切り換える。
- MUSE機器を見る。
- 音声を切り換える。

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。

録画はそのまま継続されます。



ビデオデッキにAVコンピュリンクII端子が付いているときは

本機とビデオデッキのAVコンピュリンクII端子どうしをつなぐと、テレビとビデオデッキなどの連携操作ができるようになります。ビデオ側で次のようなことができます。

- 録画したいBSチャンネルをビデオデッキ側で選ぶことができます。(BSチューナーなしのビデオデッキを接続したとき)
- ビデオデッキでタイマー予約するだけでBSのタイマー予約ができます。
タイマー予約の方法は、お持ちのビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- ツメの折れたビデオテープ(市販のビデオソフトなど)をビデオデッキに入れるだけで、自動的にビデオデッキの電源が入りテープの再生が始まります。テレビの入力は「ビデオ1」に切り換わります。
(テレビの電源が切れているときは、自動的に電源が入ります。また、2画面のときは、自動的に1画面に戻ります。)

BSチューナー内蔵のビデオデッキをつなぐ

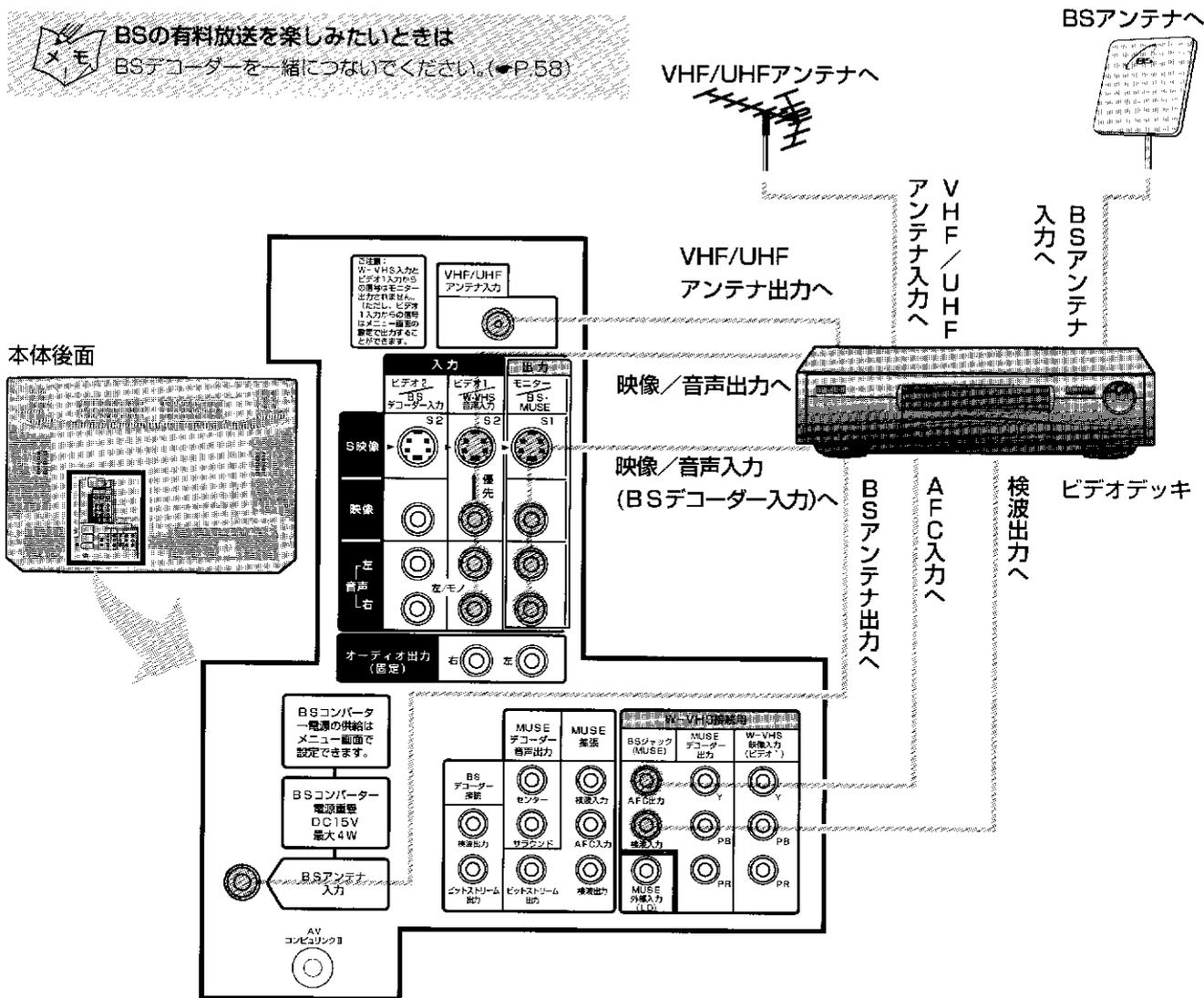
接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1



BSの有料放送を楽しみたいときは
BSデコーダーと一緒につないでください。(P.58)



接続後に必要な設定

Step 2

接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター/BS・MUSE出力端子を使うときは

- ① メニューの「各種設定」画面の「モニター出力設定」でモニター出力の設定をする(●P.64)。
この端子から出力する信号を選びます。
- ② メニューの「各種設定」画面の「M-Nコン出力」でハイビジョン番組を録画するための設定をする(●P.65)。
ハイビジョン番組を録画するときの画面サイズを選びます。
録画したビデオテープを本機や他のワイドテレビで再生するときは、「フル」を選びます。

操作のしかた

■ビデオデッキの映像を見るには

- 1 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」を選ぶ
- 2 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)

■通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) と BS 放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送は、ビデオデッキ側だけで録画します。

録画できるビデオデッキは、31ページや41ページのアンテナ接続を行ったビデオデッキです。

操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

■ハイビジョン番組を録画するには

- 1 ビデオデッキで録画したいハイビジョン番組を選ぶ
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 2 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー VTR, BS裏録 切」を選ぶ
- 3 本機の音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
- 4 録画を始める
- 5 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV, BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

録画中にできること

- 他の番組 (VHF/UHF/CATV/BS) を見る。
 - ビデオ1～3の映像を見る。
 - リモコンで電源を切る。
- 録画はそのまま継続されます。

録画中にできないこと

- MUSE機器を見る。
- 音声を切り換える。(音声切換、TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。

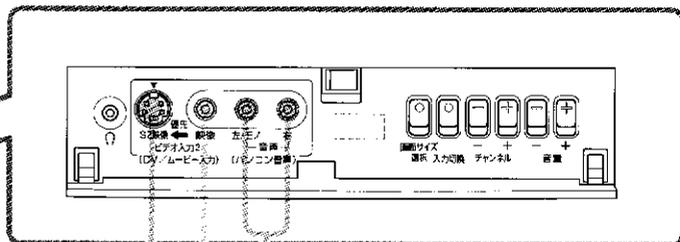
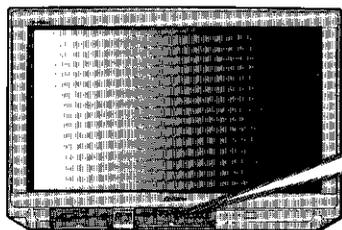
ビデオムービーをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1

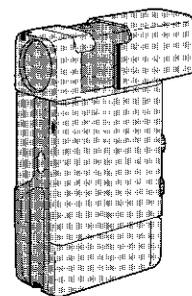
本体前面



音声出力へ

映像出力へ

S映像出力へ



デジタル
ビデオムービー

接続後に必要な設定

Step 2

特に必要な設定はありません。

操作のしかた

■ビデオムービーの映像を見るには

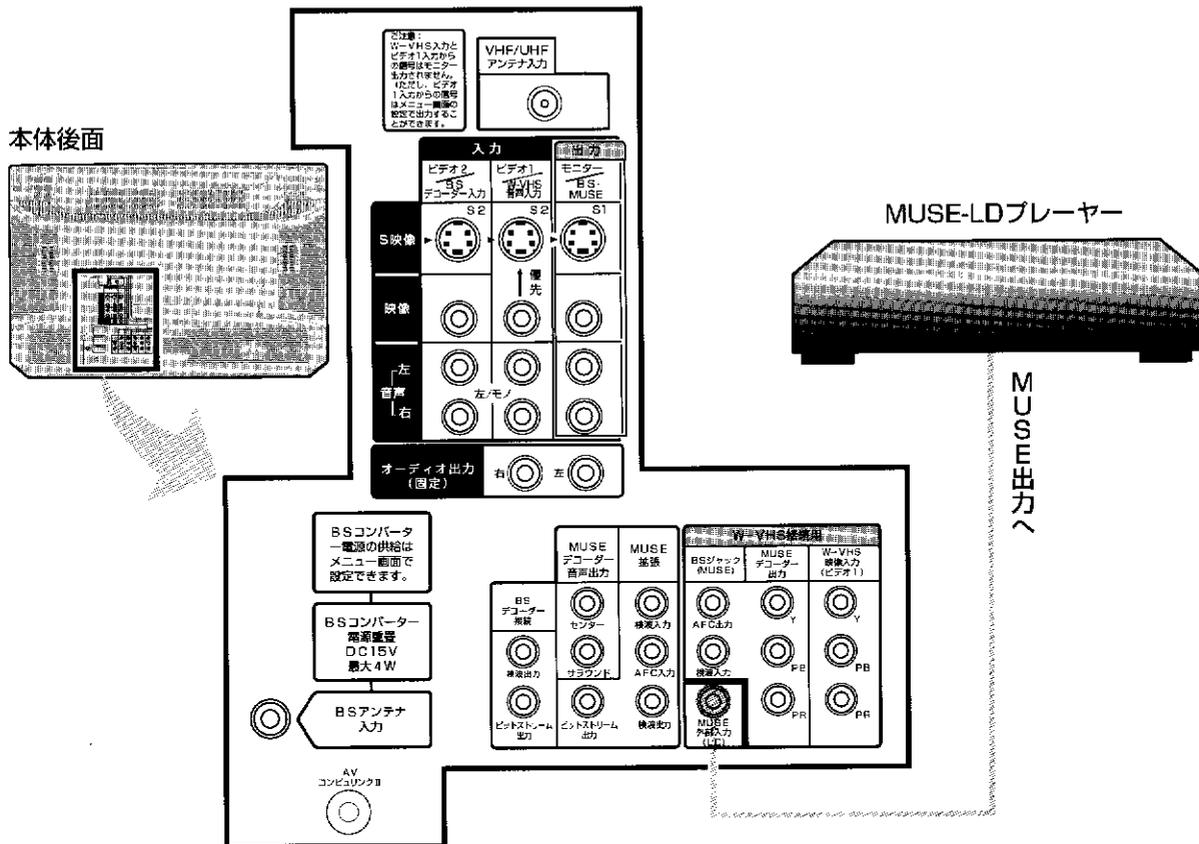
- 1 入力切替ボタンを押して、「ビデオ3」を選ぶ
- 2 ビデオムービーの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)

MUSE-LDプレーヤーをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1



MUSE-LDプレーヤーをつなぐ
ビデオムービーをつなぐ

接続後に必要な設定

Step 2

特に必要な設定はありません。

操作のしかた

■ MUSE-LD プレーヤーの映像を見るには

- 1 外部MUSEボタンを押す
- 2 MUSE-LDを再生する
- 3 MUSE-LDプレーヤーの音声の設定をする

設定のしかたは、「ハイビジョン放送の4チャンネル音声を設定する」(P.73)をご覧ください。

AV機器の接続

操作のしかた

■ビデオデッキの映像を見るには

- 1 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」を選ぶ
- 2 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)

■通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) とBS放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送は、ビデオデッキ側だけで録画します。

録画できるビデオデッキは、31ページや41ページのアンテナ接続を行ったビデオデッキです。

操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

■BS有料放送の番組を録画するには

- 1 BSチャンネルボタンを押して、録画したい有料放送の番組を選ぶ
- 2 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 入」を選ぶ
- 3 リモコンのデコーダー電源ボタンを押して、BSデコーダーの電源を入れる
- 4 ビデオデッキの電源を入れ、外部入力の「入力1」を選ぶ
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 5 BSデコーダーで音声を選ぶ
- 6 ビデオデッキで録画を始める
- 7 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

■ハイビジョン番組を録画するには

- 1 ビデオデッキで録画したいハイビジョン番組を選ぶ
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 2 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選ぶ
- 3 本機の音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
- 4 ビデオデッキで録画を始める
- 5 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

録画中にできること

- 他の番組(VHF/UHF/CATV、BS)を見る。
- ビデオ1の映像を見る
- リモコンで電源を切る

録画はそのまま継続されます。

録画中にできないこと

- MUSE機器を見る
- 音声を切り換える。(音声切換 TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。

W-VHSデッキをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

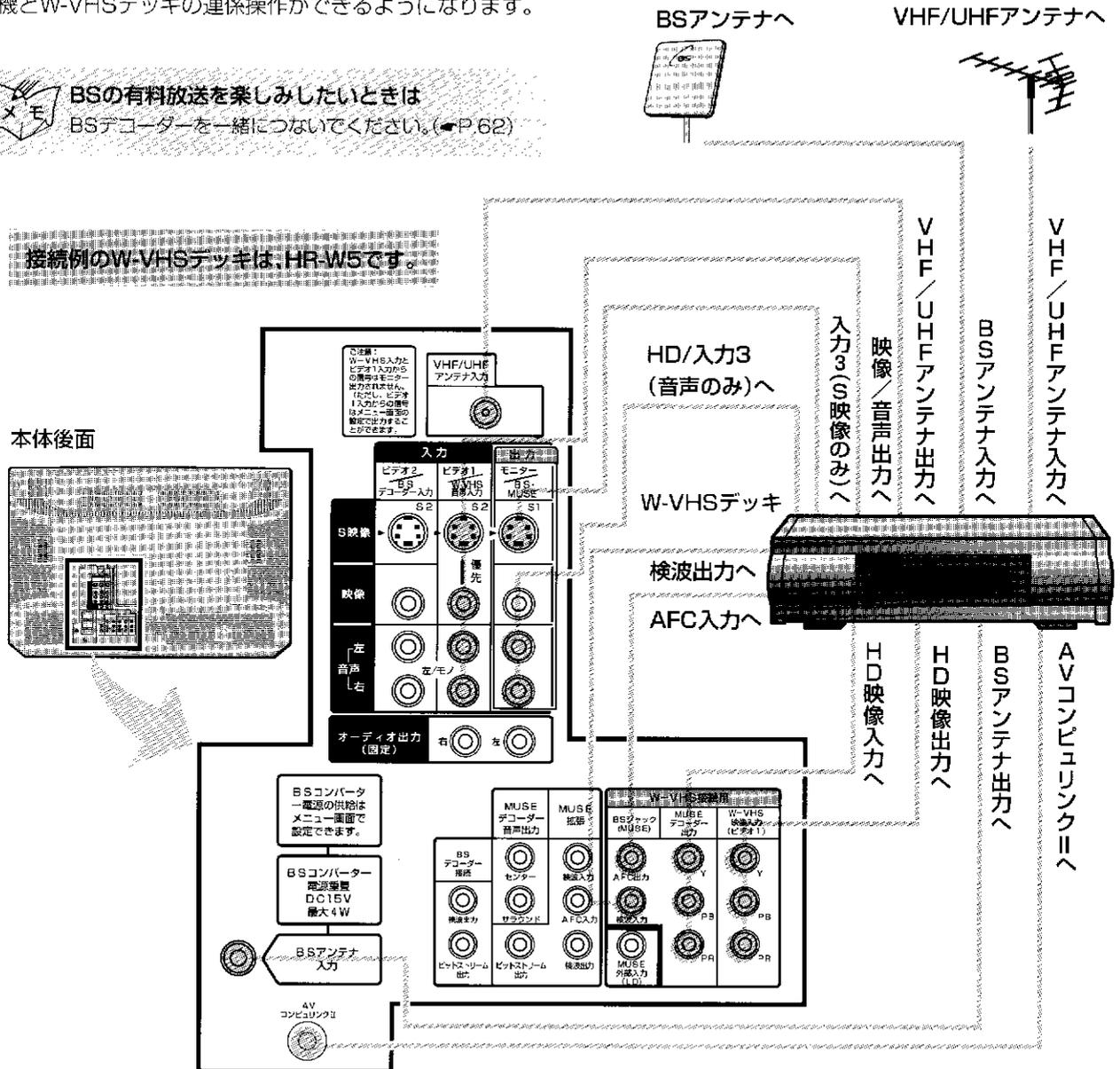
接続のしかた



W-VHSデッキを使うときは、必ず本機とW-VHSデッキのAV
コンピュリンクII端子どうしをつないでお使いください。
本機とW-VHSデッキの連係操作ができるようになります。

BSの有料放送を楽しみたいときは
BSデコーダーと一緒につないでください。(P.62)

接続例のW-VHSデッキは、HR-W5です。



接続後に必要な設定



接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター/BS・MUSE出力端子を使うときは

- ① メニューの「各種設定」画面の「モニター出力設定」でモニター出力の設定をする(●P.64)。
この端子から出力する信号を選びます。

W-VHSデッキを使うときは

- ① メニューの「各種設定」画面の「W-VHS入力モード設定」でビデオ1/W-VHS音声入力端子の設定をする(●P.66)。
ビデオ1入力の信号を、NTSC信号(ふつうの番組)とハイビジョン信号(ハイビジョン番組)のどちらを優先させるかを設定
します。通常は「オート」を選んでおきます。

操作のしかた

■ W-VHS デッキの映像を見るには

- 1 W-VHSデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 2 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)



AVコンピュリンクII端子をつないでいないときは入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」選びます。

■ 通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) と BS 放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送の番組は、W-VHSデッキ側だけで録画します。31ページと41ページのアンテナ接続も行います。操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。

■ ハイビジョン放送を録画するには

- 1 W-VHSデッキで録画したい番組を選ぶ
操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。
本機に内蔵のMUSEデコーダーおよびMUSE-NTSCコンバーターがビデオデッキ側に映像/音声信号を送るようになります。このためテレビ画面には映像が映らなくなります。
- 2 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選ぶ
- 3 本機の音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
- 4 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」を選ぶ
ハイビジョン放送が映ります。
- 5 W-VHSデッキで録画を始める
- 6 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

録画中にできること

- 他の番組(VHF/UHF/CATV/BS)を見る
 - ビデオ1への映像を見る
 - リモコンで電源を切る
- 録画はそのまま続行されます。

録画中にできないこと

- MUSE機器を見る
- 音声を切り換える(音声切換、TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。



AVコンピュリンクII端子を使ってできること

- W-VHSデッキでハイビジョンチャンネル(BS9)のタイマー予約をするだけで、テレビのMUSEデコーダーを使ってハイビジョン予約録画ができます。
(タイマー録画中は自動的に「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」のBSジャック状態になります。テレビの操作は必要ありません。タイマー予約の方法はW-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。)
- ツメの折れたビデオテープ(市販のビデオソフトなど)をW-VHSデッキに入れるだけで、自動的にW-VHSデッキの電源が入りテープの再生が始まります。テレビの入力は「ビデオ1」に切り換わります。(テレビの電源が切れていれば、自動的に入ります。)

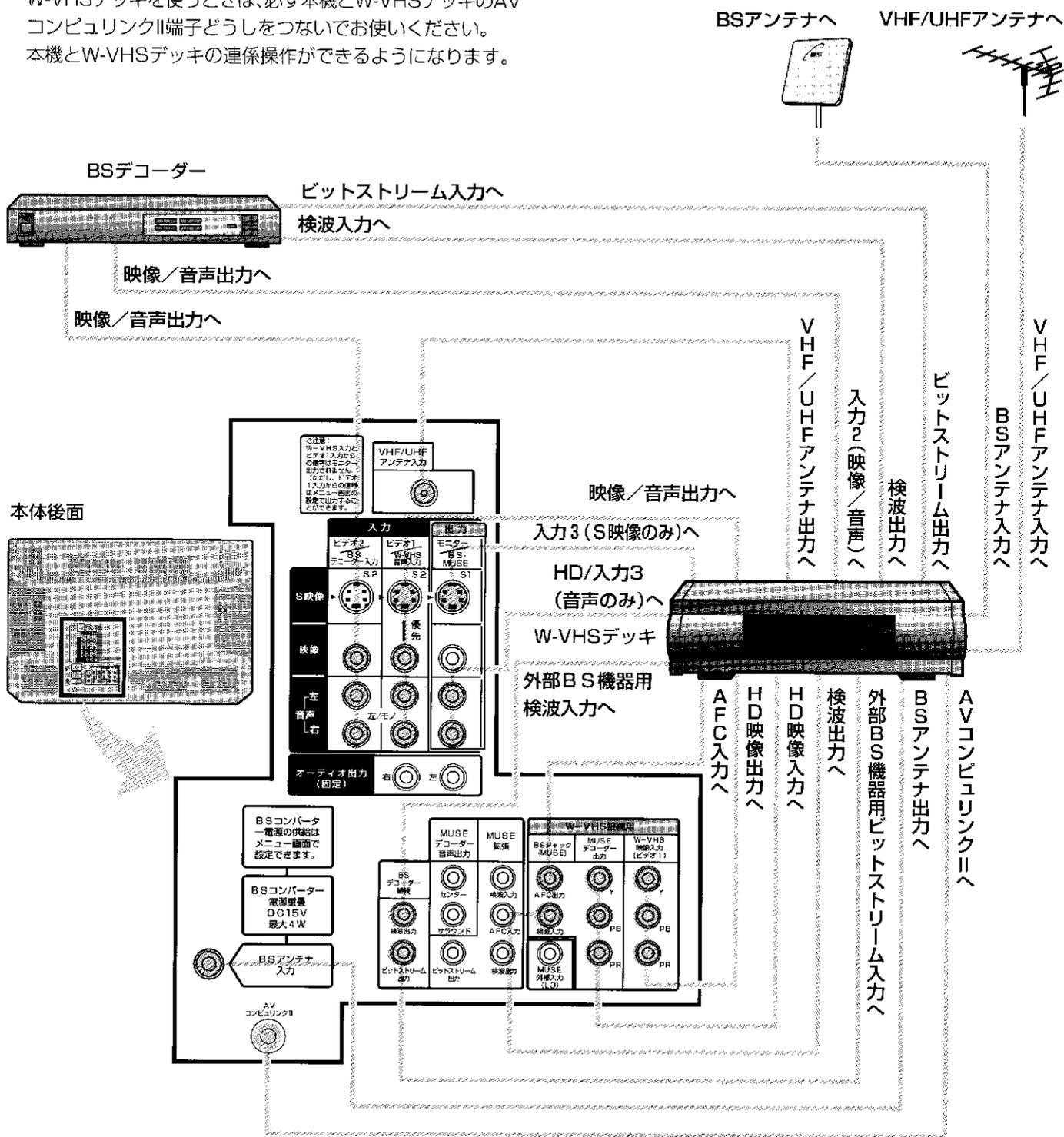
BSデコーダーとW-VHSデッキをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた



W-VHSデッキを使うときは、必ず本機とW-VHSデッキのAV
コンピュータII端子どうしをつないでお使いください。
本機とW-VHSデッキの連係操作ができるようになります。



接続例のW-VHSデッキは、HR-W5です。

接続後に必要な設定

接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター／BS・MUSE出力端子を使うときは

- 1) メニューの「各種設定」画面の「モニター出力設定」でモニター出力の設定をする(●P.64)。
この端子から出力する信号を選びます。

W-VHSデッキをつないだときは

- 1) メニューの「各種設定」画面の「W-VHS入力モード設定」でビデオ1／W-VHS音声入力端子の設定をする(●P.66)。
ビデオ1入力の信号を、NTSC信号(ふつうの番組)とハイビジョン信号(ハイビジョン番組)のどちらを優先させるかを設定します。通常は「オート」を選んでおきます。

BSデコーダーを使うときは

- 1) メニューの「BS設定」画面の「オートリターン設定」で「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」を選ぶ(●P.65)。通常は「デコーダー入力(オート)」を選んでおきます。

操作のしかた

■ W-VHS デッキの映像を見るには

- 1 W-VHSデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 2 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.17)



AVコンピュリンクII端子をつないでいないときは
入力切替ボタンを押して、「ビデオ1」を選びます。

■ 通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) と BS 放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送の番組は、W-VHSデッキ側だけで録画します。
31ページや41ページのアンテナ接続も行います。操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。

■ BS 有料放送の番組を録画するには

- 1 リモコンのデコーダー電源ボタンを押して、BSデコーダーの電源を入れる
- 2 W-VHSデッキの電源を入れ、W-VHSデッキで番組を選ぶ
操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 3 BSデコーダーで音声を選ぶ
- 4 W-VHSデッキで録画を始める

■ ハイビジョン放送を録画するには

「W-VHSデッキをつなぐ」の「ハイビジョン放送を録画するには」(●P.61)と同じ操作をしてください。

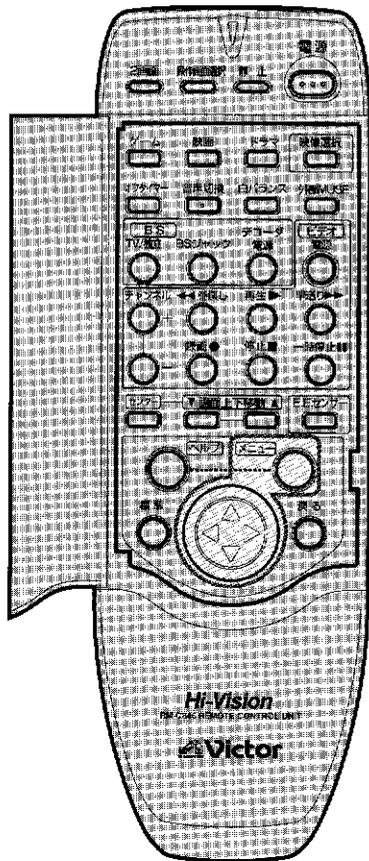


AVコンピュリンクII端子を使ってできること

- W-VHSデッキでハイビジョンチャンネル(BS9)のタイマー予約をするだけで、テレビのMUSEデコーダーを使ってハイビジョン予約録画ができます。
(タイマー録画中は自動的に「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」のBSジャック状態になります。テレビの操作は必要ありません。タイマー予約の方法はW-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。)
- ツメの折れたビデオテープ(市販のビデオソフトなど)をW-VHSデッキに入れるだけで、自動的にW-VHSデッキの電源が入りテープの再生が始まります。テレビの入力は「ビデオ1」に切り換わります。(テレビの電源が切れていれば、自動的に入になります。)

ビデオを再生／録画するための設定をする

本機に接続されたビデオデッキやW-VHSデッキ、BSデコーダーを使うために必要な設定を行います。接続がまだお済みでない方は、先に接続を済ませてください(●P.52～P.62)。



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、手で示した項目の説明が表示されます。

モニター／BS・MUSE出力を設定する モニター出力設定

モニター／BS・MUSE出力端子から出力する映像と音声信号を設定します。次の3つから選びます。

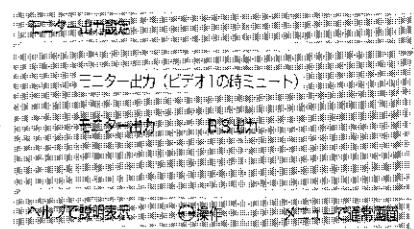
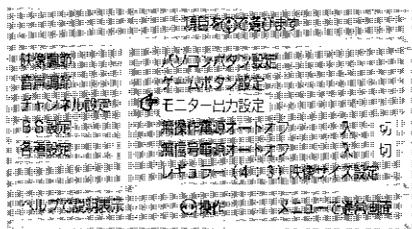
モニター出力(ビデオ1の時ミュート):

テレビ画面に映っているものと同じ映像と音声信号を出力します。ただし、入力が「ビデオ1」になっているときは、出力しません。

モニター出力: テレビ画面に映っているものと同じ映像と音声信号を出力します。

BS出力: BSチューナーとBSリターン入力からの映像と音声信号を出力します。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「モニター出力設定」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「モニター出力設定」画面を表示させる
- 4 <または>ボタンを押して、出力する信号を選ぶ
1台のビデオデッキをビデオ1入力端子とモニター出力端子の両方につなぐときは、「モニター出力(ビデオ1の時ミュート)」か「BS出力」を選びます。
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



この設定が「BS出力」になっているときは、モニター／BS・MUSE出力端子からは次の信号が出力されます。

通常のBS放送を見ているとき: BSの映像と音声。

BS有料放送を見ているとき: BSデコーダーでスクランブルの解除された映像と音声。

ハイビジョン放送を見ているとき: 本機内蔵のMUSE-NTSCコンバーターでNTSC信号に変換した映像と音声。

BSジャックボタンを押して、「BS裏録」を「入」にすると

「モニター出力設定」の設定に関わりなく、モニター／BS・MUSE出力端子からは常にBSの信号が出力されます。

(*「用語解説」●P.80)

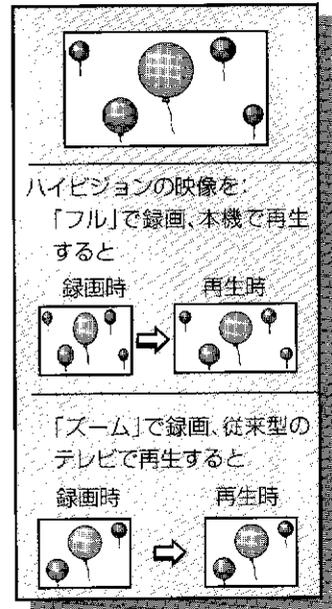
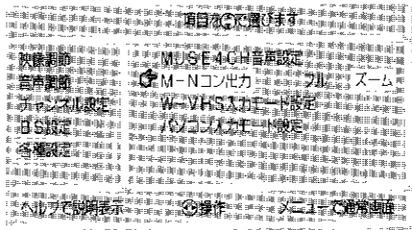
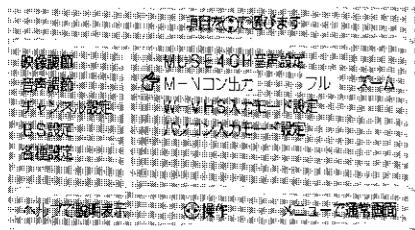
MUSE—NTSC変換出力を設定する

M—Nコン出力

モニター/BS・MUSE出力端子から出力されるハイビジョン番組の信号を設定します。ビデオデッキや、W-VHSデッキのHDモード以外でハイビジョンの番組を録画するときに設定します。

- フル:** ハイビジョン放送の16:9の映像をそのまま16:9で出力します。ハイビジョン放送を録画したビデオテープを本機やワイドテレビで再生するときに設定します。
- ズーム:** ハイビジョン放送の16:9の映像の左右をカットして、4:3で出力します。ハイビジョン放送を録画したビデオテープを従来型のテレビ(4:3)で再生するときに設定します。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「M—Nコン出力」に合わせる
- 3 ◀または▶ボタンを押して、「フル」が「ズーム」を選ぶ
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

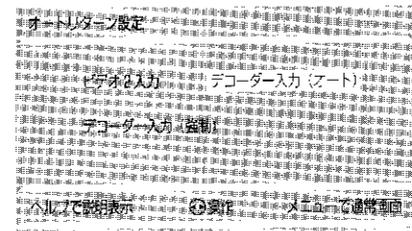
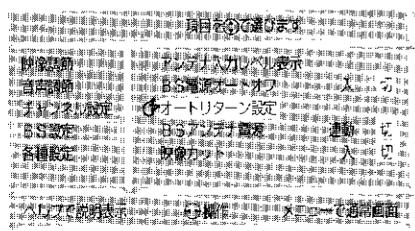
ビデオ2/BSデコーダー入力を設定する

オートリターン設定

ビデオ2/BSデコーダー入力端子に接続した機器に合わせて設定します。

- ビデオ2入力:** ビデオデッキを接続したときに選びます。
- デコーダー入力(オート):** BSデコーダーを接続したときに選びます。BSデコーダーの電源は、スクランブルのかかった有料放送を見るときにだけ「入」にします。
- デコーダー入力(強制):** 将来、衛星を利用した新方式の放送を受信するために、デコーダーなどを接続したときに選びます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「オートリターン設定」に合わせる
- 3 ◀または▶ボタンを押して、「オートリターン設定」画面を表示させる
- 4 ◀または▶ボタンを押して、正しい設定を選ぶ
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



ビデオ2入力がゲーム入力に設定されているときはオートリターンの設定はできません。「ゲームボタン設定」画面(●P.71)の「入力選択」で「ビデオ2」以外を選んでから、設定してください。

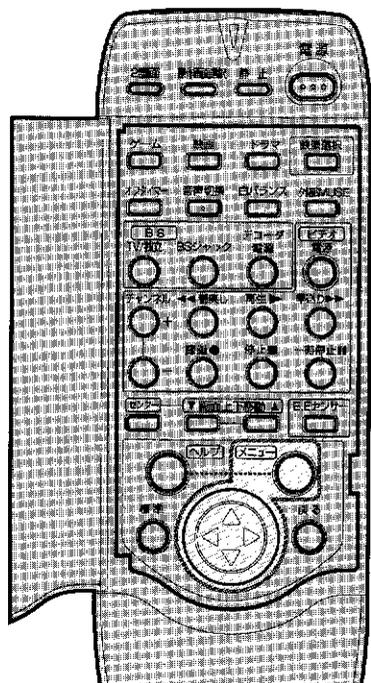
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

ビデオを再生/録画するための設定をする

AV機器の接続



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

2画面のときは…

「映像カット」が「入」のときに、2画面にすると、映像カットが一時的に解除され映像が映し出されます。1画面にすると、再び映像カットが働き、映像が消えます。

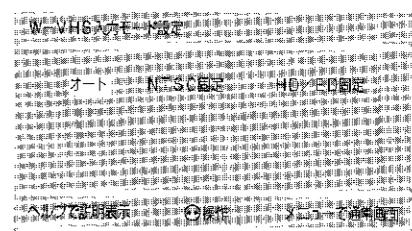
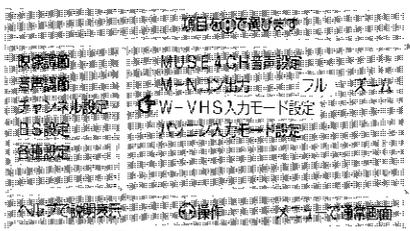
W-VHSデッキをつないだときのビデオ1の入力信号を設定する

W-VHS入力モード設定

「ビデオ1」を入力として選んだときに、ビデオ1/W-VHS 音声入力端子からの映像 (NTSC: 普通のテレビ方式) を画面に映すか、W-VHS映像入力(ビデオ1)端子からの映像 (HD: ハイビジョン方式) を画面に映すかの設定をします。

- オート: 映像信号が入力されてきた方の映像を画面に映します。(W-VHS映像入力が優先されます。)
- NTSC固定: 常に、ビデオ1/W-VHS音声入力端子の映像 (NTSC) を画面に映します。
- HD/ED固定: 常に、W-VHS映像入力(ビデオ1)端子からの映像 (HD) を画面に映します。

- 1 メニューボタンを押す
- 2  または  ボタンを押して、 を「各種設定」画面の「W-VHS入力モード設定」に合わせる
- 3  または  ボタンを押して、「W-VHS入力モード設定」画面を表示させる
- 4  または  ボタンを押して、テレビ画面に映す信号を選ぶ
通常は、「オート」に設定しておきます。
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する

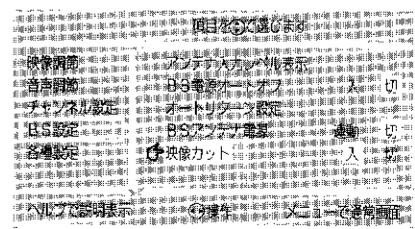
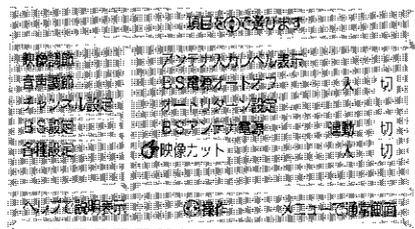


映像を消して独立音声を楽しむ

映像カット

St.GIGAなどの独立音声放送を聞いているときに、音声と関係のない映像を消すことができます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2  または  ボタンを押して、 を「BS設定」画面の「映像カット」に合わせる
- 3  または  ボタンを押して、「入」を選ぶ
「切」を選ぶと、独立音声を受信してもテレビの映像は消えません。
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する



3次元Y/Cの効果を確認する

3次元Y/C選択

映像信号(コンポジット信号)を輝度信号(Y)と色信号(C)に分離して高画質を再現する3次元Y/C回路の効果を確認できます。

効果を確認するときは、「切」を選びます。メニューを終了すると自動的に設定は「入」に戻ります。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「3次元Y/C選択」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「3次元Y/C選択」画面を表示させる
- 4 <または>ボタンを押して、「入」または「切」を選ぶ
「入」と「切」を交互に選ぶことで、3次元Y/C回路の効果を確認できます。
- 5 メニューボタンを押して、確認を終了する
メニューを終了すると自動的に設定は「入」に戻ります。



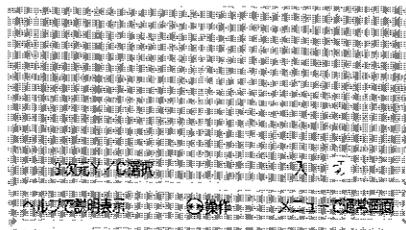
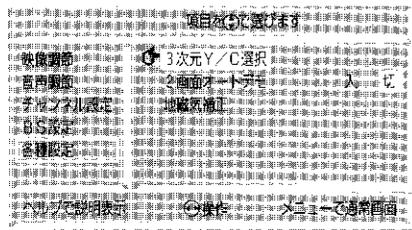
3次元Y/C回路は、ハイビジョン以外の放送や、映像入力(S2映像入力を除く)に効果があります。

パソコンや、ハイビジョン、S2映像信号*には効果はありません。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

(*「用語解説」▶P.80)



ビデオを再生／録画するための設定をする

AV機器の接続

ノートパソコンをつなぐ

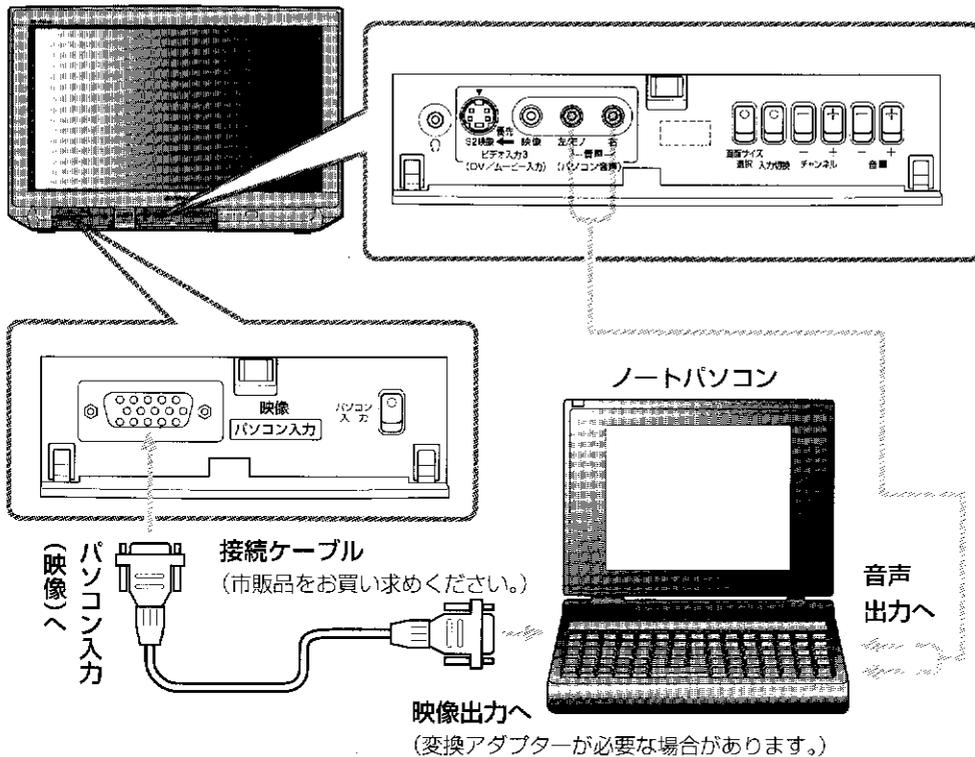
接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。VGA出力ができるパソコン(DOS/V機など)、およびMacintoshやPower Macintoshシリーズのパソコンを接続できます。

- Windows95の「プラグアンドプレイ」には対応していません。
- Macintoshの13インチカラーモードおよびVGAモードに対応しています。

接続のしかた

Step 1

本体前面



- 2画面表示では、VGA 640 x 400ドット、640 x 350ドットの表示はできません。(パソコンの電源を入れた直後や、一部のゲームを使おうとしたときに映らなくなります。)このようなときは、1画面でご使用ください。
- Macintosh 13インチカラーモードや2画面で、パソコンの映像を表示させているときは、画面の端で映らない部分がありますが、故障ではありません。69ページの「パソコンボタン設定」画面の「画面位置調整」で、使いやすいように調節してください。
- 2画面表示では、映像処理のため、1画面表示より鮮明度が下がります。入力作業などをされる場合は、1画面にしてご使用ください。
- Macintosh 13インチカラーモードの画面は、映像処理のため、VGAの画面より鮮明度が下がります。また、実際に表示される画面サイズも小さくなりますが故障ではありません。(画面サイズが「フル」のとき)

VGA

解像度: 640 x 480/400/350ドット
水平走査周波数: 31.5 kHz
垂直走査周波数: 60.0/70.0 Hz

Macintosh 13インチカラーモード

解像度: 640 x 480ドット
水平走査周波数: 35.0 kHz
垂直走査周波数: 66.67 Hz

接続後に必要な設定

Step 2

接続した後で必ず右ページの設定をしてください。

操作のしかた

■パソコンを使うには

1 ノートパソコンの電源を入れる

Windowsをご使用になるときは、「Windowsセットアップ」で、ディスプレイの設定を「VGA」に変更してください。詳しい操作方法は、Windowsの取扱説明書をご覧ください。

2 リモコンのパソコンボタン(または、本体前面のパソコン入力ボタン)を押す

あらかじめ設定してある画面サイズや映像が変わります。設定のしかたは、次のページをご覧ください。

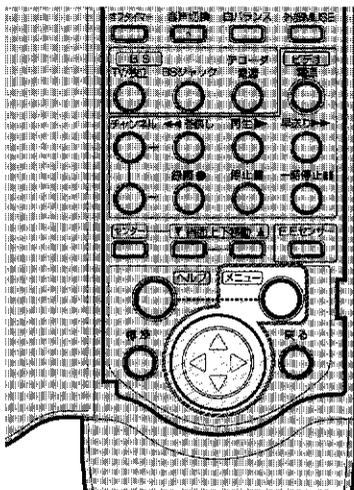
- * Macintoshはアップルコンピュータ社の登録商標です。
- * Windows、Windows95はマイクロソフト社の登録商標です。

パソコンの映像入力信号を設定する パソコン入力モード設定

接続して使うパソコンの映像出力信号に合わせて設定します。

- オート:** 入力された信号を検知して、自動的に設定されます。
- VGA固定:** 常に、VGAの映像信号だけを受け付けます。「オート」がうまく機能しない場合に使います。
- MAC固定:** 常に、Macintoshの映像信号だけを受け付けます。「オート」がうまく機能しない場合に使います。

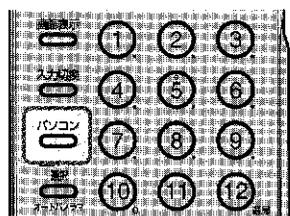
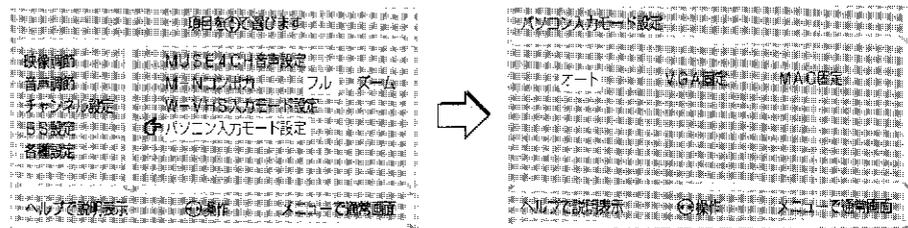
- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「パソコン入力モード設定」に合わせる
- 3 ◀または▶ボタンを押して、「パソコン入力モード設定」画面を表示させる
- 4 ◀または▶ボタンを押して、パソコン入力モードを選ぶ
通常は、「オート」に設定しておきます。
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。



設定を途中で中止するときは手順5(または手順6)で戻るボタンを押します。手順3の画面に戻ります。

設定できる項目について

「パソコンボタン設定」画面で設定できる項目については、それぞれ下記のページをご覧ください。

- 映像選択(●P.24)
- 白バランス(●P.24)
- 画面サイズ(●P.18)
- サラウンド(●P.27)

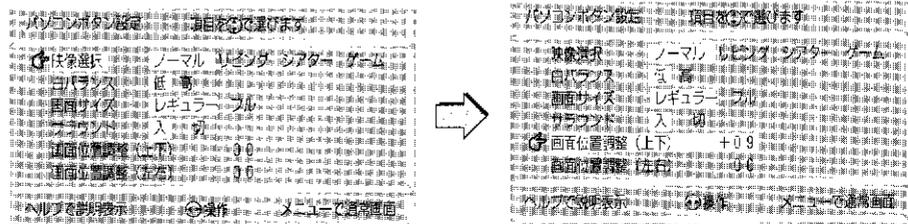
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

パソコンボタンを設定する パソコンボタン設定

ノートパソコンを使うときに、パソコンボタンを押すだけで、ノートパソコンの映像に自動的に切り換わり、ご自分で設定した画面サイズや映像になります。

- 1 パソコンボタンを押して、パソコンの映像を表示させる
- 2 メニューボタンを押す
- 3 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「パソコンボタン設定」に合わせる
- 4 ◀または▶ボタンを押して、「パソコンボタン設定」画面を表示させる
- 5 △または▽ボタンを押して、を設定する項目に合わせ、◀または▶ボタンで設定値を選ぶ
- 6 手順5を繰り返して必要な設定をする
- 7 メニューボタンを押して、設定を終了する



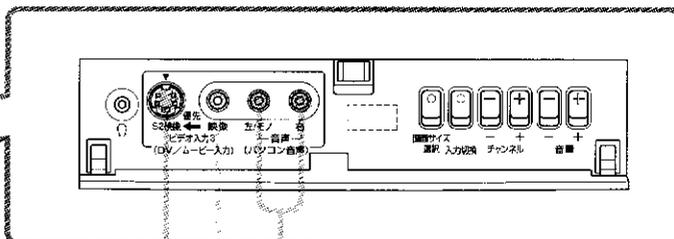
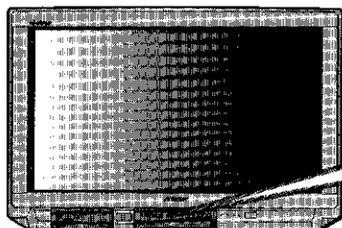
画面位置調整を行うと、数値の変化に合わせて、画面が動きます。

テレビゲーム機をつなぐ

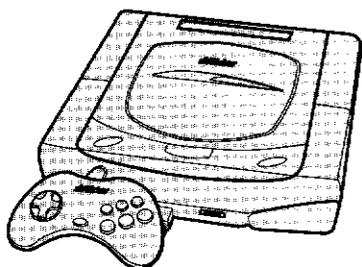
接続するときには、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた **Step 1**

本体前面



テレビゲーム機



S映像出力へ

映像出力へ

音声出力へ

接続後に必要な設定 **Step 2**

接続した後で必ず右ページの設定をしてください。

操作のしかた

■テレビゲーム機を使うには

- 1 テレビゲーム機の電源を入れる
- 2 ゲームボタンを押す

あらかじめ設定してある画面サイズや映像に変わります。設定のしかたは、次のページをご覧ください。

ゲームボタンを設定する

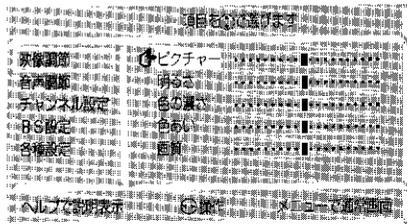
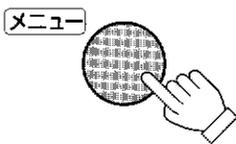
ゲームボタン設定

ゲームボタンを押すだけで、ゲームの画面に自動的に切り換わるように設定できます。また、ご自分で設定した画面サイズや映像になります。

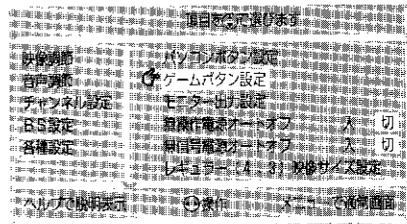
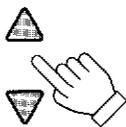
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、各で示した項目の説明が表示されます。

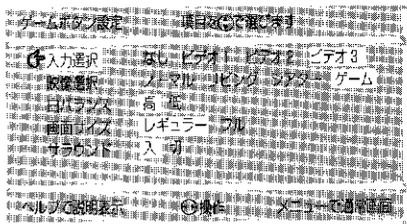
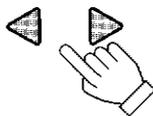
1 メニュー画面を表示させる



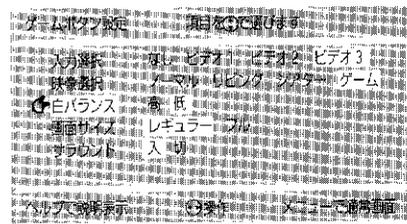
2 を「各種設定」画面の「ゲームボタン設定」に合わせる



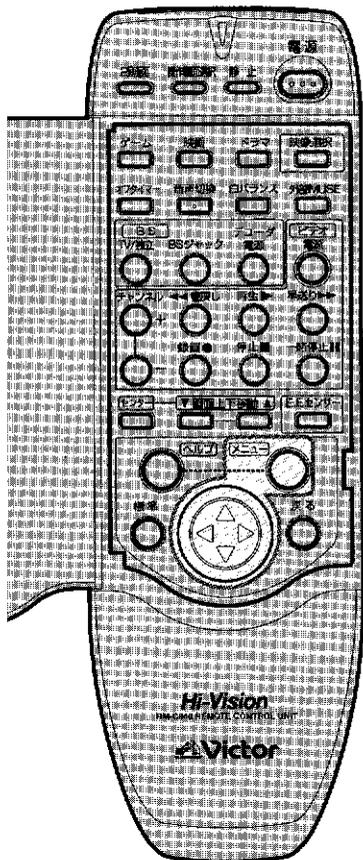
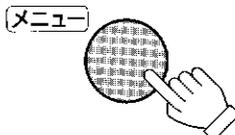
3 「ゲームボタン設定」画面を表示させる



4 を設定する項目に合わせて、設定値を選ぶ



5 設定を終了する



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

設定できる項目について「ゲームボタン設定」画面で設定できる項目については、それぞれ下記のページをご覧ください。

- 映像選択(●P.24)
- 白バランス(●P.24)
- 画面サイズ(●P.18)
- サラウンド(●P.27)

また、「入力選択」では、テレビゲーム機を接続した端子を正しく設定してください。VHF/UHFアンテナ入力端子につないだときは、「なし」を選びます。

「ビデオ2はオートリターンが設定されています。」と表示されたときは「オートリターン設定」(●P.65)で「デコーダー入力(オート)」が「デコーダー入力(強制)」が選ばれています。このときは、「入力選択」で「ビデオ2」は選ばれません。

テレビゲーム機をつなぐ

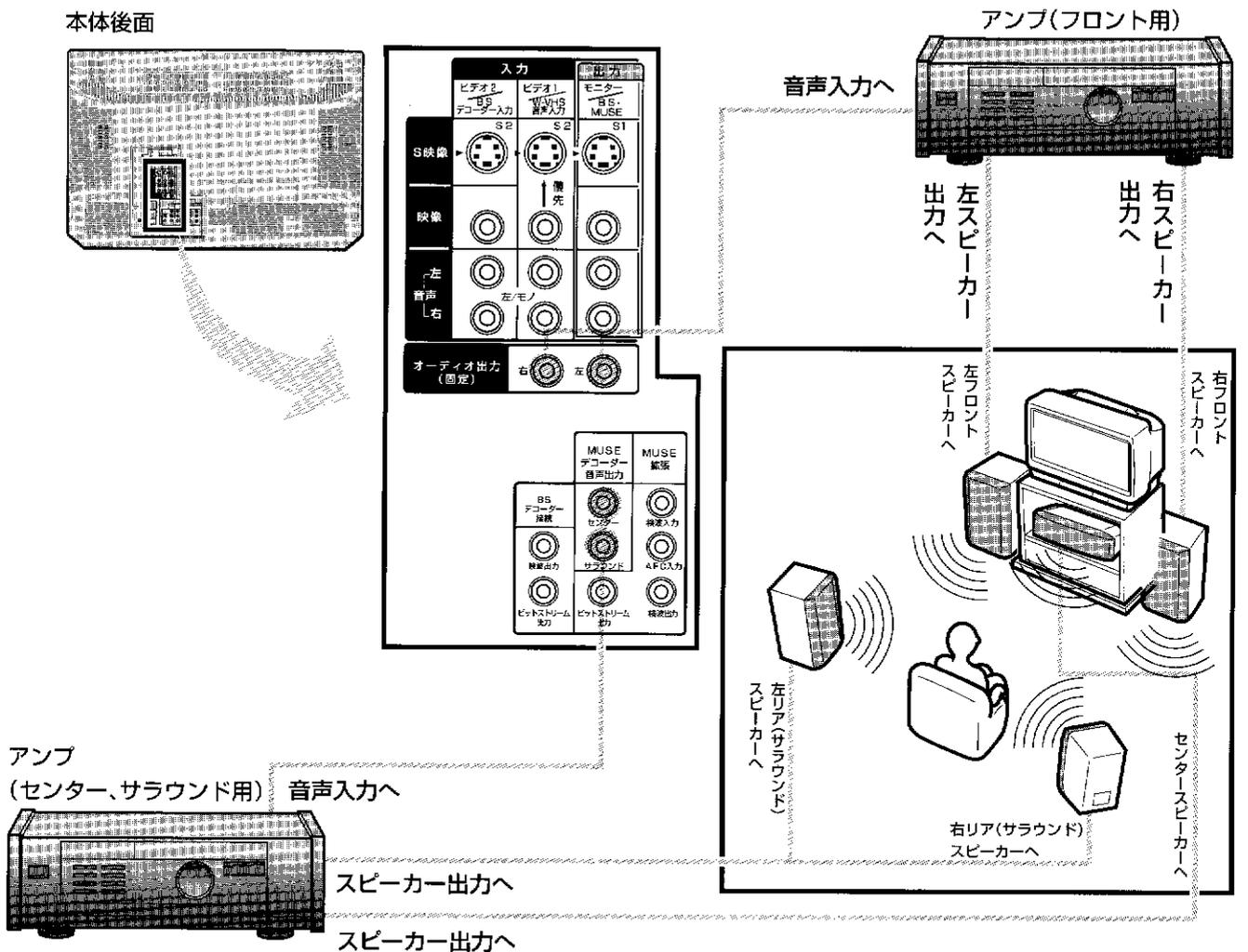
AV機器の接続

アンプ(オーディオシステム)をつなぐ

オーディオ機器のスピーカーで本格的なステレオ音声を楽しむことができます。

また、アンプを2台接続すれば、ハイビジョン放送の4チャンネル音声(3-1方式4チャンネルステレオ)を再現して、サラウンド効果を楽しむことができます。

接続するときには、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。



ハイビジョン放送の4チャンネル音声について

4つの音声信号によって視聴者を取り囲むようにスピーカーを配置して、コンサートホールやスポーツ競技場など、実際にその場にいるような臨場感あふれる音場再生が得られます。

3-1方式4チャンネルステレオ

実際のハイビジョン放送で使われている方式です。前方3チャンネルと後方1チャンネルを使います。中央にセンタースピーカーがあるため、視聴者の位置が左右に偏っても、中央の位置がずれないという特長があります。リア音声は1チャンネルですが、通常はスピーカーを2台使い、どこにいても背後からの音声のバランスがとれるようにします。

- お願い**
- スピーカーは防磁タイプのもをお使いください。
 - スピーカーをテレビに近づけすぎないでください。スピーカーから発生する磁気の影響で画面に色むらがでることがあります。スピーカーはテレビから20~30cm以上離して置いてください。スピーカーを離して置いても色むらがでるときは、いったん電源を切り、約30分間そのままにしておきます。その後、再び電源を入れます。
 - リアスピーカー(サラウンド音声)2台を1つのスピーカー出力端子に並列に接続してお使いになるときは、スピーカーの合成インピーダンスにご注意ください。アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスの2倍のインピーダンスのスピーカーをお使いください。(例:アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスが8オームのときは、スピーカーはインピーダンスが16オームのものを 사용합니다。)

接続後に必要な設定

接続した後で必ず「MUSE4CH音声設定」(下記)をしてください。

お願い

3-1方式4チャンネルステレオ音声を楽しむときは、1画面にしてから、BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」を選びます。
2画面のときや、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 入」が選ばれているときは、4チャンネル音声はお楽しみいただけません。

操作のしかた

■ オーディオシステムで本格的なステレオ音声またはサラウンドを楽しむには

詳しくは、アンプ(オーディオシステム)の取扱説明書をご覧ください。

(ハイビジョンの4チャンネル放送を2台のアンプ(オーディオシステム)を使ってお楽しみになるときは、両方で同じ操作をします。)

- 1 アンプ(オーディオシステム)の電源を入れる
- 2 アンプ(オーディオシステム)のソースセレクター(入力切換)で本機の音声を選ぶ
- 3 アンプ(オーディオシステム)で音量を調節する

ハイビジョン放送の4チャンネル音声を設定する

MUSE4CH音声設定

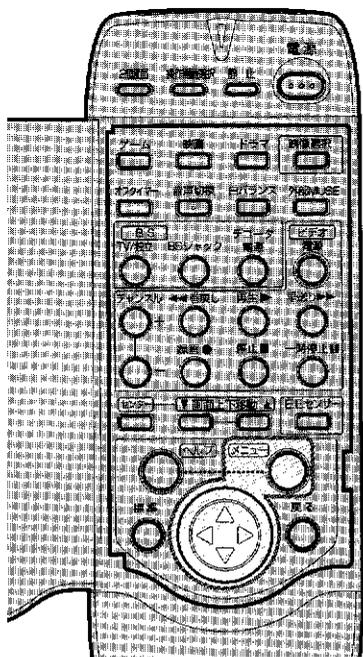
ハイビジョン方式の3-1方式4チャンネルステレオ音声のセンター音声とサラウンド音声を、左右チャンネルの音声中にミックスするかしないかを設定します。

2CH(ミキシング)出力:

ビデオデッキに録画するときや、左右のフロントスピーカーだけで楽しみたいときに選びます。(通常はこの設定を選びます。)
センター音声とサラウンド音声を左右チャンネルの音声中にミックスします。センター端子やサラウンド端子からは音声は出力されません。

4CH出力: リアスピーカーやセンタースピーカーを使って、本格的にサラウンドの再生を楽しみたいときに選びます。

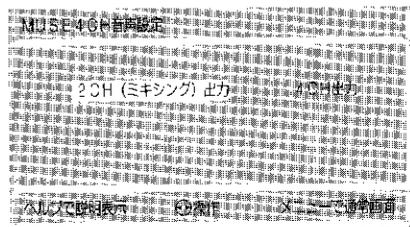
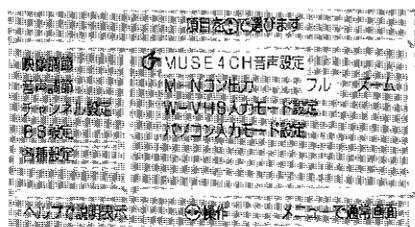
- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定」画面の「MUSE4CH音声設定」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「MUSE4CH音声設定」画面を表示させる
- 4 <または>ボタンを押して、「2CH(ミキシング)出力」か「4CH出力」を選ぶ
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

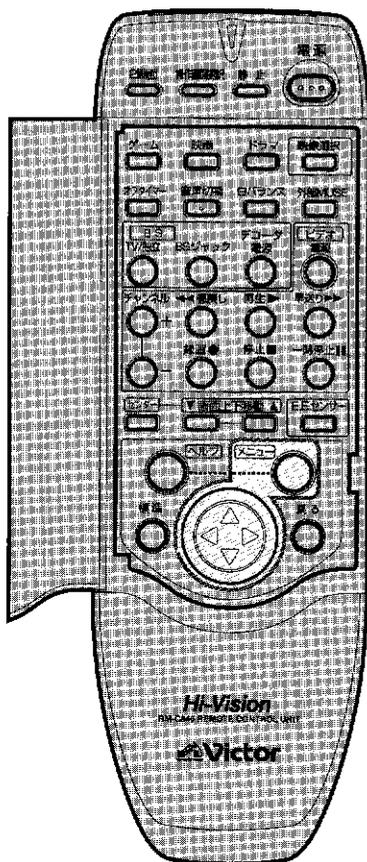
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。



テレビを設置した後で(HV-32WZ1のみ)

大型テレビは地球による磁気の影響を受けやすくなっています。
初めて本機を設置したときや、引っ越しなどで本機を移動したときは、地磁気による影響をなるべく少なくしてからお使いください。よりきれいな、色むらの少ない映像をご覧いただけます。

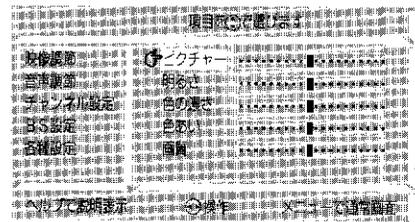
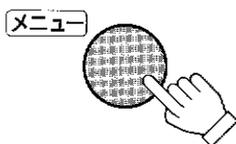


地磁気による影響を少なくする

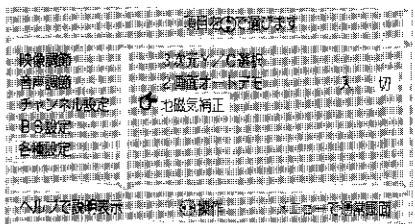
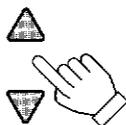
地磁気補正

ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

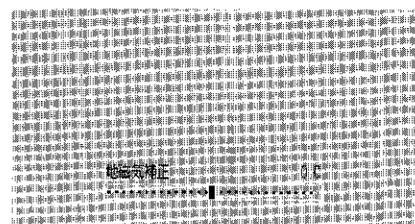
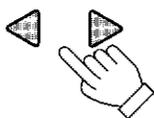
1 メニュー画面を表示させる



2 上下左右の方向キーを「各種設定」画面の「地磁気補正」に合わせる

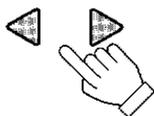


3 「地磁気補正」画面を表示させる



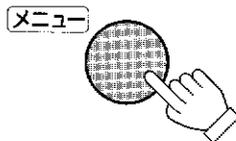
テレビ画面が白くなります。

4 テレビ画面を見ながら調節する



テレビ画面の四隅が同じくらいの白さになるように調節します。

5 調節を終了する



設定を途中で中止するときは
手順4で戻るボタンを押します。手
順2の画面に戻ります。

主な仕様

種類	ハイビジョンテレビ
受信方式	NTSC, MUSE
受信チャンネル	VHF 1~12/UHF 13~62 CATV C13~C38 BS1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15
使用電源	AC 100V, 50/60Hz
消費電力	HV-28WZ1: 205W、待機時 1.1W、 BS裏録時 22.0W (BSコンバーター最大4Wを除く) HV-32WZ1: 219W、待機時 1.1W、 BS裏録時 22.0W (BSコンバーター最大4Wを除く)
年間消費電力量	HV-28WZ1: 279kW・h/年 HV-32WZ1: 295kW・h/年
画面寸法(幅×高さ×対角)	HV-28WZ1: 28型 57.2 x 32.2 x 65.7 cm HV-32WZ1: 32型 65.9 x 37.1 x 75.6 cm
音声出力	10W+10W
スピーカー	HV-28WZ1: 28型 10cm丸型、2個 HV-32WZ1: 32型 低音用 10cm丸型、2個 高音用 3.5cm丸型、2個
アンテナ端子	VHF/UHF: 75Ω, F型 BS: 75Ω, F型 (BSコンバーター用電源DC15V4W重量)
入力/出力端子	
ビデオ1(W-VHS音声)/2(BSデコーダー)/3入力端子	S2映像: Y 1Vp-p, 75Ω, 同期負 C 0.286Vp-p(パースト信号), 75Ω 映像: 1Vp-p, 75Ω, 同期負 音声: 0.5Vrms, ハイインピーダンス
パソコン入力端子	映像: D-SUB, 3列, 15ピン R, G, B映像信号 0.7Vp-p, 75Ω(アナログ) 水平/垂直同期信号 TTL, 同期正・負 水平走査周波数: 31.5kHz 垂直走査周波数: 60.0Hz/70.0Hz 表示ドット数: 640 x 480, 640 x 400, 640 x 350
MUSE外部入力(LD)端子	0.4Vp-p, 75Ω
モニター/BS・MUSE出力端子	S1映像: Y 1Vp-p, 75Ω, 同期負 C 0.286Vp-p(パースト信号), 75Ω 映像: 1Vp-p, 75Ω, 同期負 音声: 0.5Vrms, ローインピーダンス
オーディオ出力(固定)端子	音声: 0.5Vrms, ローインピーダンス

■W-VHS接続用	
BSジャック(MUSE)端子	検波入力端子: 0.4Vp-p(MUSE), 75Ω AFC出力端子: BTA S-1003に準拠
W-VHS映像入力(ビデオ1)	Y 1Vp-p, 75Ω, 3値同期 Pb, Pr: ±0.35V, 75Ω
MUSEデコーダー出力:	Y 1Vp-p, 75Ω, 3値同期 Pb, Pr: ±0.35V, 75Ω
■MUSEデコーダー音声出力	センター端子: 0.25Vrms, FS-18dB, ローインピーダンス サラウンド端子: 0.25Vrms, FS-18dB, ローインピーダンス
■BSデコーダー接続	ビットストリーム出力端子: 0.5Vp-p, 75Ω 検波出力端子: 0.67Vp-p, 75Ω
■MUSE拡張	ビットストリーム出力端子: 0.5Vp-p, 75Ω 検波入力端子: 0.4Vp-p, 75Ω 検波出力端子: 0.4Vp-p, 75Ω AFC入力端子: BTA S-1003に準拠
AVコンピュリンクII端子	直径 3.5 mm, ミニジャック
ヘッドホン端子	直径 3.5 mm, ステレオミニジャック
その他	
最大外形寸法(幅×高さ×奥行)	HV-28WZ1: 71.6 x 48.9 x 49.6 cm HV-32WZ1: 80.5 x 55.0 x 54.8 cm
質量(重さ)	HV-28WZ1: 40.7kg HV-32WZ1: 56.7kg
付属品	8ページ参照
別売品	テレビスタンド 28型用: RK-C28WA2 32型用: RK-C32HV1 アンテナ混合器 VZ-84

- ※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- ※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
- ※ テレビの型(32型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- ※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
- ※ 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

テレビを設置した後で
主な仕様

AV機器の接続

保証とアフターサービス
故障かな? / 索引

故障かな？と思ったらまず確かめて

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因と対処(参照ページ)
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがはずれていませんか。(●P.8)
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none">● 本体の電源ランプが赤く点灯していますか。点灯していなければ、本体の電源ボタンを押してください。(●P.12)● リモコンのボタンを押したときに、リモコン上部の操作ランプが暗かったり、点滅しなければ、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(●P.8)
正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none">● 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなったときは、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。
VHF/UHFが映らない	<ul style="list-style-type: none">● アンテナは正しく接続されていますか。(●P.30)● チャンネル合わせは済んでいますか。(●P.32)● ビデオ入力や外部MUSE入力、パソコン入力が選ばれていませんか。(●P.13)
CATVが映らない	<ul style="list-style-type: none">● 受信契約はお済みですか。● ケーブルは正しく接続されていますか。● チャンネル+/-ボタンで選べないときは、チャンネルスキップの設定を「切」にしてください。(●P.49)
BSが映らない	<ul style="list-style-type: none">● BSアンテナは正しく接続されていますか。(●P.40)● BSアンテナの向きが変わっていませんか。(●P.43)● コンバーターに電源が供給されていますか。(●P.42)

症状	原因と対処(参照ページ)
BS有料放送が映らない	<ul style="list-style-type: none">● BSデコーダーは正しく接続されていますか。(●P.52、58、62)● BSデコーダーの電源は入っていますか。(●P.53、59、63)● メニューの「オートリターン設定」は「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」になっていますか。(●P.65)
ハイビジョン放送が映らない	<ul style="list-style-type: none">● BSジャック中(録画中)は、ハイビジョン放送のチャンネルを選んでも映像は映りません。録画中の映像を見たいときは、入力を録画しているビデオデッキに切り換えてください。
チャンネル合わせができない	<ul style="list-style-type: none">● VHF/UHFチャンネルを選んでいませんか。BSチャンネルを選んでいるときは設定できません。
色が出ない、おかしい	<ul style="list-style-type: none">● 色あいや色の濃さの調節がズれていませんか。映像設定をやり直してください。(●P.25)● 受信周波数がズれていませんか。メニューの「チャンネル編集」で「微調整」を試してみてください。(●P.39、49)
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">● ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。(●P.12)● 消音ボタンを押していませんか。(●P.14)
音声がダブって聞こえる	<ul style="list-style-type: none">● 二重放送の音声が「主+副音声」や「主+副」になっていませんか。(●P.26)
音声が切り換えられない	<ul style="list-style-type: none">● メニューの「オートリターン設定」を確認してください。設定が「デコーダー入力(強制)」になっているときは、BSデコーダーでしか音声の切り換えができません。(●P.65)

症状 原因と対処(参照ページ)

接続したビデオ機器からの映像、音が出ない

- ビデオ機器は正しく接続されていますか。(P.52~P.62)
- 正しいビデオ入力を選んでいますか。(P.13)
- ビデオ機器の電源が入っていますか。

突然電源が切れた

- オフタイマーを設定していませんか。(P.28)
- 無操作電源オートオフ機能を設定していませんか。(P.28)
- 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(P.28)

画面表示が消えない

- ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでいませんか。入力信号がないときは強制的に表示され、消すことはできません。

BSチャンネルが選べない

- BSジャックランプが点灯していませんか。BSジャック中は切り換えられません。録画が終わってからBSジャックを解除してください。

2画面の左右画面の入れ換えができない

- ハイビジョン放送、ワイドクリアビジョン放送、S1映像信号が入っているビデオの映像、パソコンの映像を見ているときは、画面入れ換えはできません。

独立音声のとき映像が出ない

- メニューの「映像カット」の設定が「入」になっていませんか。映像を見たいときは「切」にしてください。(P.66)

パソコンの映像が映らない

- 接続ケーブルは正しく接続されていますか。(P.68)
- メニューの「パソコン入力モード設定」は正しく設定されていますか。(P.69)
- パソコンのディスプレイ表示の設定は正しいですか。Windowsの場合は640x480ドットのVGAに設定してください。

このようなときは故障ではありません

- ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。
- 画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。
- 部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
- 磁石やスピーカーなどを近づけたとき、画面が揺れたり色むらが出る場合があります。これは磁気の影響を受けているため故障ではありません。

以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。

雪が降っているような画面になる(スノーノイズ)・雑音が出る

- アンテナは正しく接続されていますか。
- 屋外のアンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。
- アンテナの向きが変わっていたり、壊れていたりしていませんか。

画像が2重・3重になる(ゴースト)

- 山や建物などの影響が考えられます。また、放送局のアンテナが近い場合は、テレビに直接入る電波が影響していることも考えられます。

画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)

- ドライバー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。

画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)

- 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

故障かな?と思ったらまず確かめて

保証とアフターサービス
故障かな?索引

こんなメッセージが表示されたら

次のようなメッセージが表示されたときは、操作を中止するか、画面の指示にしたがって機能を解除してからもう一度操作してください。

メッセージ	原因
レギュラーのため操作できません。	画面サイズが「レギュラー」のときに、画面上下移動をしようとしたため。
HD/EDモード中のため操作できません。	ハイビジョン放送やワイドクリアビジョン放送を見ているときに画面サイズを変えようとしたり、メニューの「3次元Y/C選択」をしようとしたため。
MUSEモード中のため操作できません。	ハイビジョン放送を見ているときに画面サイズを変えようとしたり、メニューの「3次元Y/C選択」をしようとしたため。
TVモードでないため操作できません。	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ放送以外を見ているときに、テレビ放送のチャンネル合わせをしようとしたため。 ● 外部MUSEやパソコン、ビデオを見ているときに、音声切換をしようとしたため。
BSモードでないため操作できません。	BS放送以外を見ているときに、次の操作をしようとしたため。 <ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ入力レベルを調節しようとしたため。 ● TV/独立ボタンを押したため。 ● BS裏録「切」のとき、BSジャックボタンを押したため。
パソコンモードでないため操作できません。	パソコン選択中(パソコンボタンを押したとき)以外のときに、メニューの「パソコンボタン設定」をしようとしたため。
NTSCモードでないため操作できません。	ハイビジョン放送やパソコンの映像を見ているときに、画面上下移動をしようとしたため。
BSジャック入のため操作できません。 切にしてから操作して下さい。	BSジャック中に、次の操作をしようとしたため。 <ul style="list-style-type: none"> ● BSチャンネルを変えようとした。 ● 外部MUSEボタンを押した。 ● メニューの「BS電源オートオフ」を選ぼうとした。 ● メニューの「アンテナ入力レベル表示」を選ぼうとした。 ● メニューの「オートリターン設定」をしようとした。 ● メニューの「BSアンテナ電源」を選ぼうとした。 ● メニューの「映像カット」を選ぼうとした。 ● TV/独立ボタンを押した。
BSジャック選択中です。	BSチャンネルの「HD設定」を「入」(「チャンネル編集」▶P.45)にしたチャンネルでBSジャックを行ったため。
BSジャック MUSEデコーダーVTRモード中です。	BSジャックボタンで「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選んで、MUSEデコーダー/MUSE-NTSCコンバーターをビデオデッキ専用として使っているときに、ハイビジョン放送のチャンネルを選ぼうとしたため。
パソコンモード選択中のため操作できません。	パソコン選択中(パソコンボタンを押したとき)に、オートパノラマなどの設定や、メニューの「3次元Y/C選択」をしようとしたため。

メッセージ	原因
CATVダイレクト切のため操作できません。	メニューの「CATVダイレクト」が「切」のときに、CATVのチャンネル編集をしようとしたため。
ビデオ2選択中のため操作できません。	「ビデオ2」を選んでいるときに、メニューの「オートリターン設定」をしようとしたため。
ビデオ2入力にデコーダー入力に設定されているため操作できません。	メニューの「オートリターン設定」を「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」に設定しているときに、「ビデオ2」を選ぼうとして入力切替ボタンを押したため。
ビデオ2入力にゲーム入力に設定されているため操作できません。	メニューの「ゲームボタン設定」で、「入力選択」を「ビデオ2」に設定しているときに、メニューの「オートリターン設定」をしようとしたため。
オフタイマーのため3分後に電源が切れます。 オフタイマーボタンを押すと設定を変更できます。	オフタイマーが設定されているため。 電源が切れる時間は「3分後」から表示され始め、「2分後」や「1分後」と変わっていきます。
3時間無操作のため3分後に電源が切れます。 続けて見る場合には音量ボタンを押して下さい。	無操作の状態が長時間続いたため。 電源が切れる時間は「3分後」から表示され始め、「2分後」や「1分後」と変わっていきます。
無信号のため3分後に電源が切れます。	無信号の状態が1分間続いたため。 電源が切れる時間は「3分後」から表示され始め、「2分後」や「1分後」と変わっていきます。
デコーダーで選択して下さい。	BS有料放送を見ているときや、メニューの「オートリターン設定」で「デコーダー入力(強制)」が選ばれているときに、本機の音声切替ボタンやTV/独立ボタンを押したため。
BSアンテナ電源を確認して下さい。	メニューの「BSアンテナ電源」が正しく設定されていないか、BSアンテナのケーブルがショートしているため。 「BSアンテナ電源」(●P.42)を変更しても、まだこのメッセージが表示されるときは、販売店にご相談ください。
2画面モードのため操作できません。	2画面で映像を見ているときに、画面サイズ選択ボタンを押したため。
BSモードでの2画面は表示できません。	左右の両画面にBS放送を同時に映そうとしたため。
同一チャンネルの2画面はできません。	左右の両画面に同じテレビ放送(VHF/UHF/CATV)を同時に映そうとしたため。
同一ビデオ入力の2画面はできません。	左右の両画面に同じビデオ入力からの映像を同時に映そうとしたため。
操作画面が右のため操作できません。	操作画面が右画面のときに、音声切替ボタンを押すか、メニューの「音声調節」をしようとしたため。

こんなメッセージが表示されたら

保証とアフターサービス
故障かな? / 索引

用語解説

シネスコサイズ

映像ソフトの画面の縦横比が1:2.35になっているもの。ピスタサイズより横長。

受信チャンネル

受信できる放送局のチャンネル(周波数帯域)のこと。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことをいいます。

スーパーオートパノラマ

本機のオートパノラマ機能の呼称。

スクランブル(放送)

映像・音声信号を暗号化した信号。WOWOWやSt.GIGA、CATVの一部で使われています。

独立音声

テレビ画面の映像と関係のない音声だけの放送。

ハイビジョン放送

現行のテレビ方式(NTSC)の約5倍の情報量を持つ高画質の放送方式。

ピスタサイズ

映像ソフトの画面の縦横比が1:1.85になっているもの。

ぴったりワイドボタン

「映画」「ドラマ」「ゲーム」「パソコン」の各ボタンのこと。画面サイズと画質を見たい番組に適した状態に設定します。

ワイドクリアビジョン放送

画面の横と縦の比率が16:9の放送。本機では識別信号を検出して水平解像度を向上させ、自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。(ふつうのテレビで見ると画面の上下に黒い帯が出ます。)

Aモード音声

BSで放送される音声の種類のひとつ。音質はFM放送以上で、テレビ音声と独立音声があります。

AVコンピュリンクII

接続したビデオデッキの操作で、テレビを連動して使うことができる機能。(AVコンピュリンクIIを備えたビクター製のビデオデッキと接続します。)

Bモード音声

BSで放送される音声の種類のひとつ。音質はCD(コンパクトディスク)と同等です。

BSジャック

録画中のBSチャンネルや音声を固定して、録画中に間違えて他の操作をしないようにしたり、本機に接続したW-VHSデッキやBSチューナー内蔵のビデオデッキが本機内蔵のMUSEデコーダー/MUSE-NTSCコンバーターを専用で使えるようにする機能です。

BSデコーダー

BS有料放送のスクランブルを解除する機器。

CATV(ケーブルテレビ放送)

有線テレビ放送のこと。サービスの行われている地域でのみ受信することができます。ご覧になるには、CATV各社との契約が必要です。加入は有料で、ふつうのテレビ放送以外にいろいろな番組を放送しています。

ED

ワイドクリアビジョン信号のこと。(水平走査周波数は31.5kHzです。)

E.E.センサー

Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+ Electronic Eye(電子の目)。部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。

HD

ハイビジョン信号のこと。W-VHSデッキの映像出力(Y、P₃、P_r)などが、これにあたります。

JSB

日本衛星放送株式会社。

MUSE

ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式。

MUSE-NTSCコンバーター

MUSE信号を現行のNTSC信号に変更するための機器。

NTSC

現行のテレビ(映像)方式。

S映像信号

従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

S-VHS方式のビデオデッキやビデオムービーに採用されています。

S1映像信号

S映像信号にMUSE-NTSCコンバーターのフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。本機では識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

S2映像信号

S映像信号に、ワイドクリアビジョン放送を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。本機では識別信号を検出して自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。

S1映像信号の機能もあわせ持ち、識別信号によって画面サイズが「レギュラー」「フル」「シネマ」に切り換わります。

St. GIGA

衛星デジタル音楽放送株式会社の放送局名。WOWOWの独立音声を使って放送しています。

WOWOW

JSBが放送する番組の愛称。

索引

数字、アルファベット

2画面機能	15, 20
2画面オートデモ	20
3次元Y/C選択	67
AVコンピュリンクII	52, 60, 62
BSチャンネルの設定	44
CATV	80
CATVダイレクト	47
CATVチャンネルの設定	48
E.E.センサー	24, 80
M-Nコン出力	65
MUSE-NTSC変換出力	65
MUSE4CH音声設定	73
S映像信号	80
S1映像信号	80
S2映像信号	80
W-VHS入力モード設定	66

【ア行】

明るさ調節	25
アフターサービス	82
アンテナの接続	30, 40
一括チャンネル合わせ	36
色あいの調節	25
色の濃さの調節	25
映像カット	66
映像選択	
ゲーム	24
シアター	24
ノーマル	24
リビング	24
映像調節	
明るさ	25
色あい	25
色の濃さ	25
画質	25
ピクチャー	25
エラーメッセージ	78
オートパノラマ	18
オートリターン設定	65
オフタイマー	28
親子画面	20
音声切換	26
音声選択	22
音声調節	
高音	27
低音	27
バランス	27

【カ行】

各部の名称	
本体後面	51
本体前面	9
リモコン	10
画質調節	25
画面入換	22
画面サイズ	
シネマ	16
字幕パノラマ	16
パノラマ	16
フル	16
レギュラー	16
画面サイズ選択	18
画面上下移動	18
画面表示	14
兄弟画面	20
ケーブルテレビ放送	80
ゲームボタン設定	71
高音の調節	27
故障かな?	76

【サ行】

サラウンド	27
受信チャンネル	80
受信チャンネルの設定	
BSチャンネルの設定	44
CATVチャンネルの設定	48
一括チャンネル合わせ	36
地域番号表	32
チャンネル編集	38, 44, 48
仕様	75
消音	14
白バランス	24
スキップ	39, 45, 49
静止	15, 23
接続	
AVコンピュリンクII	52, 60, 62
BSアンテナ	40
BSチューナー内蔵のビデオデッキ	54, 58
BSチューナーなしのビデオデッキ	52
BSデコーダー	52, 58, 62
MUSE-LDプレーヤー	57
VHF/UHFアンテナ	30
W-VHSデッキ	60, 62
アンプ(オーディオシステム)	72
テレビゲーム機	70
ノートパソコン	68

ビデオムービー	56
録画用BS内蔵ビデオデッキ	41
録画用ビデオデッキ	31
操作画面選択	21

【タ行】

地域番号表	32
地磁気補正	74
チャンネルサーチ	14, 21
チャンネル編集	
BS	44
CATV	48
VHF/UHF/CATV	38
低音の調節	27
テレビを見る	12
同軸ケーブル	30, 40
独立音声	26, 80

【ナ行】

入力切換	13
------	----

【ハ行】

パソコン入力モード設定	69
パソコンボタン設定	69
バランスの調節	27
ピクチャー調節	25
微調整	39, 49
フィーダー線	30
付属品	8
双子画面	20

【マ行】

無信号電源オートオフ	28
無操作電源オートオフ	28
モニター出力設定	64

【ヤ行】

用語解説	80
------	----

【ラ行】

レギュラー(4:3)映像サイズ設定	19
-------------------	----

【ワ行】

ワイドクリアビジョン放送	80
--------------	----

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はカラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、「故障かな?と思ったらまず確かめて」(P.76)にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイビジョンテレビ
型名	HV-28WZ1 または HV-32WZ1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	
電話番号	() -
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げの販売店 () -
------	-----------------

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼にならない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

● 修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

北海道地区		
札幌S.C.	(011)898-1180	〒004 札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
苫小牧S.S.	(0144)34-6682	〒053 苫小牧市緑町2-7-11
室蘭S.S.	(0143)44-8168	〒050 室蘭市宮の森町3丁目13-13
旭川S.C.	(0166)61-3659	〒070 旭川市神居二条3-2-15
北見S.C.	(0157)25-8557	〒090 北見市山下町4-7-19
釧路S.C.	(0154)24-0797	〒085 釧路市若竹町6-13
帯広S.S.	(0155)24-4493	〒080 帯広市東六条南12-11
函館S.S.	(0138)46-5324	〒041 函館市美原3-16-25
東北地区		
青森S.C.	(0177)23-2261	〒030 青森市桂木4-6-17
八戸S.S.	(0178)44-4521	〒031 八戸市青葉2-21-2
弘前S.S.	(0172)28-0165	〒036 弘前市高田1-13-1
盛岡S.C.	(0196)37-0121	〒020 盛岡市津志田12地割字新田堰94番地1
水沢S.S.	(0197)22-2773	〒023 水沢市天文台通り3-12

秋田S.C.	(0188)24-3189	〒010 秋田市山王中園町4-1
大館S.S.	(0186)43-0980	〒017 大館市美園町5-6
横手S.S.	(0182)32-8873	〒013 横手市赤坂字大道向3-6
仙台S.C.	(022)287-0151	〒983 仙台市若林区六丁の目西町7-13
石巻S.S.	(0225)94-7711	〒986 石巻市門脇字四番谷地8-18
山形S.C.	(0236)42-0279	〒990 山形市松山3-12-18
酒田S.S.	(0234)26-7145	〒998 酒田市亀ヶ崎6-6-1
郡山S.C.	(0249)52-6331	〒963 郡山市堤1-3
いわきS.S.	(0246)28-4991	〒970 いわき市平上荒川字桜町19-4
会津若松S.S.	(0242)32-0247	〒965 会津若松市滝沢町1-5
福島S.S.	(0245)53-9437	〒960-01 福島市本内字南原26-1
信越地区		
新潟S.C.	(025)241-0527	〒950 新潟市明石1-2-19
佐渡S.S.	(0259)57-3127	〒952-13 佐渡郡佐和田町河原田本町93
長岡S.C.	(0258)24-1462	〒940 長岡市下条2-1366-1
上越S.S.	(0255)44-9987	〒942 上越市五智1-11

松本S.C.	(0263)25-9353	〒390 松本市鎌田2-3-50
長野S.C.	(0262)21-9946	〒380 長野市川合新田962-1
上田S.S.	(0268)23-3589	〒386 上田市古里79-1
関東地区		
前橋S.C.	(0272)55-5920	〒371 前橋市大渡町1-19-1
宇都宮S.C.	(028)635-2656	〒320 宇都宮市住吉町17-9
水戸S.C.	(0292)46-1531	〒310 水戸市元吉田町1077
土浦S.C.	(0298)22-5946	〒300 土浦市真鍋6-1-25
甲府S.S.	(0552)37-3136	〒400 甲府市湯田2-11-5
千葉S.C.	(043)247-4551	〒261 千葉市美浜区幸町2-1-1
木更津S.S.	(0438)36-6413	〒292 木更津市真船5-4-9
柏S.C.	(0471)75-4321	〒277 柏市豊四季5-2-10-67
津安S.S.	(0473)53-6189	〒279 浦安市当代島2-13-27
東京地区		
東京 出張修理専門のご相談窓口		
首都圏 サービスセンター	(03)5803-2888	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
東京 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
本郷S.S.	(03)5684-8254	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
秋葉原S.S.	(03)3251-2128	〒101 千代田区外神田1-6-6
練馬S.C.	(03)3993-7520	〒176 練馬区豊玉南1-19-1
大田S.C.	(03)3727-9385	〒145 大田区北千束2-20-6
浦安S.S.	(0473)53-6189	〒279 浦安市当代島2-13-27
八王子S.C.	(0426)46-6914	〒192 八王子市大和田町1-1-1-24
東京 業務用機器専門のご相談窓口		
業務機器センター	(03)3874-5231	〒110 台東区根岸5-4-3
埼玉地区		
埼玉 出張修理専門のご相談窓口		
首都圏 サービスセンター	(03)5803-2888	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
埼玉 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
大宮S.C.	(048)654-5241	〒330 大宮市東大成町2-658-1
熊谷S.S.	(0485)53-5105	〒361 行田市城西2-7-39 ツインハイツ 石山B
川越S.C.	(0492)42-4496	〒350 川越市小室491-1
神奈川地区		
神奈川東部 出張修理専門のご相談窓口		
首都圏 サービスセンター	(03)5803-2888	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
神奈川東部 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
川崎S.C.	(044)975-1879	〒216 川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
横浜S.C.	(045)651-0403	〒231 横浜市中区釜町1-3-1
相模原S.C.	(0427)76-2052	〒229 相模原市古淵3-7-4
神奈川西部 ご相談窓口		
横須賀S.S.	(0468)34-9161	〒239 横須賀市久里浜6-4-1
平塚S.C.	(0463)23-2686	〒254 平塚市老松町4-9(木村ビル)
小田原S.S.	(0465)24-0657	〒250 小田原市浜町4-1-12
静岡地区		
静岡S.C.	(054)282-4141	〒422 静岡市曲金6-5-28
沼津S.S.	(0559)22-1557	〒410 沼津市筒井町6-5
浜松S.S.	(053)421-3441	〒435 浜松市北島町785
東海・北陸地区		
名古屋S.C.	(0568)25-3235	〒481 西春日井郡西春町 カノ坪鶴田121-1
三河S.S.	(0564)26-1005	〒444 岡崎市井ノ口町字河原西31
豊橋S.S.	(0532)64-0815	〒440 豊橋市佐藤町字山崎56-2
岐阜S.S.	(058)274-1947	〒500 岐阜市宇佐南3-1-28
三重S.S.	(0593)52-0841	〒510 四日市市堀木2-15-2
津S.S.	(0592)29-7780	〒514 津市大字半田603-1 半田事務所1F
富山S.C.	(0764)25-2397	〒930 富山市総曲輪4-3-5
金沢S.C.	(0762)31-5242	〒920 金沢市長土塀2-1-27
福井S.S.	(0776)53-6916	〒910 福井市西開発3-211

近畿地区		
滋賀S.S.	(0775)82-5812	〒524 守山市浮気町268
京都南部 出張修理専用のご相談窓口		
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
京都南部 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
京都S.C.	(075)313-3189	〒600 京都市下京区 七条御所の内北町91
京都北部 ご相談窓口		
福知山S.S.	(0773)22-8664	〒620 福知山市厚東町145-2
奈良 出張修理専用のご相談窓口		
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
奈良 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
奈良S.S.	(0744)24-6271	〒634 橿原市葛本町834-2
大阪 出張修理専用のご相談窓口		
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
大阪 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
大阪南S.S.	(06)768-5489	〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16
堺S.C.	(0722)78-3353	〒593 堺市深井沢町3135
大阪 業務用機器専門のご相談窓口		
業務機器部	(06)304-6715	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山S.S.	(0734)72-6799	〒640 和歌山市太田430-8
田辺S.S.	(0739)22-9914	〒646 田辺市文理1-19-18
兵庫東部 出張修理専用のご相談窓口		
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
兵庫東部 お預かり修理、補修用部品のご相談窓口		
神戸S.C.	(078)252-0562	〒651 神戸市中央区磯上通3-2-16
明石S.S.	(078)924-1104	〒673 明石市西明石北町3-4-17
兵庫西部 ご相談窓口		
姫路S.S.	(0792)34-3833	〒670 姫路市中地南町11-1
中国地区		
岡山S.C.	(086)243-1566	〒700 岡山市西古松西町8-23
広島S.C.	(082)243-8839	〒730 広島市中区光南3-9-17
福山S.S.	(0849)31-6984	〒721 福山市南蔵王町3-5-15
呉S.S.	(0823)74-9364	〒737 呉市阿賀北3-1-27-10
山口S.C.	(0839)24-3758	〒753 山口市大字吉敷柿木田3446-4
徳山S.S.	(0834)27-1331	〒745 徳山市野上町2-35
下関S.S.	(0832)51-1040	〒751 下関市熊野町2-14-23
四国地区		
高松S.C.	(0878)66-1200	〒761 高松市田村町205-1
徳島S.C.	(0886)22-7387	〒770 徳島市沖浜2-37
高知S.C.	(0888)82-0546	〒780 高知市高須新町4-143
松山S.C.	(0899)23-0372	〒791 松山市中央1-4-12
宇和島S.S.	(0895)20-1018	〒798 宇和島市坂下津甲407-40
新居浜S.S.	(0897)67-1030	〒792 新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄地区		
福岡S.C.	(092)431-1261	〒812-91 福岡市博多区博多駅前4-16-1
久留米S.C.	(0942)39-3495	〒830 久留米市西町字神浦1-1192
北九州S.C.	(093)921-3981	〒802 北九州市小倉北区三萩野2-9-3
筑豊S.S.	(0948)29-1146	〒820 飯塚市片島2-22-27
佐賀S.S.	(0952)26-8785	〒840 佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎S.C.	(0958)62-5522	〒852 長崎市城山町9-13
佐世保S.S.	(0956)33-5568	〒857-11 佐世保市木風町1467-2
大分S.S.	(0975)43-1422	〒870 大分市大道町4-1-2
熊本S.C.	(096)353-4536	〒861-4 熊本市近見町1218-1
宮崎S.S.	(0985)24-5401	〒880 宮崎市霧島町3-59
延岡S.S.	(0982)35-7077	〒882 延岡市惣領町24-3
鹿児島S.C.	(099)267-3572	〒891-01 鹿児島市小松原2-23-28
沖縄S.C.	(098)898-3631	〒901-22 沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰地区		
山陰ビクター販売(株) サービス部	(0852)31-2811	〒690 松江市西川津町 1484-3
出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	〒693 出雲市今市町854
浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	〒697 浜田市長沢町671-1
米子営業所サービス係	(0859)34-2801	〒683 米子市車尾845
鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	〒680 鳥取市富安2-45

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス
故障がなごり／索引

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

82～83ページをご覧ください

東京 ☎ (03) 5684-9311 【代表】
〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル
大阪 ☎ (06) 765-4161 【代表】
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。



**ご使用を
中 止**

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



省エネで
守る環境
豊かな暮らし

Victor JVC
日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-06 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066